

事業年度	令和4年度
工事種別	改修工事（建築工事）
工事番号	小大工-1

課長	係長	検算	設計

工事名 可児市立今渡北小学校賃貸借校舎トイレ・渡り廊下増築工事

◎注意事項

この内訳書の工事項目及び数量は、積算する上での参考資料です。
積算の際は、設計図面にて工事項目及び数量を拾い出し積算して下さい。

可児市 教育委員会事務局 教育総務課

当初 設計書

岐阜県 可児市全図

位置図



記号

●	市役所	○	町役所
○	支庁庁舎	○	警察署
○	消防署	○	郵便局
○	公民館	○	図書館
○	福祉センター	○	児童センター
○	老人センター	○	青少年センター
○	市民センター	○	文化センター
○	スポーツセンター	○	健康センター
○	生涯学習センター	○	生涯学習センター
○	生涯学習センター	○	生涯学習センター

1:50,000
1:25,000
1:12,500

凡例

● 今渡北小学校



1 : 50,000
0 1000 2000 3000m

工事番号	小大工-1	工事箇所	可児市 今渡 地内	施設名	今渡北小学校
工事名	可児市立今渡北小学校賃貸借校舎トイレ・渡り廊下増築工事				
理 由			工 事 概 要		
<p>本工事は今渡北小学校において、児童数の増加と学級編成が35人に引き下げられることにより今後のクラス数増加に対し教室不足が生じるため、賃貸借校舎を普通教室や特別支援教室として使用していく必要があり利便性を図りトイレと渡り廊下を増築するものである。</p>			<p>建築工事 一式 増築トイレ:鉄骨造平屋建て、床面積A=61.50m² 増築渡り廊下:鉄骨造平屋建て、床面積A=25.75m²</p> <p>電機設備工事 一式</p> <p>機械設備工事 一式</p>		
金 額	円	内消費税相当額	円		
特 記 仕 様 書					
<p>1. 一般事項</p> <p>(1) 受注者は、工事請負契約書、公共建築、電気設備、機械設備工事標準仕様書(最新版)、公共建築、電機設備、機械設備改修工事標準仕様書(最新版)、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。</p> <p>(2) 受注者は、本工事が「可児市工事品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。</p> <p>(3) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿(指示、協議、承諾は除く)、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、所定の様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。</p> <p>2. 建設副産物有効利用及び適正処理について</p> <p>(1) 受注者は、建設副産物を排出するにあたっては、建設リサイクル法を遵守するとともに、「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」により、適切に実施すること。</p> <p>(2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。なお、「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」及び「岐阜県建設発生土管理基準」に基づき適正な利用の推進を図ること。</p> <p>3. 使用材料</p> <p>(1) 生コンクリートについて 本工事に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリート(24N/㎥以上)については55%以下、無筋コンクリート及び鉄筋コンクリート(21N/㎥以下)については60%以下、均しコンクリートについては60%程度とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。</p> <p>4. 工事施工について</p> <p>(1) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。</p> <p>(2) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。</p> <p>5. 工事保険について 本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険(保険対象:第三者に与えた損害)及び工事保険(保険対象:工事目的物、工事材料及び仮設物等)に加入するものとする。</p> <p>6. ワンデーレスポンスの取組について</p> <p>(1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事である。 「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。</p>					

- (2) 実施にあたっては、「可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領」に基づき実施する。
- (3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。
- (4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。

7. 電子納品について

「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。

8. 暴力団等による不当介入における通報義務について

- (1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱(平成22年可児市訓令甲第47号)に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
- (2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

9. 現場代理人の兼務について

現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。

また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人又は専任でない主任技術者を兼務することができる。

1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が3,500万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。

なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員が認めた場合は、兼務を取り消すものとする。

現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。

10. 可児市公共基準点の保全について

工事施工区域内に可児市公共基準点が設置してある場合は、基準点鈿を滅失・き損または、その効用に支障をきたすことのないよう充分に留意すること。施工上止むを得ず支障となる場合は、事前に監督員に報告すること。

11. 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

12. 建築物・工作物等の解体・改修工事に伴うアスベスト調査について

工事規模、請負金額にかかわらず事前にアスベストの使用の有無の事前調査を行うこと。また、一定規模以上の工事は、事前調査結果を岐阜県に報告すること。

13. 新型コロナウイルス感染症の罹患に伴う対応について

本工事において、下記について適切に対応するものとする。

- (1) 国の「新型コロナウイルスの感染症対策基本方針」及び岐阜県の「建設現場等における新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」に準拠する。
- (2) 工事現場等において現場状況等を勘案しつつ、現場内のアルコール消毒設置や定期的な消毒など感染予防対策を徹底すると共に、担当職員や全ての作業従事者等の健康管理に留意すること。
- (3) 受注した工事に係る作業従事者等において、感染が疑われる場合もしくは感染が判明した場合は、発注者及び保健所等に連絡すると共に、保健所等の指示に従い適切な措置が講じられるよう、周知を徹底すること。
- (4) 新型コロナウイルスの影響により、工期の見直しや請負代金額の変更等が必要になる場合については監督員と協議を行うこと。なお、特段の事情がない限り、受注者の責によらない事由によるものとして取り扱うものとする。

14. その他

学校の生徒や先生、来場者等への安全対策に配慮すること。また、学校運営に支障が無い様にするため、学校や教育委員会と事前に仮設計画や工程等に関する協議を行うこと。

その他図面特記仕様書による。

記号	工事名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
	可児市立今渡北小学校賃貸借校舎トイレ・渡り廊下増築工事						
A	建築工事		1.00	式			
E	電気設備工事		1.00	式			
M	機械設備工事		1.00	式			
I	直接工事費						
II	共通仮設費	(共通仮設工事費積上分を含む)	1.00	式			
	純工事費	計					
III	現場管理費		1.00	式			
	工事原価	計					
IV	一般管理費等負担額		1.00	式			
	工事価格	計					
V	消費税相当額		1.00	式			
	総合計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A	建築工事						
A-I	トイレ棟		1.0	式			
A-II	渡り廊下棟		1.0	式			
	計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-I	トイレ棟						
A-1	直接仮設工事		1.0	式			
A-2	土工事		1.0	式			
A-3	地業工事		1.0	式			
A-4	鉄筋工事		1.0	式			
A-5	コンクリート工事		1.0	式			
A-6	鉄骨工事		1.0	式			
A-7	組積・外装パネル工事		1.0	式			
A-8	防水工事		1.0	式			
A-9	屋根及びとい工事		1.0	式			
A-10	金属工事		1.0	式			
A-11	左官工事		1.0	式			
A-12	建具工事		1.0	式			
A-13	塗装工事		1.0	式			
A-14	内装工事		1.0	式			
A-15	仕上ユニット工事		1.0	式			
A-16	外構工事		1.0	式			

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-17	既設改修工事		1.0	式			
A-18	撤去工事		1.0	式			
A-19	発生材処分費		1.0	式			
	計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1	直接仮設工事						
	やりかた		1.0	式			
	墨出し	躯体・仕上	1.0	式			
	現寸型板		1.0	式			
	養生	躯体・仕上	1.0	式			
	外部足場	手摺先行方式くさび緊結式足場 W=900	1.0	式			
	垂直養生	養生シート 防炎Ⅰ類	1.0	式			
	内部足場	脚立足場 並列	1.0	式			
	清掃・片付け		1.0	式			
	竣工時清掃		1.0	式			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-2	土工事						
	根切り	つぼ・布堀 機械	30.9	m3			
	床付け		23.4	m2			
	埋戻し	根切土(建物廻り仮置き土) 機械	21.1	m3			
	盛土	根切土(建物廻り仮置き土) 機械	3.2	m3			
	発生土処分	場外処分	9.7	m3			
	機械運搬費		1.0	式			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-3	地業工事						
	碎石地業	再生碎石 基礎下	2.7	m3			
	碎石地業	再生碎石 土間下	6.9	m3			
	ポリエチレンフィルム	t=0.15 土間下敷込	64.5	m2			
	ポリスチレンフォーム保温版	t=20 土間下敷込	64.5	m2			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-4	鉄筋工事						
	異形鉄筋 D10	SD295A	0.8	t			
	異形鉄筋 D13	SD295A	0.3	t			
	鉄筋加工組立費		1.1	t			
	鉄筋運搬費	10t車	1.1	t			
	スクラップ控除費	H2	31.0	kg			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-5	コンクリート工事						
	普通コンクリート	捨てコンクリート Fc18 SL15	1.4	m3			
	普通コンクリート	基礎・上部躯体 Fc21+6 SL18	7.9	m3			
	普通コンクリート	土間 Fc21+6 SL15	8.4	m3			
	コンクリート打設手間	ポンプ打ち	1.0	式			
	普通型枠	基礎・土間・上部躯体	58.2	m2			
	化粧打放し型枠	地上躯体 A種	14.1	m2			
	打継・化粧目地		6.0	m			
	型枠運搬費	10t車	72.3	m2			
	小 計						
	改 め 計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-6	鉄骨工事						
	鋼材	SS400 H-200×100×5.5×8	500.00	kg			
	鋼材	SS400 H-175×90×5×8	357.00	kg			
	鋼材	STKR400 □-100×100×3.2	271.00	kg			
	鋼材	SSC400 2C-100×50×20×3.2	218.00	lg			
	鋼材	SSC400 2C-75×45×15×3.2	168.00	kg			
	鋼材	SSC400 C-100×50×20×2.3	76.00	kg			
	鋼材	STKR400 □-75×75×3.2	147.00	kg			
	鋼材	SSC400 C-75×45×15×2.3	556.00	kg			
	鋼板	SS400 PL-16	75.00	kg			
	鋼板	SS400 PL-6	140.00	kg			
	鋼板	SS400 PL-4.5	102.00	lg			
	ブレース材	SS400 M16 PL-6 他	1.0	式			
	高力ボルト	トルシア型 S10T M16	126.0	組			
	高力ボルト	トルシア型 S10T M12	225.0	組			
	アンカーボルト	SNR490B M16 L=320 180° フック付 WN締	36.0	本			

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アンカーボルト	SS400 M12 L=240 180° フック付 WN締	33.0	本			
工場製作費	溶接費共	2.7	t			
工場塗装費	ショットブラスト+錆止JISK5674	177.0	m2			
鉄骨運搬費		2.7	t			
現場工事費	HTB締付・他	2.7	t			
現場建方費		2.7	t			
揚重機		1.0	式			
災害防止	水平安全ネット張り	61.5	m2			
アンカーセット	M16 L=320	36.0	本			
アンカーセット	M12 L=240	33.0	本			
無収縮モルタル	300×150程度	18.0	箇所			
スクラップ控除費	H2	89.0	kg			
小 計						
改 め 計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-7	組積・外装パネル工事						
	窯業系サイディングボード張り	t=16 鉄骨下地通気金具止め工法	74.0	m2			
	下張材	透湿防水シート	95.3	m2			
	出隅コーナー材取付	窯業系サイディングボード同材品	9.2	m			
	土台通気水切金物	メーカー標準品 防錆処理品	23.2	m			
	軒天通気見切	メーカー標準品 防錆処理品	23.2	m			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-8	防水工事						
	シーリング	15×10 外壁目地 変性シリコン2成分形 ノンブリードタイプ	50.4	m			
	シーリング	15×10 建具廻り 変性シリコン2成分形 ノンブリードタイプ	33.0	m			
	シーリング	15×10 外部その他 変性シリコン2成分形 ノンブリードタイプ	46.2	m			
	シーリング	15×10 内部雑 変性シリコン2成分形 ノンブリードタイプ	59.8	m			
	シーリング	20×20 内部床(エキスパンション) 変性シリコン2成分形 ノンブリードタイプ	1.4	m			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-9	屋根及びとい工事						
	折版葺	着色ガルバニウム鋼板 t=0.6 折版葺 山高85 働き巾 600程度	62.8	m2			
		裏面無機質系不燃断熱材t=4.0 張り					
	タイトフレーム	メーカー標準品 防錆処理品	44.1	m			
	軒先化粧フレーム	屋根同材	7.4	m			
	軒前面戸	屋根同材	7.4	m			
	水止面戸	屋根同材 シーリング共	7.4	m			
	水上水切	屋根同材 下地・捨水切共 取合加工含	7.4	m			
	ケラバ水切	屋根同材 下地・捨水切共 取合加工含	8.6	m			
	既存棟取り合い水切	屋根同材 下地・捨水切共 取合加工含	8.6	m			
	軒樋	鉄芯入着色硬質塩化ビニル樹脂製角軒樋 前高165WIDE同等品 吊金物共	7.4	m			
	たて樋	着色塩化ビニル管 φ100 掴み金物共	3.3	m			
	落し口	塩ビ製 自在ドレン φ100	1.0	箇所			

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-10	金属工事						
	外壁取合エキスパンションカバー	ガルバニウム鋼板 t=0.6加工 平部	3.6	m			
	外壁取合エキスパンションカバー	ガルバニウム鋼板 t=0.6加工 入隅	3.3	m			
	アルミ笠木	直線部 押出成形品 アルマイトシルバー W=200程度	15.9	m			
	アルミ笠木	コーナー部 押出成形品 アルマイトシルバー W=200程度	1.0	箇所			
	ステンレス床見切	SUS304 t=2.0加工 HL 40×20	2.5	m			
	ステンレス巾木	SUS304 t=1.0加工 HL H=100	45.7	m			
	軽量鉄骨壁下地	JIS 100型 @300	31.0	m2			
	軽量鉄骨壁下地	JIS 65型 @300	38.7	m2			
	軽量鉄骨壁下地 開口補強		1.0	式			
	軽量鉄骨天井下地	JIS 19型 @300	55.9	m2			
	軽量鉄骨天井下地 開口補強		1.0	式			
	壁点検口	アルミ額縁枠 600×600 鍵付	1.0	箇所			
	天井点検口	アルミ額縁枠 450×450	3.0	箇所			

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-11	左官工事						
	床 コンクリート金こて押さえ	内部 張りもの下	55.9	m2			
	床 コンクリート金こて押さえ	外部 犬走り仕上面	15.5	m2			
	壁 化粧打放し面補修	全面補修 塗装下地	9.3	m2			
	立上り壁天端金こて押さえ	W=200程度	28.7	m			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-12	建具工事						
a	アルミニウム製建具工事		1.0	式			
b	軽量鋼製建具工事		1.0	式			
c	トイレブース工事		1.0	式			
d	ガラス工事		1.0	式			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
a	アルミニウム製建具工事						
	AW-1	5,140×500 アルミニウム製突出し6連窓	1.0	箇所			
	AW-2	1,000×1,260 アルミニウム製たてすべり出し窓	2.0	箇所			
	AW-3	1,500×500 アルミニウム製嵌め殺し窓	1.0	箇所			
	少々計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
c	トイレブース工事						
	TS-1	高圧メラミン化粧板トイレブース H=2000	1.0	箇所			
	TS-2	高圧メラミン化粧板トイレブース H=2000	2.0	箇所			
	少々計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
d	ガラス工事						
	網入り型板ガラス	t=6.8 2.18㎡以下	5.7	m2			
	ガラスシーリング	シリコーン系 5×5 ※ 片面数量両面単価	29.1	m			
	ガラスクリーニング	内外共	5.7	m2			
	少 々 計						
	改 め 計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-13	塗装工事						
	アクリルシリコンクリヤー塗装	外部 コンクリート化粧打放し面	9.3	m2			
	クリヤラッカー塗り	細巾 B種 素地ごしらえB種共	19.2	m			
	少々計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-14	内装工事						
	ビニル床シート(A)	超防汚染・消臭性 ノーワックスビニル床シート(FS) t=2.0	37.3	m2			
	ビニル床シート(B)	ノーワックスビニル床シート(HS) t=2.0	17.2	m2			
	ビニル巾木	H=100	18.6	m			
	外壁面木製胴縁組	米榿 45×45 @300 ※FL+2000以下	42.5	m2			
	外壁面木製胴縁組	米榿 45×45 @450 ※FL+2000以上	7.7	m2			
	壁 石膏ボード	t=12.5 ジョイント処理共	44.6	m2			
	壁 石膏ボード	t=9.5 突付	44.6	m2			
	壁 耐水石膏ボード	t=12.5 突付	86.3	m2			
	壁 耐水合板	完全耐水合板(I類)t=12	5.0	m2			
	壁 メラミン不燃化粧板	t=3 パネル間シーリング目地共	91.3	m2			
	壁 ビニル壁クロス	無機質不燃ビニルクロス	44.6	m2			
	壁 出隅見切材	木製	19.2	m			
	天井 化粧石膏ボード	t=9.5	55.9	m2			
	天井廻り縁	塩ビ製 コ型	73.9	m			

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	内壁 既設取合ジョイント目地材	塩ビ目地材(既製品)	4.8	m			
	天井 既設取合ジョイント目地材	塩ビ目地材(既製品)	1.4	m			
	壁 断熱材充填	グラスウール保温材 t=100 24kg/m3	50.2	m2			
	天井 断熱材敷込み	グラスウール保温材 t=100 24kg/m3	55.9	m2			
	小 計						
	改め計						

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-15 仕上ユニット工事						
配管帯面台	ポストフォーム加工メラミン樹脂成型板 D=150	7.9	m			
配管帯面台	ポストフォーム加工メラミン樹脂成型板 D=100	3.1	m			
汚垂石	汚垂石:防汚・防臭薄型陶板 D=600	3.4	m			
室名札	アクリル製 200×200程度	1.0	箇所			
ピクトサイン	アクリル製 200×200程度	3.0	箇所			
消火器	ABC10型 スタンド共	1.0	箇所			
掃除具棚	L=2100 D300+200 2段 メラミン化粧板フラッシュ t=25	1.0	箇所			
掃除具掛	L=500 米榘30×20 SUSフック付	2.0	箇所			
	小 計					
	改め計					

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-16	外構工事						
	排水管	硬質塩化ビニル管 VPφ100 屋外地中	5.0	m			
	塩ビ柵	塩ビ小口径柵 φ150	1.0	箇所			
	小 計						
	改 め 計						

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-17 既設改修工事						
軽量鉄骨壁下地	JIS 65型 @300	2.9	m2			
軽量鉄骨天井下地	JIS 19型 @300	1.9	m2			
モルタル金こて	張りもの下	0.2	m2			
ビニル床シート	t=2.0 ※既設同等品	0.2	m2			
ビニル巾木	H=100	1.2	m			
壁 石膏ボード	t=12.5 ジョイント処理共	2.9	m2			
壁 石膏ボード	t=9.5 突付	2.9	m2			
壁 ビニル壁クロス	無機質不燃ビニルクロス	2.9	m2			
天井 化粧石膏ボード	t=9.5	1.9	m2			
天井廻り縁	塩ビ製 コ型	3.4	m			
下がり壁見切	塩ビ製	1.6	m			
小 計						
改 め 計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-18	撤去工事						
	外壁サイディングボード撤去	t=16程度 木胴縁共	1.6	m2			
	断熱材撤去	グラスウール保温材 t=100程度	1.6	m2			
	内装下地材撤去	石膏ボード t=12.5 程度	1.6	m2			
	内装仕上材撤去	ビニルクロス程度	1.6	m2			
	アルミニウム製建具撤去	1600×1500 引違い窓	1.0	箇所			
	ガラス撤去	透明強化ガラス t=4 程度	2.4	m2			
	コンクリートカッター掛	壁 厚150程度 有筋	1.8	m			
	コンクリート壁撤去	有筋	1.0	式			
	砂場樹脂枠撤去	砂場:5,200×5,200 下部コンクリート共	1.0	式			
	発生材積込・運搬費	コンクリート・モルタル類	1.5	m3			
	発生材積込・運搬費	木材類	0.1	m3			
	発生材積込・運搬費	金属	34.0	kg			
	発生材積込・運搬費	ガラス・陶磁器	0.1	m3			
	発生材積込・運搬費	混合	0.1	m3			

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-19	発生材処分費						
	発生材処分費	コンクリート・モルタル類	1.5	m3			
	発生材処分費	木材類	0.1	m3			
	発生材処分費	金属	34.0	kg			
	発生材処分費	ガラス・陶磁器	0.1	m3			
	発生材処分費	混合	0.1	m3			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-II	渡り廊下棟						
A-1	直接仮設工事		1.0	式			
A-2	土工事		1.0	式			
A-3	地業工事		1.0	式			
A-4	鉄筋工事		1.0	式			
A-5	コンクリート工事		1.0	式			
A-6	鉄骨工事		1.0	式			
A-7	防水工事		1.0	式			
A-8	屋根及びとい工事		1.0	式			
A-9	左官工事		1.0	式			
A-10	塗装工事		1.0	式			
A-11	内外装工事		1.0	式			
A-12	外構工事		1.0	式			
A-13	既設改修工事		1.0	式			
A-14	撤去工事		1.0	式			
A-15	発生材処分費		1.0	式			

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-1	直接仮設工事						
	やりかた		1.0	式			
	墨出し	躯体・仕上	1.0	式			
	現寸型板		1.0	式			
	養生	躯体・仕上	1.0	式			
	外部足場	手摺先行方式くさび緊結式足場 W=900	1.0	式			
	垂直養生	養生シート 防炎Ⅰ類	1.0	式			
	内部足場	枠組棚足場	1.0	式			
	内部足場	脚立足場 並列	1.0	式			
	清掃・片付け		1.0	式			
	竣工時清掃		1.0	式			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-2	土工事						
	根切り	つぼ・布堀 機械	11.7	m3			
	床付け		5.2	m2			
	埋戻し	根切土(建物廻り仮置き土) 機械	4.9	m3			
	盛土	根切土(建物廻り仮置き土) 機械	1.1	m3			
	発生土処分	場外処分	6.8	m3			
	機械運搬費		1.0	式			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-3	地業工事						
	碎石地業	再生碎石 基礎下	0.8	m3			
	碎石地業	再生碎石 土間下	2.5	m3			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-4	鉄筋工事						
	異形鉄筋 D10	SD295A	0.3	t			
	異形鉄筋 D13	SD295A	0.5	t			
	鉄筋加工組立費		0.8	t			
	鉄筋運搬費	10t車	0.8	t			
	スクラップ控除費	H2	21.0	kg			
	小 計						
	改 め 計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-5	コンクリート工事						
	普通コンクリート	捨てコンクリート Fc18 SL15	0.4	m3			
	普通コンクリート	基礎・上部躯体 Fc21+6 SL18	4.1	m3			
	普通コンクリート	土間 Fc21+6 SL15	7.5	m3			
	コンクリート打設手間	ポンプ打ち	1.0	式			
	普通型枠	基礎・土間・上部躯体	17.0	m2			
	化粧打放し型枠	地上躯体 A種	26.1	m2			
	打継・化粧目地		10.3	m			
	型枠運搬費	10t車	43.0	m2			
	小 計						
	改 め 計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-6	鉄骨工事						
	鋼材	SS400 H-200×100×5.5×8	418.00	kg			
	鋼材	SS400 H-175×90×5×8	245.00	kg			
	鋼材	STK400 □-100×100×3.2	287.00	kg			
	鋼材	SSC400 2C-100×50×20×3.2	49.00	kg			
	鋼材	SSC400 C-100×50×20×2.3	61.00	kg			
	鋼材	SSC400 C-75×45×15×2.3	70.00	kg			
	鋼材	STKR400 □-75×45×2.3 (手摺笠木・受材)	138.00	kg			
	鋼板	SS400 PL-12	30.00	kg			
	鋼板	SS400 PL-6	70.00	kg			
	鋼板	SS400 PL-4.5	10.00	kg			
	ブレース材	SS400 M16・M12 PL-6 4.5 他	1.0	式			
	高力ボルト	トルシア型 S10T M16	79.0	組			
	高力ボルト	トルシア型 S10T M12	48.0	組			
	アンカーボルト	SNR490B M16 L=320 180° フック付 WN締	20.0	本			

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
工場製作費	溶接費共	1.4	t			
工場塗装費	ショットブラスト+錆止JISK5674	55.9	m2			
鉄骨運搬費		1.4	t			
現場工事費	HTB締付・他	1.4	t			
現場建方費		1.4	t			
揚重機		1.0	式			
災害防止	水平安全ネット張り	25.8	m2			
アンカーセット	M16 L=320	20.0	本			
スクラップ控除費	H2	49.0	kg			
小 計						
改 め 計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-7	防水工事						
	シーリング	15×10 外壁目地・その他 変性シリコン2成分形 ノンブリードタイプ	140.0	m			
	シーリング	20×20 既設床取合 変性シリコン2成分形 ノンブリードタイプ	4.6	m			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-8	屋根及びとい工事						
	折版葺	着色ガルバニウム鋼板 t=0.6 折版葺 山高85 働き巾 600程度	35.3	m2			
	タイトフレーム	メーカー標準品 防錆処理品	24.0	m			
	軒先化粧フレーム	屋根同材	24.0	m			
	ケラバ包み	屋根同材	11.8	m			
	軒樋	鉄芯入着色硬質塩化ビニル樹脂製角軒樋 前高165WIDE同等品 吊金物共	12.0	m			
	たて樋	着色塩化ビニル管 φ75 掴み金物共	10.3	m			
	落し口	塩ビ製 自在ドレン φ75	3.0	箇所			
	小 計						
	改 め 計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-9	左官工事						
	床 コンクリート金こて押さえ	仕上面	11.5	m2			
	床 コンクリート刷毛引き	仕上面	41.4	m2			
	壁 化粧打放し面補修	全面補修 塗装下地	9.5	m2			
	立上り壁天端金こて押さえ	W=200程度	15.9	m			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-10	塗装工事						
	DP	外部 鉄鋼面 1級 素地ごしらえB種共	61.9	m2			
	アクリルシリコンクリヤー塗装	外部 コンクリート化粧打放し面	9.5	m2			
	小 計						
	改 め 計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-11	内外装工事						
	角波サイディング張り	着色ガルバニウム鋼板 t=0.8 折版葺	4.5	m2			
	同上端部見切	壁同材板金加工 コ型	8.5	m			
	同上下部水切板	屋根同材加工	4.5	m			
	腰壁鋼製下地	□-45×45×1.6 @300程度	29.1	m2			
	腰壁下張り材	珪酸カルシウム板 t=6 突付	29.1	m2			
	腰壁鋼板張り	着色ガルバニウム鋼板 t=0.4 働き巾600程度	29.1	m2			
	水切板	着色ガルバニウム鋼板 t=0.6加工	16.2	m			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-12	外構工事						
	排水管	硬質塩化ビニル管 VPφ100 屋外地中	9.0	m			
	塩ビ柵	塩ビ小口径柵 φ150	3.0	箇所			
	小 計						
	改 め 計						

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-13	既設改修工事					
	既設渡り廊下鉄骨改修工事	1.0	式			
	小 計					
	改め計					

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-14	撤去工事						
	コンクリートカッター掛	床 厚150程度 有筋	5.7	m			
	コンクリートカッター掛	壁 厚150程度 有筋	2.2	m			
	コンクリート床撤去	有筋	1.0	式			
	コンクリート壁撤去	有筋	1.0	式			
	発生材積込・運搬費	コンクリート・モルタル類	0.7	m3			
	発生材積込・運搬費	金属	41.0	kg			
	発生材積込・運搬費	混合	0.1	m3			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-15	発生材処分費						
	発生材処分費	コンクリート・モルタル類	0.7	m3			
	発生材処分費	金属	41.0	kg			
	発生材処分費	混合	0.1	m3			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
E-1	幹線設備						
	合成樹脂可とう電線管	PFS 36 隠蔽部	38.0	m			
	電線ケーブル	EM-CE5.5-4C 管内	38.0	m			
	電灯分電盤	L-02 新設 壁掛	1.0	箇所			
	既設分電盤改修	L-1	1.0	箇所			
	屋外既設配管配線盛替え	土工事共	1.0	式			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
E-2	電灯・換気設備						
	合成樹脂可とう電線管	PFS 22 隠蔽部	6.0	m			
	電線ケーブル	EM-EEF1.6-3C 管内	2.0	m			
	電線ケーブル	EM-EEF1.6-3C コロガシ	32.0	m			
	電線ケーブル	EM-EEF1.6-2C+2C コロガシ	6.0	m			
	電線ケーブル	EM-EEF1.6-3C+3C 管内	4.0	m			
	電線ケーブル	EM-EEF1.6-3C+3C コロガシ	23.0	m			
	LED照明器具 (A)	ベースライト 露出	1.0	個			
	LED照明器具 (B)	ダウンライト 埋込	15.0	個			
	LED照明器具 (C)	ダウンライト 埋込	5.0	個			
	埋込人感センサー	親機 広角	2.0	個			
	埋込人感センサー	親機 広角 換気扇連動	1.0	個			
	埋込人感センサー	子機 広角	2.0	個			
	埋込人感センサー	子機 広角 換気扇連動	3.0	個			
	人感センサースイッチ	切替スイッチ(金属プレート付) 2個用	3.0	個			
	人感センサースイッチ	切替スイッチ(金属プレート付) 1個用	1.0	個			

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	天井換気扇	FV-1 埋込型	2.0	箇所			
	天井換気扇	FV-2 埋込型	1.0	箇所			
	バンドキャップ	アルミ製 φ100	3.0	箇所			
	スパイラルダクト	φ100	7.0	m			
	保温工事		1.0	式			
	小 計						
	改 め 計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
E-3	コンセント設備						
	合成樹脂可とう電線管	PFS 22 隠蔽部	36.0	m			
	電線	EM-IE2.0-2C + 1.6-1C 管内	36.0	m			
	アウトレットボックス	樹脂製 カバー付	17.0	箇所			
	埋込コンセント(金属プレート付)	2P15A×1 接地極・接地端子付 一体型	7.0	箇所			
	小 計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
E-1	電灯設備						
	電線管	GP-28 露出部 塗装共	14.0	m			
	電線ケーブル	EM-EEF1.6-3C 管内	14.0	m			
	LED照明器具 (D)	直付LEDタイト	3.0	個			
	露出ボックス	GP用 丸型 G22	8.0	個			
	小 計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	衛生器具設備						
	洋風便器 CFS498BYC/BC-P110PMA	フラッシュタンク式 掃除口付 暖房便座	7	組			
	小便器 UFS900JS/U-51MP	低リップタイプ 自動洗浄機能付 AC100V	4	〃			
	洗面器 L270C/L-275FCR	カウンター一体形 自動単水栓 AC100V	1	〃			
	洗面器 350CM/L-2150FC	カウンター式 自動単水栓 AC100V	5	〃			
	カウンター ML45/MB-450M	奥行き450 1方エプロン L=2700 洗面器3	1	〃			
	カウンター ML45/MB-450M	奥行き450 1方エプロン L=1800 洗面器2	1	〃			
	掃除用流し SK22A/S-202A	レバーハンドル横水栓 アンゲル止水栓	1	〃			
	手すり T112CL10/KF-920AE70D12J	L型固定式 700W 120D 樹脂被覆式	2	〃			
	〃 T112CL11/KF-926AE80D25J	〃 800W 230D 〃	1	〃			
	〃 T112CU22/KF-H701AEJ	小便器用 600W 樹脂被覆式	1	〃			
	〃 T112HK6R/KF-471EH60J	跳ね上げ式 ロック付 600L 樹脂被覆式	1	〃			
	鏡 YMK52K/KF-5010AG	480×1100H	5	枚			
	〃 YMK51K/KF-3610AS	360×1100H	1	〃			
	小 計						
	改め計						

名 称		摘 要		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	給水設備							
	給水管 耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP	屋外地中	25	16 m			
	〃 〃	〃	便所	20	20 〃			
	〃 〃	〃	〃	25	21 〃			
	給水管 ステンレス鋼管	SUS	便所	20	8 m			
	〃 〃	〃	〃	25	3 〃			
	仕切弁 GV	JIS10K	25		2 個			
	弁ボックス	VC-P			2 カ所			
	地中埋設標	鋳、埋設テープ			1 式			
	既設給水管分岐				1 〃			
	保温	グラスウール	天井PS		1 〃			
	土工事	山砂含む			1 〃			
	小 計							
	改 め 計							

名 称		摘 要		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	排水設備							
	排水管 硬質塩化ビニル管	VP	屋外地中	50	1 m			
	〃 〃	〃	〃	65	1 〃			
	〃 〃	〃	〃	100	3 〃			
	〃 〃	〃	〃	150	44 m			
	排水管 硬質塩化ビニル管	VP	便所	40	10 〃			
	〃 〃	〃	〃	50	20 〃			
	〃 〃	〃	〃	65	12 〃			
	〃 〃	〃	〃	75	13 〃			
	〃 〃	〃	〃	100	16 〃			
	通気管 硬質塩化ビニル管	VP	便所	40	6 m			
	〃 〃	〃	〃	50	5 〃			
	〃 〃	〃	〃	65	12 〃			
	通気口	深型フット SUS製75φ			1 個			
	塩ビ小口径柵 90L 150-200	塩ビ蓋 ~700H			1 カ所			
	〃 〃	〃 ~800H			1 〃			
	〃 45L 150-200	〃 ~900H			1 〃			
	〃 ST 150-200	〃 ~600H			1 〃			
	〃 90Y 150-200	〃 ~400H			1 〃			
	〃 〃	〃 ~500H			1 〃			

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	塩ビ小口径桧 45Y 150-200	塩ビ蓋 ~500H	2	カ所			
	〃 〃	〃 ~900H	1	〃			
	既設管接続	コンクリート管 150	1	式			
	床上掃除口	CIR 50 長尺シート用	3	個			
	〃	CIR 65 長尺シート用	2	〃			
	塗装	通気管	1	〃			
	土工事	山砂含む	1	〃			
	小 計						
	改め計						

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
共通仮設(積上分)						
仮囲い	波形亜鉛鉄板 H=1800	64.6	m			
工事用出入口	キャスターゲート W6000×H1800 程度	1.0	箇所			
ガードフェンス柵	ガードフェンス H=1800	27.1	m			
仮設間仕切り壁		4.0	m			
交通整理員		1.0	式			
小 計						
改め計						

可児市立今渡北小学校

賃貸借校舎トイレ・渡り廊下増築工事

図 面 目 録					
番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺
A-01	特記仕様書-1	-	S-01	基礎伏図・基礎詳細図・鉄骨部材リスト表	1/30・100
A-02	特記仕様書-2	-	S-02	梁伏図・軸組図	1/100
A-03	特記仕様書-3	-	S-03	鉄骨詳細図	1/15・30
A-04	特記仕様書-4	-			
A-05	配置図・付近見取図	1/700	E-01	電気設備 特記仕様書-1	-
A-06	仕上表・面積表	1/400	E-02	電気設備 特記仕様書-2	-
A-07	校舎トイレ平面図・屋根伏図	1/100	E-03	電気設備 便所平面図	1/50
A-08	校舎トイレ立面図・断面図	1/100	E-04	トイレコンセント・渡り廊下照明平面図	1/50
A-09	校舎トイレ断面詳細図・部分詳細図	1/10~30			
A-10	校舎トイレ平面詳細図・展開図・天井伏図	1/50・100			
A-11	建具表・既設改修詳細図	1/50・100	M-01	機械設備 特記仕様書・概要	-
A-12	渡り廊下詳細図	1/20~100	M-02	機械設備 凡例 器具表	-
A-13	仮設計画図	1/500	M-03	機械設備 1階平面図・樹リスト	1/100
			M-04	機械設備 便所平面詳細図	1/50

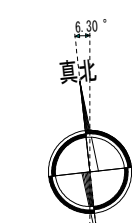
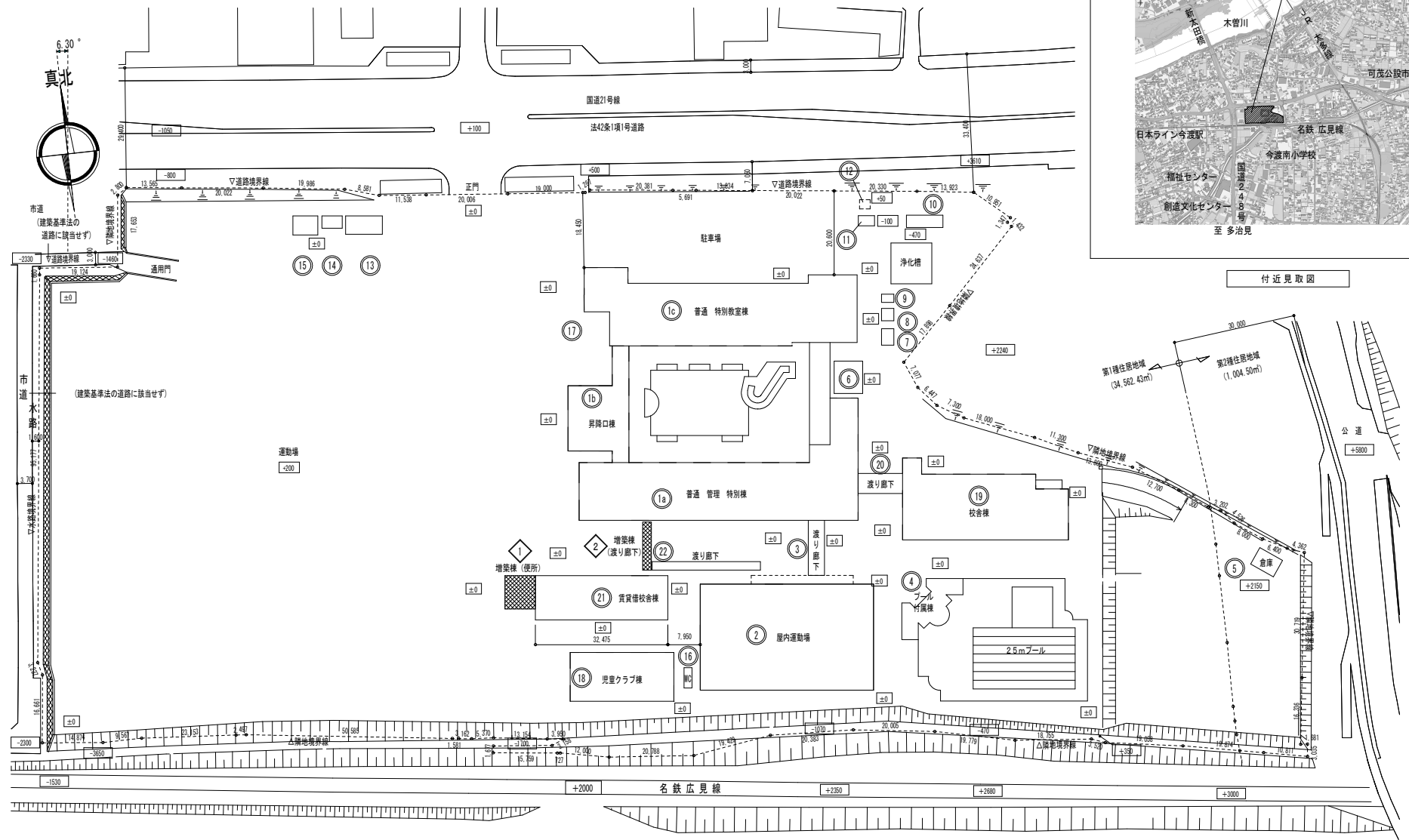
令和4年3月

株式会社 三宅設計

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項				
2 仮設工事	①足場その他	「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、[2.2.4] 同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」 における(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 内部足場 ○設置する (○)取立、足場板等 (○)組網足場 () 設置しない 外部足場 ○設置する、○設置しない 防護シート ○設置する、○設置しない ・外部足場の防護シートによる養生 (・養生シート ○指示による)	5 鉄筋工事	①鉄筋の種類	鉄筋の種類 種類 呼び名 (mm) 備考 [5.2.1][表5.2.1] ○SD295A D10・D13・D16 ・SD345 D19・D22	6 溶融亜鉛めっき高力ボルト	①鉄筋の種類	セツの種類 [7.3.2][7.4.2][7.12.5] ※1種 F G T 相当 溶融亜鉛めっき高力ボルトの種 ・構造図による 溶融亜鉛めっき高力ボルトのボルト孔の径 ・構造図による ボルトの端端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・構造図による 摩擦面の処理 ・プラスト処理 (表面粗度 5.0 μm Rz 以上) ・りん酸塩処理 すべり耐力等の確認方法 ※すべり耐力試験 試験方法等 ・構造図による				
	②監督職員事務所	・設ける ・構内既存建築物の一部を使用する。 ・構内に新設する。 規模 (m2程度) ・10・20 ※35・65・100		2 溶接金網	形状等 [5.2.2] 種類 種類の記号 網目の形状、寸法、鉄線の径 (mm) 使用部位 ・溶接金網 ・鉄筋格子		⑥無筋コンクリート	コンクリートの種類 ・ [6.14.1] セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・高炉セメントB種 [G] ・フライアッシュセメントB種 [G]	⑦アンカーボルト	アンカーボルトの種類 ○構造図による 仕上りの程度 ※標準仕様書 表7.2.3による ボルトの端端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ○構造図による		
	③工事用水	構内既存の施設 ※利用できない ・利用できる (※有償・無償)		③鉄筋の継手及び定着	鉄筋の継手の方法等 [5.3.4][5.5.2][5.6.3] 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ○重ね継手 D10~16 耐力壁の鉄筋 ○重ね継手 D10~16 その他の鉄筋 () ○重ね継手 D10~16		⑦打線の位置、ひび割れ誘発目地、打継目地	③打線の位置、ひび割れ誘発目地、打継目地 [6.6.4][6.8.1] ○断面による	7 土工事	⑧溶接材料	溶接材料 [7.2.5] ※[7.2.5](1)(2)による	
	④工事電力	構内既存の施設 ※利用できない ・利用できる (※有償・無償)		④鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (溶接金網を含む)	最小かぶり厚さ [5.3.5] ○指示による ()		⑧構造体コンクリートの仕上がり	部材の位置及び断面寸法の許容差の標準値 [6.2.5] 合板せき板を用いるコンクリートの打直し仕上げ 種類 適用箇所 ○A種 コンクリート化粧打直し仕上げ ・B種 ・C種		⑨ターンバックル	種類 建築用ターンバックル鋼 ※削特式 建築用ターンバックルボルト ※羽子板ボルト ねじの呼び ○構造図による	
	⑤設計GL	※設計GL=今回増築する既存の貫貫借校舎1FL-300とする		⑤圧接完了後の圧接部の試験	柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無 ○なし ・有り 適用箇所 () 主筋のかぶり厚さを径の1.5倍以上確保する 軽量コンクリートで土に接する部分 ○なし ・有り 適用箇所 () 最少かぶり厚さ+加える厚さ () mm 耐久性不利な部分 (塩害等を受けるおそれのある部分等) ○なし ・有り 適用箇所 () 最少かぶり厚さのくわえる厚さ () mm 鉄筋相互のあき (機械式継手及び溶接継ぎ手を除く) ○指示による ()		⑨打増し厚さ (打直し仕上げ部)	-打直し仕上げの打増し厚さ (外部に面する部分に限る) ○25mm ・打直し仕上げの打増し厚さ (内部に面する部分に限る) ○10mm		4 地業工事	⑩柱底均しモルタル	モルタルの種類 ・無収縮モルタル ○収縮グラウト 無収縮モルタルの材料及び混合材料、割合等 ○[7.2.9](2)(7)及び(8)による 品質及び試験方法 ○表7.2.5による 工法の別 ※[表7.10.2] (※A種[モルタル厚さ50] ・B種[モルタル厚さ30])による
	⑥確認済の表示	建築基準法第89条に基づく「確認があった旨」の表示をする。 ○適用する		⑥コンクリートの種類	コクリートの種類 ※1種 (JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート) ・2種 (JIS A 5308に適合したコンクリート) [6.2.1~4][6.3.2][6.10.1、2] 普通コンクリートの設計基準強度 ※構造図による ○構造強度補正値 (S) を適用すること。 軽量コンクリートの設計基準強度 [6.2.1~3][6.10.1~2][表6.2.1~2] 設計基準強度 (N/mm2) スラップ 気乾単位容積質量 (t/m3) 種類 適用箇所 ・ ※21 ・		⑩型枠	-せき板の材料及び厚さ ○合板 (○2mm) [G] ・断熱材を使用した型枠材 使用箇所、指示による () ・MCR工法用シート 適用箇所、指示による () 打増し厚さ ・20mm 打増し範囲、指示による () ・スリーブの材質・規格等 指示による () ※標準仕様書6.8.1表による			⑪工作用	監督員による現寸検査 ○行わない 地業工事を含め、既存建築物との取り合い箇所がある場合は現場実測の上、作成を行う。
③建設発生土の処理	「建設発生土情報交換システム」(一財)日本建設情報総合センター(JACIC)を活用し近隣の受入先を調査の上、搬出距離、受入条件等が確認できる資料を監督職員に提出し、協議により搬出先を決定する。搬出後、監督職員へ搬出先の受入を確認できる資料を提出する。	⑦コンクリートの気乾1単位容積質量による種類及び強度等	○行わない ・行う 位置等、指示による ()	⑫製作精度	※配置しない ・配置しない ○全ての「7」がH12建告第二号(1)(2)に規定する仕様を満足すること	⑫地盤調査の結果	調査報告書 ・申請数地の既往調査報告書のみによる ・申請数地の既往調査報告書及び今回工事に含まれる地盤調査結果による ・近隣数地の調査報告書及び今回工事に含まれる地盤調査結果による 調査位置、柱状図、地層構成、地下水位 ※構造図による	⑬反組			・行わない [7.3.10]	
④建設発生土の処理	「建設発生土情報交換システム」(一財)日本建設情報総合センター(JACIC)を活用し近隣の受入先を調査の上、搬出距離、受入条件等が確認できる資料を監督職員に提出し、協議により搬出先を決定する。搬出後、監督職員へ搬出先の受入を確認できる資料を提出する。	⑧コンクリートの気乾1単位容積質量による種類及び強度等	○行わない ・行う 位置等、指示による ()	⑬溶接接合	開先の形状 ○構造図による	①地盤調査の結果	調査報告書 ・申請数地の既往調査報告書のみによる ・申請数地の既往調査報告書及び今回工事に含まれる地盤調査結果による ・近隣数地の調査報告書及び今回工事に含まれる地盤調査結果による 調査位置、柱状図、地層構成、地下水位 ※構造図による	⑭高力ボルト			ボルトの区分 [7.2.2][7.3.2][7.4.2][7.12.5] ○トルン形高力ボルト ・J15形高力ボルト 高力ボルトの径 ○構造図による ボルトの端端距離、ボルトの間隔、ゲージ等 ○構造図による 摩擦面の処理方法 ・自然発錆 (風皮等を除去した後に自然放置して表面に赤錆が発生した状態) ○プラスタ処理 (表面粗度50 μm Rz以上) ・すべり耐力試験の実施 ・すべり耐力試験 すべり耐力試験において、対比試験片を作成し、摩擦面の処理状況の確認をする	⑮入熱、バス間温度の溶接条件
②地盤調査の結果	調査報告書 ・申請数地の既往調査報告書のみによる ・申請数地の既往調査報告書及び今回工事に含まれる地盤調査結果による ・近隣数地の調査報告書及び今回工事に含まれる地盤調査結果による 調査位置、柱状図、地層構成、地下水位 ※構造図による	⑨セメント	種類 [6.3.1] ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 (普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された程度の他、水和熱が7日目で32J/g以下、かつ28日目で40J/g以下のものとす) 適用箇所 () ・高炉セメントB種 [G] 適用箇所 (※基礎及び基礎壁) ・フライアッシュセメントB種 [G] 適用箇所 ()	④高力ボルト	ボルト及びナットの種類 [7.2.3][7.3.2、8] ボルトの規格は、JIS B 1180とする。 ボルトの種類は、呼び径六角ボルト又は全ねじ六角ボルトとし、材料は鋼とする。 ボルトの強度区分は、4.6又は4.8とする。なお、呼び径六角ボルトの軸径の最大寸法は、ボルトの径の値以下とする。 ナットの規格は、JIS B 1181とする。 ナットの種類は、六角ナット-Cとし、材料は、鋼とする。 産金 ※JIS B 1256 ボルトの端端距離、ボルトの間隔、ゲージ等 ・構造図による 母屋又は鋼縁の取付けに使用するボルトの孔径 ※ねじの呼び径+1.0mm	②支持地盤	[3.2.1][4.2.4][4.3.4~5][4.4.4][4.5.5~6] ・杭基礎 支持地盤の種類及び位置 (基礎ぐいの先端の位置含む) ※構造図による ○溶接基礎 支持地盤の種類及び位置 (基礎底部の位置含む) ※構造図による 試験掘り (根切り底の状態の確認等) ○行わない ・行う 位置等、指示による ()	③鋼材	種類等 ○構造図による 有効総長比 (圧縮に限り) ※構造図による			
③砂利地業	材料 ○再生クラッシュサン、切込砂利及び切込採石 砂利厚さ ・60mm ○指示による 適用箇所 ・基礎下、土間コンクリート下、土に接するスラップ ○指示による ()	④構材	アルカリシリカ反応による区分 ※A・B	⑤普通ボルト	ボルト及びナットの種類 [7.2.3][7.3.2、8] ボルトの規格は、JIS B 1180とする。 ボルトの種類は、呼び径六角ボルト又は全ねじ六角ボルトとし、材料は鋼とする。 ボルトの強度区分は、4.6又は4.8とする。なお、呼び径六角ボルトの軸径の最大寸法は、ボルトの径の値以下とする。 ナットの規格は、JIS B 1181とする。 ナットの種類は、六角ナット-Cとし、材料は、鋼とする。 産金 ※JIS B 1256 ボルトの端端距離、ボルトの間隔、ゲージ等 ・構造図による 母屋又は鋼縁の取付けに使用するボルトの孔径 ※ねじの呼び径+1.0mm	④地業改良工法	種類及び施工方法等 ○指示による ()					

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																					
19	溶接部の試験	H2検査第1464号第二号に関する外観試験方法等 [7.6.12] 「突合わせ継手の食い違い仕口のずれの検査 補強マニュアル」3.5.2 突入検査による（独立行政法人建築研究所発） ・抜き取り検査① ※抜き取り検査② JASS 6 付則 6 [鉄骨精度検査基準] の付表 3 「溶接」に関する試験方法等 JASS 6 10.4 [突入検査] 6. 溶接部の外観検査(1)から(5)までによる。 ただし、完全溶込み溶接部の外観検査の採取箇所は、超音波探傷試験の試験箇所と同一とする。外観試験の不具合箇所は、すべて標準仕様書 7.6.13)による補修を行い、再試験する。 完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ○工場溶接の場合 ※4.0・2.5 A O Q L (%) 部 削 全 全 検査水準 ※第6水準 工事現場溶接の場合 ※全全	2	製材	・「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材 [12.2.1][12.4.1][12.5.1][12.6.1][12.7.1] <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td>○</td> </tr> </table> ・「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td>見掛り面</td> <td></td> <td></td> <td>※上小節</td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>見掛り面以外</td> <td></td> <td></td> <td>※上小節以上</td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td>○</td> </tr> </table> ・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td></td> <td>※10%以下</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td></td> <td>※10%以下</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td></td> <td>※A種・B種</td> <td>○</td> </tr> </table>	施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用				※2級		※A種・B種	○				※2級		※A種・B種	○				※2級		※A種・B種	○	施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用	見掛り面			※上小節		※A種・B種	○	見掛り面以外			※上小節以上		※A種・B種	○	施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用				※1等		※10%以下	○				※1等		※A種・B種	○				※1等		※10%以下	○				※1等		※A種・B種	○	3	造作用集成材	[12.2.1] ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材の面積</th> <th>見付け材の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等</td> <td>○</td> </tr> </table>	施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材の面積	見付け材の品質	間伐材等の適用					※1等・2等	○					※1等・2等	○	4	造作用単板積層材	[12.2.1] ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有り(天然木加工・塗装加工)</td> <td>・適用する</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・無し</td> <td>・適用しない</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有り(天然木加工・塗装加工)</td> <td>・適用する</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・無し</td> <td>・適用しない</td> <td>○</td> </tr> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用			・有り(天然木加工・塗装加工)	・適用する	○			・無し	・適用しない	○			・有り(天然木加工・塗装加工)	・適用する	○			・無し	・適用しない	○	5	接着剤	[12.2.2, 3] 接着剤は可塑剤（難燃性の可塑剤を除く）が添付されていないものとする。 ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外
施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																							
			※2級		※A種・B種	○																																																																																																																																							
			※2級		※A種・B種	○																																																																																																																																							
			※2級		※A種・B種	○																																																																																																																																							
施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																							
見掛り面			※上小節		※A種・B種	○																																																																																																																																							
見掛り面以外			※上小節以上		※A種・B種	○																																																																																																																																							
施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																							
			※1等		※10%以下	○																																																																																																																																							
			※1等		※A種・B種	○																																																																																																																																							
			※1等		※10%以下	○																																																																																																																																							
			※1等		※A種・B種	○																																																																																																																																							
施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材の面積	見付け材の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																								
				※1等・2等	○																																																																																																																																								
				※1等・2等	○																																																																																																																																								
施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																									
		・有り(天然木加工・塗装加工)	・適用する	○																																																																																																																																									
		・無し	・適用しない	○																																																																																																																																									
		・有り(天然木加工・塗装加工)	・適用する	○																																																																																																																																									
		・無し	・適用しない	○																																																																																																																																									
1	錆止め塗装	塗料の種類 [7.8.2.4][18.3.2] ○鉄鋼面の錆止め塗料 屋外 ○構造面による 屋内 ○構造面による 垂れつき部面の錆止め塗料 ・[18.3.2][表18.3.2] ※A種 鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面（鉄骨に溶接されたものに限る） ・[18.3.2][表18.3.1] ※A種 耐火被覆材の接着する面への塗装 ○行わない ○行う	13	①長尺金属板葺	[13.2.2, 3] ○図示による 下葺材料 ・アスファルトフーリング 940 ・改質アスファルトフーリング下葺材 ・一般タイプ ・複層材タイプ ・複層層付タイプ) 工法 建築基準法に基づき定まる(・1・1.15・1.3)の風圧力に対応した工法 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法 雪止め ・設置する(施工箇所) 図示 ○屋根構造のメーカーによる品質保証は10年間とする また、施工不良により雨漏りが発生した際の保証も10年間とする。 [13.5.2, 3][表13.5.5] たてよしの他の材料 ・配管用鋼管 ○硬質ポリ塩化ビニル管(既着着色品) ルーフドレン 軒といその他の材料 ○図示による とい安全物及び定金物の材料、形状及び取付間隔 ※標準仕様書 表13.5.2により溶融亜鉛めっきを行ったもの 多雪地域の軒どい取付間隔 適用する 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 鋼管製といの防露巻き ・適用する(工法 ※標準仕様書 表13.5.4による) ○適用しない	15	①モルタル塗り	[15.3.2, 5] モルタル ・現場混合材料 ○既混材料() 既混目地材 図示 既混目地材 図示 目地割り ※2m2程度(最大目地間隔3m程度適用しない) 種類 ※押し目地 ・設置しない 外装モルタル下地等での下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着力試験 ・適用しない ○防水剤 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による																																																																																																																																					
20	軽量形鋼構造	接合部（ボルト接合の場合） ・普通ボルト接合	13	②とい	[13.5.2, 3] たてよしの他の材料 ・配管用鋼管 ○硬質ポリ塩化ビニル管(既着着色品) ルーフドレン 軒といその他の材料 ○図示による とい安全物及び定金物の材料、形状及び取付間隔 ※標準仕様書 表13.5.2により溶融亜鉛めっきを行ったもの 多雪地域の軒どい取付間隔 適用する 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 鋼管製といの防露巻き ・適用する(工法 ※標準仕様書 表13.5.4による) ○適用しない	2	①モルタル塗り	[15.3.2, 5] モルタル ・現場混合材料 ○既混材料() 既混目地材 図示 既混目地材 図示 目地割り ※2m2程度(最大目地間隔3m程度適用しない) 種類 ※押し目地 ・設置しない 外装モルタル下地等での下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着力試験 ・適用しない ○防水剤 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による																																																																																																																																					
21	溶融亜鉛めっき(基礎、主要構造部及びその他構造耐力上主要な部分に限る)	種類別 [7.12.3][表14.2.2] <table border="1"> <tr> <th>部材の種類</th> <th>適用部位</th> </tr> <tr> <td>A種 最小厚6.0mm以上の形鋼、鋼板</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>B種 最小厚3.2mm以上、6.0mm未満の形鋼、鋼板</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>C種 普通ボルト・ナット類、アンカーボルト類 最小厚2.3mm以上、3.2mm未満の形鋼、鋼板</td> <td>○</td> </tr> </table> 素地ごしらは、JIS H 8641 による 適用箇所 ○構造面による	部材の種類	適用部位	A種 最小厚6.0mm以上の形鋼、鋼板	○	B種 最小厚3.2mm以上、6.0mm未満の形鋼、鋼板	○	C種 普通ボルト・ナット類、アンカーボルト類 最小厚2.3mm以上、3.2mm未満の形鋼、鋼板	○	13	②とい	[13.5.2, 3] たてよしの他の材料 ・配管用鋼管 ○硬質ポリ塩化ビニル管(既着着色品) ルーフドレン 軒といその他の材料 ○図示による とい安全物及び定金物の材料、形状及び取付間隔 ※標準仕様書 表13.5.2により溶融亜鉛めっきを行ったもの 多雪地域の軒どい取付間隔 適用する 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 鋼管製といの防露巻き ・適用する(工法 ※標準仕様書 表13.5.4による) ○適用しない	2	①モルタル塗り	[15.3.2, 5] モルタル ・現場混合材料 ○既混材料() 既混目地材 図示 既混目地材 図示 目地割り ※2m2程度(最大目地間隔3m程度適用しない) 種類 ※押し目地 ・設置しない 外装モルタル下地等での下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着力試験 ・適用しない ○防水剤 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による																																																																																																																													
部材の種類	適用部位																																																																																																																																												
A種 最小厚6.0mm以上の形鋼、鋼板	○																																																																																																																																												
B種 最小厚3.2mm以上、6.0mm未満の形鋼、鋼板	○																																																																																																																																												
C種 普通ボルト・ナット類、アンカーボルト類 最小厚2.3mm以上、3.2mm未満の形鋼、鋼板	○																																																																																																																																												
22	梁貫通孔の補強	補強方法 ・補強プレート法 ・補強トラス法 適用箇所 ※構造面()による	13	②とい	[13.5.2, 3] たてよしの他の材料 ・配管用鋼管 ○硬質ポリ塩化ビニル管(既着着色品) ルーフドレン 軒といその他の材料 ○図示による とい安全物及び定金物の材料、形状及び取付間隔 ※標準仕様書 表13.5.2により溶融亜鉛めっきを行ったもの 多雪地域の軒どい取付間隔 適用する 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 鋼管製といの防露巻き ・適用する(工法 ※標準仕様書 表13.5.4による) ○適用しない	2	①モルタル塗り	[15.3.2, 5] モルタル ・現場混合材料 ○既混材料() 既混目地材 図示 既混目地材 図示 目地割り ※2m2程度(最大目地間隔3m程度適用しない) 種類 ※押し目地 ・設置しない 外装モルタル下地等での下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着力試験 ・適用しない ○防水剤 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による																																																																																																																																					
9	①一般事項 防水工事 ②品質等 ③シーリング	防水工事は、専門業者の責任施工とする。 防水者は、防水材料製作所及び防水施工者と連名で年限保証する。 なお、防水の保証年限は、10年とする。 施工完了後の漏水試験(項目3~4の場合) ・行う ※行わない [9.7.2, 3][表9.7.1] 下表以外は、標準仕様書 9.7.1)による ただし、外装タイル接着剤のシーリングは11章に、カーテンウォールの場合のシーリングは17章による <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類(記号)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> シーリング材の目地寸法 ※標準仕様書 9.7.3(1)①~④による 図示 接着性試験 ※簡易接着性試験 ・引張接着性試験	施工箇所	シーリング材の種類(記号)			14	①ステンレスの表面仕上げ	[14.2.1] <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所(手すり及びびらっアップ、建具以外)</th> </tr> <tr> <td>※HL仕上程度</td> <td>男子WC 女子WC 多目的トイレ 掃除機 踏込</td> </tr> <tr> <td>・鏡面仕上程度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・No.2B仕上程度</td> <td></td> </tr> </table> [14.2.2][表14.2.1] <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>色合い等</th> <th>施工箇所(成形板、空木、建具以外)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 陽極酸化被覆の着色方法 ※二次電解着色 ・三次電解着色	種別	施工箇所(手すり及びびらっアップ、建具以外)	※HL仕上程度	男子WC 女子WC 多目的トイレ 掃除機 踏込	・鏡面仕上程度		・No.2B仕上程度		種別	色合い等	施工箇所(成形板、空木、建具以外)				2	①モルタル塗り	[15.3.2, 5] モルタル ・現場混合材料 ○既混材料() 既混目地材 図示 既混目地材 図示 目地割り ※2m2程度(最大目地間隔3m程度適用しない) 種類 ※押し目地 ・設置しない 外装モルタル下地等での下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着力試験 ・適用しない ○防水剤 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による																																																																																																																			
施工箇所	シーリング材の種類(記号)																																																																																																																																												
種別	施工箇所(手すり及びびらっアップ、建具以外)																																																																																																																																												
※HL仕上程度	男子WC 女子WC 多目的トイレ 掃除機 踏込																																																																																																																																												
・鏡面仕上程度																																																																																																																																													
・No.2B仕上程度																																																																																																																																													
種別	色合い等	施工箇所(成形板、空木、建具以外)																																																																																																																																											
12	1 表面仕上げ	表面仕上げの種類 [12.1.4][表12.1.1] <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H-A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H-B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H-C種</td> <td></td> </tr> </table> 機械加工 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H-A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H-B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H-C種</td> <td></td> </tr> </table> 手加工 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H-A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H-B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H-C種</td> <td></td> </tr> </table>	種類	適用箇所	A種		※B種		C種		H-A種		H-B種		H-C種		種類	適用箇所	A種		※B種		C種		H-A種		H-B種		H-C種		種類	適用箇所	A種		※B種		C種		H-A種		H-B種		H-C種		14	2 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	[14.2.2][表14.2.1] <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>色合い等</th> <th>施工箇所(成形板、空木、建具以外)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 陽極酸化被覆の着色方法 ※二次電解着色 ・三次電解着色	種別	色合い等	施工箇所(成形板、空木、建具以外)				4	①モルタル塗り	[15.3.2, 5] モルタル ・現場混合材料 ○既混材料() 既混目地材 図示 既混目地材 図示 目地割り ※2m2程度(最大目地間隔3m程度適用しない) 種類 ※押し目地 ・設置しない 外装モルタル下地等での下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着力試験 ・適用しない ○防水剤 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による																																																																																					
種類	適用箇所																																																																																																																																												
A種																																																																																																																																													
※B種																																																																																																																																													
C種																																																																																																																																													
H-A種																																																																																																																																													
H-B種																																																																																																																																													
H-C種																																																																																																																																													
種類	適用箇所																																																																																																																																												
A種																																																																																																																																													
※B種																																																																																																																																													
C種																																																																																																																																													
H-A種																																																																																																																																													
H-B種																																																																																																																																													
H-C種																																																																																																																																													
種類	適用箇所																																																																																																																																												
A種																																																																																																																																													
※B種																																																																																																																																													
C種																																																																																																																																													
H-A種																																																																																																																																													
H-B種																																																																																																																																													
H-C種																																																																																																																																													
種別	色合い等	施工箇所(成形板、空木、建具以外)																																																																																																																																											
3	①鉄鋼の垂れめっき	[14.2.3][表14.2.2] <table border="1"> <tr> <th>表面処理方法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所(手すり及びびらっアップ以外)</th> </tr> <tr> <td>○溶融亜鉛めっき</td> <td>A種</td> <td>渡り廊下 各所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・電気亜鉛めっき</td> <td>D種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>E種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>F種</td> <td></td> </tr> </table>	表面処理方法	種別	施工箇所(手すり及びびらっアップ以外)	○溶融亜鉛めっき	A種	渡り廊下 各所		B種			C種		・電気亜鉛めっき	D種			E種			F種		4	①鉄鋼の垂れめっき	[14.2.3][表14.2.2] <table border="1"> <tr> <th>表面処理方法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所(手すり及びびらっアップ以外)</th> </tr> <tr> <td>○溶融亜鉛めっき</td> <td>A種</td> <td>渡り廊下 各所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・電気亜鉛めっき</td> <td>D種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>E種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>F種</td> <td></td> </tr> </table>	表面処理方法	種別	施工箇所(手すり及びびらっアップ以外)	○溶融亜鉛めっき	A種	渡り廊下 各所		B種			C種		・電気亜鉛めっき	D種			E種			F種		6	①鉄鋼の垂れめっき	[14.2.3][表14.2.2] <table border="1"> <tr> <th>表面処理方法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所(手すり及びびらっアップ以外)</th> </tr> <tr> <td>○溶融亜鉛めっき</td> <td>A種</td> <td>渡り廊下 各所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・電気亜鉛めっき</td> <td>D種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>E種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>F種</td> <td></td> </tr> </table>	表面処理方法	種別	施工箇所(手すり及びびらっアップ以外)	○溶融亜鉛めっき	A種	渡り廊下 各所		B種			C種		・電気亜鉛めっき	D種			E種			F種																																																																							
表面処理方法	種別	施工箇所(手すり及びびらっアップ以外)																																																																																																																																											
○溶融亜鉛めっき	A種	渡り廊下 各所																																																																																																																																											
	B種																																																																																																																																												
	C種																																																																																																																																												
・電気亜鉛めっき	D種																																																																																																																																												
	E種																																																																																																																																												
	F種																																																																																																																																												
表面処理方法	種別	施工箇所(手すり及びびらっアップ以外)																																																																																																																																											
○溶融亜鉛めっき	A種	渡り廊下 各所																																																																																																																																											
	B種																																																																																																																																												
	C種																																																																																																																																												
・電気亜鉛めっき	D種																																																																																																																																												
	E種																																																																																																																																												
	F種																																																																																																																																												
表面処理方法	種別	施工箇所(手すり及びびらっアップ以外)																																																																																																																																											
○溶融亜鉛めっき	A種	渡り廊下 各所																																																																																																																																											
	B種																																																																																																																																												
	C種																																																																																																																																												
・電気亜鉛めっき	D種																																																																																																																																												
	E種																																																																																																																																												
	F種																																																																																																																																												
7	①吹付け	吹付け厚さ(mm) [15.12.2, 3]	7	①吹付け	吹付け厚さ(mm) [15.12.2, 3]	7	①吹付け	吹付け厚さ(mm) [15.12.2, 3]																																																																																																																																					
16	1 防火戸	※建具表による [16.1.3]	16	1 防火戸	※建具表による [16.1.3]	16	1 防火戸	※建具表による [16.1.3]																																																																																																																																					
2	見本の製作等	建具見本の製作 ※行う(建具符号:) ・行わない 建具見本の程度 ※工事に使用するものとして、あらかじめ製作する ・納まり等が分かる程度のもの 特殊な建具の取組 ※行う(建具符号:) ・行わない	2	見本の製作等	建具見本の製作 ※行う(建具符号:) ・行わない 建具見本の程度 ※工事に使用するものとして、あらかじめ製作する ・納まり等が分かる程度のもの 特殊な建具の取組 ※行う(建具符号:) ・行わない	2	見本の製作等	建具見本の製作 ※行う(建具符号:) ・行わない 建具見本の程度 ※工事に使用するものとして、あらかじめ製作する ・納まり等が分かる程度のもの 特殊な建具の取組 ※行う(建具符号:) ・行わない																																																																																																																																					
3	①防犯建物部品	○適用する(※建具表による) () ○適用しない	3	①防犯建物部品	○適用する(※建具表による) () ○適用しない	3	①防犯建物部品	○適用する(※建具表による) () ○適用しない																																																																																																																																					
4	①にが製建具	[16.2.2, 4, 5][表14.2.1][表16.2.1] 性能値等 性能 外部に面する建具の種類 ・A種(建具符号: ※建具表による) () ・B種(建具符号: ※建具表による) () ・C種(建具符号: ※建具表による) () ・D種(建具符号: ※建具表による) () ・E種(建具符号: ※建具表による) () ・防音ドアセット、防音サッシ 遮音性の等級() ・断熱ドアセット、断熱サッシ 断熱性の等級() (建具符号: ※建具表による) () ・耐震ドアセット 面内変形追随性の等級() (建具符号: ※建具表による) ()	4	①にが製建具	[16.2.2, 4, 5][表14.2.1][表16.2.1] 性能値等 性能 外部に面する建具の種類 ・A種(建具符号: ※建具表による) () ・B種(建具符号: ※建具表による) () ・C種(建具符号: ※建具表による) () ・D種(建具符号: ※建具表による) () ・E種(建具符号: ※建具表による) () ・防音ドアセット、防音サッシ 遮音性の等級() ・断熱ドアセット、断熱サッシ 断熱性の等級() (建具符号: ※建具表による) () ・耐震ドアセット 面内変形追随性の等級() (建具符号: ※建具表による) ()	4	①にが製建具	[16.2.2, 4, 5][表14.2.1][表16.2.1] 性能値等 性能 外部に面する建具の種類 ・A種(建具符号: ※建具表による) () ・B種(建具符号: ※建具表による) () ・C種(建具符号: ※建具表による) () ・D種(建具符号: ※建具表による) () ・E種(建具符号: ※建具表による) () ・防音ドアセット、防音サッシ 遮音性の等級() ・断熱ドアセット、断熱サッシ 断熱性の等級() (建具符号: ※建具表による) () ・耐震ドアセット 面内変形追随性の等級() (建具符号: ※建具表による) ()																																																																																																																																					
5	①軽量鉄骨壁下地	[14.5.3][表14.5.1] スタッド、ランナーの種類 ※標準仕様書 表14.5.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 図示 スタッドの高さが5.0mを超える場合 図示 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※標準仕様書 表14.5.4(5)による 図示	5	①軽量鉄骨壁下地	[14.5.3][表14.5.1] スタッド、ランナーの種類 ※標準仕様書 表14.5.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 図示 スタッドの高さが5.0mを超える場合 図示 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※標準仕様書 表14.5.4(5)による 図示	5	①軽量鉄骨壁下地	[14.5.3][表14.5.1] スタッド、ランナーの種類 ※標準仕様書 表14.5.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 図示 スタッドの高さが5.0mを超える場合 図示 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※標準仕様書 表14.5.4(5)による 図示																																																																																																																																					
15	①モルタル塗り	[15.3.2, 5] モルタル ・現場混合材料 ○既混材料() 既混目地材 図示 既混目地材 図示 目地割り ※2m2程度(最大目地間隔3m程度適用しない) 種類 ※押し目地 ・設置しない 外装モルタル下地等での下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着力試験 ・適用しない ○防水剤 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による	15	①モルタル塗り	[15.3.2, 5] モルタル ・現場混合材料 ○既混材料() 既混目地材 図示 既混目地材 図示 目地割り ※2m2程度(最大目地間隔3m程度適用しない) 種類 ※押し目地 ・設置しない 外装モルタル下地等での下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着力試験 ・適用しない ○防水剤 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による	15	①モルタル塗り	[15.3.2, 5] モルタル ・現場混合材料 ○既混材料() 既混目地材 図示 既混目地材 図示 目地割り ※2m2程度(最大目地間隔3m程度適用しない) 種類 ※押し目地 ・設置しない 外装モルタル下地等での下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着力試験 ・適用しない ○防水剤 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による																																																																																																																																					
2	①モルタル塗り	[15.5.2][表15.5.1] ・せつこう系 ・セメント系	2	①モルタル塗り	[15.5.2][表15.5.1] ・せつこう系 ・セメント系	2	①モルタル塗り	[15.5.2][表15.5.1] ・せつこう系 ・セメント系																																																																																																																																					
3	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	3	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	3	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
4	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	4	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	4	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
5	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	5	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	5	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
6	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	6	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	6	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
7	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	7	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	7	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
8	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	8	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	8	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
9	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	9	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	9	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
10	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	10	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	10	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
11	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	11	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	11	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
12	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	12	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	12	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
13	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	13	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	13	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
14	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	14	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	14	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
15	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	15	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	15	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
16	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	16	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	16	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
17	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	17	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	17	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
18	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	18	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	18	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
19	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	19	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	19	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
20	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	20	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	20	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
21	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	21	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	21	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外																																																																																																																																					
22	①モルタル塗り	[15.6.2] 建物内部に使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	22	①モルタル塗り																																																																																																																																									

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																										
9	⑤ 壁	<p>○鏡前期 【シリンドラ管鏡及びシリンドラ本網まり鏡】 高質 建築材料等品質性能表による 性能 建築材料等品質性能表による</p> <p>○鏡前期 【レバーハンドル】 性能 建築材料等品質性能表による</p> <p>○ローザ類 品質・性能 建築材料等品質性能表による 試験方法 建築材料等品質性能表による</p> <p>マスターキー ・製作する ○製作しない 鏡の製作本数 ※各室3本1組 (室名札付き) 鏡箱 ※有り ○無し 鏡製 ・10 ・20 ・30 ・60 ・120 ・200本用</p> <p>フロート板ガラス 品種及び厚さの呼びによる種類 ※建具表による</p> <p>複板ガラス 厚さによる種類 ※建具表による</p> <p>網入板ガラス及び線入板ガラス 網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 ※建具表による</p> <p>合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ ※建具表による 形状による種類 ・平面合わせガラス ・曲面合わせガラス 落球衝撃はく離特性並びにショットバック衝撃特性による種類 ・I類 ・II-1類 ・II-2類 ・III類</p> <p>強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類による名称 ※建具表による 破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類 ・I類 ・III類</p> <p>熱線吸収ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類 ※建具表による 性能による種類 ・1種 ・2種</p> <p>複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ※建具表による 断熱性による区分 日射取得性、日射遮蔽性による区分 ・G ・S ・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6</p> <p>乾燥気体の種類 ・空気 ・アルゴン</p>	④ 塗装	<p>[18.4.1~18.14.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>塗装</th> <th>種別</th> <th>塗料の種類</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・合成樹脂塗料 ・塗膜厚さ ・塗膜厚さ</td> <td>木部屋外</td> <td>※A種・B種</td> <td>※1種・2種</td> </tr> <tr> <td>木部屋内</td> <td>※B種・A種</td> <td>※1種・2種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・クリヤラッカー ・塗り(UL)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種・A種</td> <td>※1種・2種</td> </tr> <tr> <td>屋根めっき鋼面</td> <td>—</td> <td>※1種・2種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・アクリル樹脂系 ・非水分散型塗料</td> <td>塗り(MAD)</td> <td>※B種・A種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>—</td> <td>上塗り等級 1級</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○耐水性塗料塗り (DP)</td> <td>屋根めっき鋼面</td> <td>—</td> <td>上塗り等級 1級</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面及び珪 酸系珪酸塩系 珪酸塩系珪酸塩 珪酸塩系珪酸塩</td> <td>※B種・C種</td> <td>上塗り等級 1級</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・つやや合成樹脂 エポキシ樹脂 塗り (EP-G)</td> <td>コンクリート面等</td> <td>※B種・A種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>屋内の鉄鋼面</td> <td>※B種・A種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・合成樹脂エマルジョンペイント 塗り (EP)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種・A種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合成樹脂エマルジョン模様塗料</td> <td>※B種・A種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種・A種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・オイルステイン塗り (OS)</td> <td>水性</td> <td>油性</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>木材保護塗料塗り (WP)</td> <td>※B種・A種</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>高日射反射率塗料 63 を適用する場合の適用箇所は屋上、屋根面の金属面とする。</p>	塗装	種別	塗料の種類	・合成樹脂塗料 ・塗膜厚さ ・塗膜厚さ	木部屋外	※A種・B種	※1種・2種	木部屋内	※B種・A種	※1種・2種	・クリヤラッカー ・塗り(UL)	鉄鋼面	※B種・A種	※1種・2種	屋根めっき鋼面	—	※1種・2種	・アクリル樹脂系 ・非水分散型塗料	塗り(MAD)	※B種・A種	—	鉄鋼面	—	上塗り等級 1級	○耐水性塗料塗り (DP)	屋根めっき鋼面	—	上塗り等級 1級	コンクリート面及び珪 酸系珪酸塩系 珪酸塩系珪酸塩 珪酸塩系珪酸塩	※B種・C種	上塗り等級 1級	・つやや合成樹脂 エポキシ樹脂 塗り (EP-G)	コンクリート面等	※B種・A種	—	屋内の鉄鋼面	※B種・A種	—	・合成樹脂エマルジョンペイント 塗り (EP)	鉄鋼面	※B種・A種	—	合成樹脂エマルジョン模様塗料	※B種・A種	—	・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	鉄鋼面	※B種・A種	—	鉄鋼面	—	—	・オイルステイン塗り (OS)	水性	油性	—	木材保護塗料塗り (WP)	※B種・A種	—	① せっこうボード その他のボード 及び合板張り	<p>[19.7.2.3][表 19.7.13]</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>JIS 記号</th> <th>厚さ (mm)、規格等</th> </tr> <tr> <td>・硬質木系セメント板</td> <td>GN</td> <td>厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・中質木系セメント板</td> <td>GN</td> <td>厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・普通木系セメント板</td> <td>GN</td> <td>厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・硬質木系セメント板</td> <td>HN</td> <td>厚 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21</td> </tr> <tr> <td>・普通木系セメント板</td> <td>HN</td> <td>厚 ・ 3.0</td> </tr> <tr> <td>○不燃カルシウム板</td> <td>D, BFK I, OFK</td> <td>タイプ 2 (無石棉) ○ 6 ・ 8</td> </tr> <tr> <td>・ウレタン樹脂吸音板</td> <td>DR</td> <td>・フラットタイプ (・ 9 (不燃) ・ 12 ・) ・凹凸タイプ (・ 12 (不燃) ・ 15 ・)</td> </tr> <tr> <td>・ウレタン吸音ボード</td> <td>DR-B</td> <td>厚 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ウレタン吸音ボード</td> <td>DR-B</td> <td>厚 ・ 25 (3'30'20'包)</td> </tr> <tr> <td>○せっこうボード</td> <td>GR-R ○ GR-NO</td> <td>○ 12.5 (不燃) ○ 9.5 (準不燃) 9.5 (不燃) 化粧用 (下地張り用)</td> </tr> <tr> <td>・不燃積層せっこうボード</td> <td>GR-NO</td> <td>9.5 (不燃) 化粧用 (トラバーチン模様)</td> </tr> <tr> <td>○シーリングせっこう ボード</td> <td>GR-S</td> <td>12.5 (準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・強化せっこうボード</td> <td>GR-F</td> <td>・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・せっこうラスボード</td> <td>GR-L</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード (木目)</td> <td>GR-D</td> <td>12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 縦目 ・ 横目) 専用下地材有り</td> </tr> <tr> <td>○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)</td> <td>GR-D</td> <td>9.5 (準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・普通合板</td> <td>GN</td> <td>表面の材種 生地、透明塗料塗り (※70'程度) (※透明塗料塗り) (※70'程度) 板面の品質 () 厚さ (mm) () 接着の程度 () ・防虫処理 難燃処理 ・防炎処理</td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td>GN</td> <td>樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理</td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板</td> <td>GN</td> <td>化粧加工の方法 (・オーナ・レイ ・プリント ・塗装) 表面性能 (・1種 ・2種) タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理</td> </tr> <tr> <td>・メラミン樹脂化粧板</td> <td></td> <td>JIS K 6903 による (※ 1.2 ・)</td> </tr> <tr> <td>・木質繊維化粧板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ミディアムデンシティ ファイバーボード</td> <td>MDF</td> <td>・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12</td> </tr> <tr> <td>・単板張り</td> <td></td> <td>・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18</td> </tr> <tr> <td>・化粧 パネル化粧ボード</td> <td></td> <td>・ 単板パネル ・ フラットパネル ・ 塗装 ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)</td> </tr> <tr> <td>・ハードボード (素地)</td> <td>GN</td> <td>・ 無研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット) ・ 研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット)</td> </tr> <tr> <td>・ハードボード (化粧)</td> <td>GN</td> <td>・ 内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7</td> </tr> <tr> <td>・インシュレーション ボード</td> <td>IB</td> <td>A級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18</td> </tr> </table> <p>せっこうボード等の下地は図示による。 遮音シール材 ・適用する (・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド) ・適用しない 合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 合板類の張付け ※B種 ・A種 せっこうボードの目地工法 ・仕上げ表による</p>	種 類	JIS 記号	厚さ (mm)、規格等	・硬質木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25	・中質木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25	・普通木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25	・硬質木系セメント板	HN	厚 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21	・普通木系セメント板	HN	厚 ・ 3.0	○不燃カルシウム板	D, BFK I, OFK	タイプ 2 (無石棉) ○ 6 ・ 8	・ウレタン樹脂吸音板	DR	・フラットタイプ (・ 9 (不燃) ・ 12 ・) ・凹凸タイプ (・ 12 (不燃) ・ 15 ・)	・ウレタン吸音ボード	DR-B	厚 ・ 25	・ウレタン吸音ボード	DR-B	厚 ・ 25 (3'30'20'包)	○せっこうボード	GR-R ○ GR-NO	○ 12.5 (不燃) ○ 9.5 (準不燃) 9.5 (不燃) 化粧用 (下地張り用)	・不燃積層せっこうボード	GR-NO	9.5 (不燃) 化粧用 (トラバーチン模様)	○シーリングせっこう ボード	GR-S	12.5 (準不燃)	・強化せっこうボード	GR-F	・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)	・せっこうラスボード	GR-L	9.5	・化粧せっこうボード (木目)	GR-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 縦目 ・ 横目) 専用下地材有り	○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	GR-D	9.5 (準不燃)	・普通合板	GN	表面の材種 生地、透明塗料塗り (※70'程度) (※透明塗料塗り) (※70'程度) 板面の品質 () 厚さ (mm) () 接着の程度 () ・防虫処理 難燃処理 ・防炎処理	・天然木化粧合板	GN	樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理	・特殊加工化粧合板	GN	化粧加工の方法 (・オーナ・レイ ・プリント ・塗装) 表面性能 (・1種 ・2種) タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理	・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による (※ 1.2 ・)	・木質繊維化粧板			・ミディアムデンシティ ファイバーボード	MDF	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12	・単板張り		・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18	・化粧 パネル化粧ボード		・ 単板パネル ・ フラットパネル ・ 塗装 ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)	・ハードボード (素地)	GN	・ 無研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット) ・ 研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット)	・ハードボード (化粧)	GN	・ 内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7	・インシュレーション ボード	IB	A級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18
					塗装	種別	塗料の種類																																																																																																																																														
・合成樹脂塗料 ・塗膜厚さ ・塗膜厚さ	木部屋外	※A種・B種	※1種・2種																																																																																																																																																		
	木部屋内	※B種・A種	※1種・2種																																																																																																																																																		
・クリヤラッカー ・塗り(UL)	鉄鋼面	※B種・A種	※1種・2種																																																																																																																																																		
	屋根めっき鋼面	—	※1種・2種																																																																																																																																																		
・アクリル樹脂系 ・非水分散型塗料	塗り(MAD)	※B種・A種	—																																																																																																																																																		
	鉄鋼面	—	上塗り等級 1級																																																																																																																																																		
○耐水性塗料塗り (DP)	屋根めっき鋼面	—	上塗り等級 1級																																																																																																																																																		
	コンクリート面及び珪 酸系珪酸塩系 珪酸塩系珪酸塩 珪酸塩系珪酸塩	※B種・C種	上塗り等級 1級																																																																																																																																																		
・つやや合成樹脂 エポキシ樹脂 塗り (EP-G)	コンクリート面等	※B種・A種	—																																																																																																																																																		
	屋内の鉄鋼面	※B種・A種	—																																																																																																																																																		
・合成樹脂エマルジョンペイント 塗り (EP)	鉄鋼面	※B種・A種	—																																																																																																																																																		
	合成樹脂エマルジョン模様塗料	※B種・A種	—																																																																																																																																																		
・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	鉄鋼面	※B種・A種	—																																																																																																																																																		
	鉄鋼面	—	—																																																																																																																																																		
・オイルステイン塗り (OS)	水性	油性	—																																																																																																																																																		
	木材保護塗料塗り (WP)	※B種・A種	—																																																																																																																																																		
種 類	JIS 記号	厚さ (mm)、規格等																																																																																																																																																			
・硬質木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																			
・中質木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																			
・普通木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																			
・硬質木系セメント板	HN	厚 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21																																																																																																																																																			
・普通木系セメント板	HN	厚 ・ 3.0																																																																																																																																																			
○不燃カルシウム板	D, BFK I, OFK	タイプ 2 (無石棉) ○ 6 ・ 8																																																																																																																																																			
・ウレタン樹脂吸音板	DR	・フラットタイプ (・ 9 (不燃) ・ 12 ・) ・凹凸タイプ (・ 12 (不燃) ・ 15 ・)																																																																																																																																																			
・ウレタン吸音ボード	DR-B	厚 ・ 25																																																																																																																																																			
・ウレタン吸音ボード	DR-B	厚 ・ 25 (3'30'20'包)																																																																																																																																																			
○せっこうボード	GR-R ○ GR-NO	○ 12.5 (不燃) ○ 9.5 (準不燃) 9.5 (不燃) 化粧用 (下地張り用)																																																																																																																																																			
・不燃積層せっこうボード	GR-NO	9.5 (不燃) 化粧用 (トラバーチン模様)																																																																																																																																																			
○シーリングせっこう ボード	GR-S	12.5 (準不燃)																																																																																																																																																			
・強化せっこうボード	GR-F	・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)																																																																																																																																																			
・せっこうラスボード	GR-L	9.5																																																																																																																																																			
・化粧せっこうボード (木目)	GR-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 縦目 ・ 横目) 専用下地材有り																																																																																																																																																			
○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	GR-D	9.5 (準不燃)																																																																																																																																																			
・普通合板	GN	表面の材種 生地、透明塗料塗り (※70'程度) (※透明塗料塗り) (※70'程度) 板面の品質 () 厚さ (mm) () 接着の程度 () ・防虫処理 難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																			
・天然木化粧合板	GN	樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																			
・特殊加工化粧合板	GN	化粧加工の方法 (・オーナ・レイ ・プリント ・塗装) 表面性能 (・1種 ・2種) タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																			
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による (※ 1.2 ・)																																																																																																																																																			
・木質繊維化粧板																																																																																																																																																					
・ミディアムデンシティ ファイバーボード	MDF	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12																																																																																																																																																			
・単板張り		・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																																																																																																																																			
・化粧 パネル化粧ボード		・ 単板パネル ・ フラットパネル ・ 塗装 ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)																																																																																																																																																			
・ハードボード (素地)	GN	・ 無研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット) ・ 研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット)																																																																																																																																																			
・ハードボード (化粧)	GN	・ 内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7																																																																																																																																																			
・インシュレーション ボード	IB	A級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																																																																																																																																			
11	ガラス用 フィルム	<p>熱線吸収ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類 ※建具表による 性能による種類 ・1種 ・2種</p> <p>複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ※建具表による 断熱性による区分 日射取得性、日射遮蔽性による区分 ・G ・S ・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6</p> <p>乾燥気体の種類 ・空気 ・アルゴン</p>	⑤ 合成樹脂塗料	<p>[19.4.2][19.4.3][表 19.4.4, 5]</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・厚膜型塗料 ・理化学的樹脂系塗料</td> <td rowspan="2">—</td> <td rowspan="2">—</td> <td>※平滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・平滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・厚膜型塗料 ・球状樹脂系塗料</td> <td rowspan="2">—</td> <td rowspan="2">・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂珪酸塩工法</td> <td>※平滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・平滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・薄膜型塗料</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>※平滑仕上げ</td> </tr> </table> <p>塗料のホルムアルデヒド放数量 (19.4.2) ※規制対象外</p>	種別	施工箇所	工法	仕上げの種類	・厚膜型塗料 ・理化学的樹脂系塗料	—	—	※平滑仕上げ	・平滑仕上げ	・厚膜型塗料 ・球状樹脂系塗料	—	・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂珪酸塩工法	※平滑仕上げ	・平滑仕上げ	・薄膜型塗料	—	—	※平滑仕上げ	② ビニル床シート ③ ビニル床タイル	<p>[19.2.2~3]</p> <p>目地処理する場合の工法 ※熱溶接工法</p>	② せっこうボード その他のボード 及び合板張り	<p>[19.7.2.3][表 19.7.13]</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>JIS 記号</th> <th>厚さ (mm)、規格等</th> </tr> <tr> <td>・硬質木系セメント板</td> <td>GN</td> <td>厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・中質木系セメント板</td> <td>GN</td> <td>厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・普通木系セメント板</td> <td>GN</td> <td>厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・硬質木系セメント板</td> <td>HN</td> <td>厚 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21</td> </tr> <tr> <td>・普通木系セメント板</td> <td>HN</td> <td>厚 ・ 3.0</td> </tr> <tr> <td>○不燃カルシウム板</td> <td>D, BFK I, OFK</td> <td>タイプ 2 (無石棉) ○ 6 ・ 8</td> </tr> <tr> <td>・ウレタン樹脂吸音板</td> <td>DR</td> <td>・フラットタイプ (・ 9 (不燃) ・ 12 ・) ・凹凸タイプ (・ 12 (不燃) ・ 15 ・)</td> </tr> <tr> <td>・ウレタン吸音ボード</td> <td>DR-B</td> <td>厚 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ウレタン吸音ボード</td> <td>DR-B</td> <td>厚 ・ 25 (3'30'20'包)</td> </tr> <tr> <td>○せっこうボード</td> <td>GR-R ○ GR-NO</td> <td>○ 12.5 (不燃) ○ 9.5 (準不燃) 9.5 (不燃) 化粧用 (下地張り用)</td> </tr> <tr> <td>・不燃積層せっこうボード</td> <td>GR-NO</td> <td>9.5 (不燃) 化粧用 (トラバーチン模様)</td> </tr> <tr> <td>○シーリングせっこう ボード</td> <td>GR-S</td> <td>12.5 (準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・強化せっこうボード</td> <td>GR-F</td> <td>・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・せっこうラスボード</td> <td>GR-L</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード (木目)</td> <td>GR-D</td> <td>12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 縦目 ・ 横目) 専用下地材有り</td> </tr> <tr> <td>○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)</td> <td>GR-D</td> <td>9.5 (準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・普通合板</td> <td>GN</td> <td>表面の材種 生地、透明塗料塗り (※70'程度) (※透明塗料塗り) (※70'程度) 板面の品質 () 厚さ (mm) () 接着の程度 () ・防虫処理 難燃処理 ・防炎処理</td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td>GN</td> <td>樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理</td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板</td> <td>GN</td> <td>化粧加工の方法 (・オーナ・レイ ・プリント ・塗装) 表面性能 (・1種 ・2種) タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理</td> </tr> <tr> <td>・メラミン樹脂化粧板</td> <td></td> <td>JIS K 6903 による (※ 1.2 ・)</td> </tr> <tr> <td>・木質繊維化粧板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ミディアムデンシティ ファイバーボード</td> <td>MDF</td> <td>・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12</td> </tr> <tr> <td>・単板張り</td> <td></td> <td>・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18</td> </tr> <tr> <td>・化粧 パネル化粧ボード</td> <td></td> <td>・ 単板パネル ・ フラットパネル ・ 塗装 ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)</td> </tr> <tr> <td>・ハードボード (素地)</td> <td>GN</td> <td>・ 無研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット) ・ 研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット)</td> </tr> <tr> <td>・ハードボード (化粧)</td> <td>GN</td> <td>・ 内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7</td> </tr> <tr> <td>・インシュレーション ボード</td> <td>IB</td> <td>A級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18</td> </tr> </table> <p>せっこうボード等の下地は図示による。 遮音シール材 ・適用する (・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド) ・適用しない 合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 合板類の張付け ※B種 ・A種 せっこうボードの目地工法 ・仕上げ表による</p>	種 類	JIS 記号	厚さ (mm)、規格等	・硬質木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25	・中質木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25	・普通木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25	・硬質木系セメント板	HN	厚 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21	・普通木系セメント板	HN	厚 ・ 3.0	○不燃カルシウム板	D, BFK I, OFK	タイプ 2 (無石棉) ○ 6 ・ 8	・ウレタン樹脂吸音板	DR	・フラットタイプ (・ 9 (不燃) ・ 12 ・) ・凹凸タイプ (・ 12 (不燃) ・ 15 ・)	・ウレタン吸音ボード	DR-B	厚 ・ 25	・ウレタン吸音ボード	DR-B	厚 ・ 25 (3'30'20'包)	○せっこうボード	GR-R ○ GR-NO	○ 12.5 (不燃) ○ 9.5 (準不燃) 9.5 (不燃) 化粧用 (下地張り用)	・不燃積層せっこうボード	GR-NO	9.5 (不燃) 化粧用 (トラバーチン模様)	○シーリングせっこう ボード	GR-S	12.5 (準不燃)	・強化せっこうボード	GR-F	・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)	・せっこうラスボード	GR-L	9.5	・化粧せっこうボード (木目)	GR-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 縦目 ・ 横目) 専用下地材有り	○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	GR-D	9.5 (準不燃)	・普通合板	GN	表面の材種 生地、透明塗料塗り (※70'程度) (※透明塗料塗り) (※70'程度) 板面の品質 () 厚さ (mm) () 接着の程度 () ・防虫処理 難燃処理 ・防炎処理	・天然木化粧合板	GN	樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理	・特殊加工化粧合板	GN	化粧加工の方法 (・オーナ・レイ ・プリント ・塗装) 表面性能 (・1種 ・2種) タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理	・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による (※ 1.2 ・)	・木質繊維化粧板			・ミディアムデンシティ ファイバーボード	MDF	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12	・単板張り		・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18	・化粧 パネル化粧ボード		・ 単板パネル ・ フラットパネル ・ 塗装 ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)	・ハードボード (素地)	GN	・ 無研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット) ・ 研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット)	・ハードボード (化粧)	GN	・ 内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7	・インシュレーション ボード	IB	A級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																							
					種別	施工箇所	工法	仕上げの種類																																																																																																																																													
・厚膜型塗料 ・理化学的樹脂系塗料	—	—	※平滑仕上げ																																																																																																																																																		
			・平滑仕上げ																																																																																																																																																		
・厚膜型塗料 ・球状樹脂系塗料	—	・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂珪酸塩工法	※平滑仕上げ																																																																																																																																																		
			・平滑仕上げ																																																																																																																																																		
・薄膜型塗料	—	—	※平滑仕上げ																																																																																																																																																		
種 類	JIS 記号	厚さ (mm)、規格等																																																																																																																																																			
・硬質木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																			
・中質木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																			
・普通木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																			
・硬質木系セメント板	HN	厚 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21																																																																																																																																																			
・普通木系セメント板	HN	厚 ・ 3.0																																																																																																																																																			
○不燃カルシウム板	D, BFK I, OFK	タイプ 2 (無石棉) ○ 6 ・ 8																																																																																																																																																			
・ウレタン樹脂吸音板	DR	・フラットタイプ (・ 9 (不燃) ・ 12 ・) ・凹凸タイプ (・ 12 (不燃) ・ 15 ・)																																																																																																																																																			
・ウレタン吸音ボード	DR-B	厚 ・ 25																																																																																																																																																			
・ウレタン吸音ボード	DR-B	厚 ・ 25 (3'30'20'包)																																																																																																																																																			
○せっこうボード	GR-R ○ GR-NO	○ 12.5 (不燃) ○ 9.5 (準不燃) 9.5 (不燃) 化粧用 (下地張り用)																																																																																																																																																			
・不燃積層せっこうボード	GR-NO	9.5 (不燃) 化粧用 (トラバーチン模様)																																																																																																																																																			
○シーリングせっこう ボード	GR-S	12.5 (準不燃)																																																																																																																																																			
・強化せっこうボード	GR-F	・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)																																																																																																																																																			
・せっこうラスボード	GR-L	9.5																																																																																																																																																			
・化粧せっこうボード (木目)	GR-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 縦目 ・ 横目) 専用下地材有り																																																																																																																																																			
○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	GR-D	9.5 (準不燃)																																																																																																																																																			
・普通合板	GN	表面の材種 生地、透明塗料塗り (※70'程度) (※透明塗料塗り) (※70'程度) 板面の品質 () 厚さ (mm) () 接着の程度 () ・防虫処理 難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																			
・天然木化粧合板	GN	樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																			
・特殊加工化粧合板	GN	化粧加工の方法 (・オーナ・レイ ・プリント ・塗装) 表面性能 (・1種 ・2種) タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																			
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による (※ 1.2 ・)																																																																																																																																																			
・木質繊維化粧板																																																																																																																																																					
・ミディアムデンシティ ファイバーボード	MDF	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12																																																																																																																																																			
・単板張り		・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																																																																																																																																			
・化粧 パネル化粧ボード		・ 単板パネル ・ フラットパネル ・ 塗装 ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)																																																																																																																																																			
・ハードボード (素地)	GN	・ 無研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット) ・ 研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット)																																																																																																																																																			
・ハードボード (化粧)	GN	・ 内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7																																																																																																																																																			
・インシュレーション ボード	IB	A級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																																																																																																																																			
18	① 材料 ② 漏れごしらえ	<p>① 材料 屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放数量 [18.1.3] ※規制対象外 ・防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)</p> <p>② 漏れごしらえ [18.2.2~7]</p> <table border="1"> <tr> <th>下地等</th> <th>種別</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">木部</td> <td>不透明塗料塗りの場合</td> <td>※A種・B種</td> </tr> <tr> <td>透明塗りの場合</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※C種・A種・B種</td> </tr> <tr> <td>屋根めっき鋼面</td> <td>※A種・B種・C種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面及びプラスチック面</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面、A.L.C.パネル面</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面及び その他ボード面</td> <td>目地: 難目処理工法 目地: 難目処理工法以外</td> <td>※B種・A種</td> </tr> </table>	下地等	種別	木部	不透明塗料塗りの場合	※A種・B種	透明塗りの場合	※B種・A種	鉄鋼面	※C種・A種・B種	屋根めっき鋼面	※A種・B種・C種	モルタル面及びプラスチック面	※B種・A種	コンクリート面、A.L.C.パネル面	※B種・A種	せっこうボード面及び その他ボード面	目地: 難目処理工法 目地: 難目処理工法以外	※B種・A種	⑥ 70-リグ張り	<p>[19.5.2~6][表 19.5.1~5]</p> <p>・単層フローリング (フローリングボード1等) 工法 ・釘留め工法 (・根張張り ・直張り) ・接着工法 樹種 ※なら 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない</p> <p>・単層フローリング (フローリングブロック1等) 樹種 厚さ 大きさ 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない</p> <p>・複合フローリング 工法 ・釘留め工法 (・根張張り ・直張り) ・接着工法 樹種 ※なら 種別 ・A種 ・B種 ・C種 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない</p> <p>フローリング及び接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 接着工法の場合の裏面断面積 ※合成樹脂発泡シート ・現場塗装仕上げ ※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステインの上、ワックス塗り ・生地のままワックス塗り</p>	② せっこうボード その他のボード 及び合板張り	<p>[19.7.2.3][表 19.7.13]</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>JIS 記号</th> <th>厚さ (mm)、規格等</th> </tr> <tr> <td>・硬質木系セメント板</td> <td>GN</td> <td>厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・中質木系セメント板</td> <td>GN</td> <td>厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・普通木系セメント板</td> <td>GN</td> <td>厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・硬質木系セメント板</td> <td>HN</td> <td>厚 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21</td> </tr> <tr> <td>・普通木系セメント板</td> <td>HN</td> <td>厚 ・ 3.0</td> </tr> <tr> <td>○不燃カルシウム板</td> <td>D, BFK I, OFK</td> <td>タイプ 2 (無石棉) ○ 6 ・ 8</td> </tr> <tr> <td>・ウレタン樹脂吸音板</td> <td>DR</td> <td>・フラットタイプ (・ 9 (不燃) ・ 12 ・) ・凹凸タイプ (・ 12 (不燃) ・ 15 ・)</td> </tr> <tr> <td>・ウレタン吸音ボード</td> <td>DR-B</td> <td>厚 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ウレタン吸音ボード</td> <td>DR-B</td> <td>厚 ・ 25 (3'30'20'包)</td> </tr> <tr> <td>○せっこうボード</td> <td>GR-R ○ GR-NO</td> <td>○ 12.5 (不燃) ○ 9.5 (準不燃) 9.5 (不燃) 化粧用 (下地張り用)</td> </tr> <tr> <td>・不燃積層せっこうボード</td> <td>GR-NO</td> <td>9.5 (不燃) 化粧用 (トラバーチン模様)</td> </tr> <tr> <td>○シーリングせっこう ボード</td> <td>GR-S</td> <td>12.5 (準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・強化せっこうボード</td> <td>GR-F</td> <td>・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・せっこうラスボード</td> <td>GR-L</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード (木目)</td> <td>GR-D</td> <td>12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 縦目 ・ 横目) 専用下地材有り</td> </tr> <tr> <td>○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)</td> <td>GR-D</td> <td>9.5 (準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・普通合板</td> <td>GN</td> <td>表面の材種 生地、透明塗料塗り (※70'程度) (※透明塗料塗り) (※70'程度) 板面の品質 () 厚さ (mm) () 接着の程度 () ・防虫処理 難燃処理 ・防炎処理</td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td>GN</td> <td>樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理</td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板</td> <td>GN</td> <td>化粧加工の方法 (・オーナ・レイ ・プリント ・塗装) 表面性能 (・1種 ・2種) タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理</td> </tr> <tr> <td>・メラミン樹脂化粧板</td> <td></td> <td>JIS K 6903 による (※ 1.2 ・)</td> </tr> <tr> <td>・木質繊維化粧板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ミディアムデンシティ ファイバーボード</td> <td>MDF</td> <td>・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12</td> </tr> <tr> <td>・単板張り</td> <td></td> <td>・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18</td> </tr> <tr> <td>・化粧 パネル化粧ボード</td> <td></td> <td>・ 単板パネル ・ フラットパネル ・ 塗装 ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)</td> </tr> <tr> <td>・ハードボード (素地)</td> <td>GN</td> <td>・ 無研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット) ・ 研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット)</td> </tr> <tr> <td>・ハードボード (化粧)</td> <td>GN</td> <td>・ 内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7</td> </tr> <tr> <td>・インシュレーション ボード</td> <td>IB</td> <td>A級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18</td> </tr> </table> <p>せっこうボード等の下地は図示による。 遮音シール材 ・適用する (・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド) ・適用しない 合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 合板類の張付け ※B種 ・A種 せっこうボードの目地工法 ・仕上げ表による</p>	種 類	JIS 記号	厚さ (mm)、規格等	・硬質木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25	・中質木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25	・普通木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25	・硬質木系セメント板	HN	厚 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21	・普通木系セメント板	HN	厚 ・ 3.0	○不燃カルシウム板	D, BFK I, OFK	タイプ 2 (無石棉) ○ 6 ・ 8	・ウレタン樹脂吸音板	DR	・フラットタイプ (・ 9 (不燃) ・ 12 ・) ・凹凸タイプ (・ 12 (不燃) ・ 15 ・)	・ウレタン吸音ボード	DR-B	厚 ・ 25	・ウレタン吸音ボード	DR-B	厚 ・ 25 (3'30'20'包)	○せっこうボード	GR-R ○ GR-NO	○ 12.5 (不燃) ○ 9.5 (準不燃) 9.5 (不燃) 化粧用 (下地張り用)	・不燃積層せっこうボード	GR-NO	9.5 (不燃) 化粧用 (トラバーチン模様)	○シーリングせっこう ボード	GR-S	12.5 (準不燃)	・強化せっこうボード	GR-F	・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)	・せっこうラスボード	GR-L	9.5	・化粧せっこうボード (木目)	GR-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 縦目 ・ 横目) 専用下地材有り	○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	GR-D	9.5 (準不燃)	・普通合板	GN	表面の材種 生地、透明塗料塗り (※70'程度) (※透明塗料塗り) (※70'程度) 板面の品質 () 厚さ (mm) () 接着の程度 () ・防虫処理 難燃処理 ・防炎処理	・天然木化粧合板	GN	樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理	・特殊加工化粧合板	GN	化粧加工の方法 (・オーナ・レイ ・プリント ・塗装) 表面性能 (・1種 ・2種) タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理	・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による (※ 1.2 ・)	・木質繊維化粧板			・ミディアムデンシティ ファイバーボード	MDF	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12	・単板張り		・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18	・化粧 パネル化粧ボード		・ 単板パネル ・ フラットパネル ・ 塗装 ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)	・ハードボード (素地)	GN	・ 無研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット) ・ 研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット)	・ハードボード (化粧)	GN	・ 内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7	・インシュレーション ボード	IB	A級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																									
			下地等	種別																																																																																																																																																	
木部	不透明塗料塗りの場合	※A種・B種																																																																																																																																																			
	透明塗りの場合	※B種・A種																																																																																																																																																			
鉄鋼面	※C種・A種・B種																																																																																																																																																				
屋根めっき鋼面	※A種・B種・C種																																																																																																																																																				
モルタル面及びプラスチック面	※B種・A種																																																																																																																																																				
コンクリート面、A.L.C.パネル面	※B種・A種																																																																																																																																																				
せっこうボード面及び その他ボード面	目地: 難目処理工法 目地: 難目処理工法以外	※B種・A種																																																																																																																																																			
種 類	JIS 記号	厚さ (mm)、規格等																																																																																																																																																			
・硬質木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																			
・中質木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																			
・普通木系セメント板	GN	厚 ・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																			
・硬質木系セメント板	HN	厚 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21																																																																																																																																																			
・普通木系セメント板	HN	厚 ・ 3.0																																																																																																																																																			
○不燃カルシウム板	D, BFK I, OFK	タイプ 2 (無石棉) ○ 6 ・ 8																																																																																																																																																			
・ウレタン樹脂吸音板	DR	・フラットタイプ (・ 9 (不燃) ・ 12 ・) ・凹凸タイプ (・ 12 (不燃) ・ 15 ・)																																																																																																																																																			
・ウレタン吸音ボード	DR-B	厚 ・ 25																																																																																																																																																			
・ウレタン吸音ボード	DR-B	厚 ・ 25 (3'30'20'包)																																																																																																																																																			
○せっこうボード	GR-R ○ GR-NO	○ 12.5 (不燃) ○ 9.5 (準不燃) 9.5 (不燃) 化粧用 (下地張り用)																																																																																																																																																			
・不燃積層せっこうボード	GR-NO	9.5 (不燃) 化粧用 (トラバーチン模様)																																																																																																																																																			
○シーリングせっこう ボード	GR-S	12.5 (準不燃)																																																																																																																																																			
・強化せっこうボード	GR-F	・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)																																																																																																																																																			
・せっこうラスボード	GR-L	9.5																																																																																																																																																			
・化粧せっこうボード (木目)	GR-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 縦目 ・ 横目) 専用下地材有り																																																																																																																																																			
○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	GR-D	9.5 (準不燃)																																																																																																																																																			
・普通合板	GN	表面の材種 生地、透明塗料塗り (※70'程度) (※透明塗料塗り) (※70'程度) 板面の品質 () 厚さ (mm) () 接着の程度 () ・防虫処理 難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																			
・天然木化粧合板	GN	樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																			
・特殊加工化粧合板	GN	化粧加工の方法 (・オーナ・レイ ・プリント ・塗装) 表面性能 (・1種 ・2種) タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種) 厚さ (mm) () ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																			
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による (※ 1.2 ・)																																																																																																																																																			
・木質繊維化粧板																																																																																																																																																					
・ミディアムデンシティ ファイバーボード	MDF	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12																																																																																																																																																			
・単板張り		・ 無研磨板 ・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																																																																																																																																			
・化粧 パネル化粧ボード		・ 単板パネル ・ フラットパネル ・ 塗装 ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)																																																																																																																																																			
・ハードボード (素地)	GN	・ 無研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット) ・ 研磨板 (・ 3'30'20' ・ プラット)																																																																																																																																																			
・ハードボード (化粧)	GN	・ 内装用 ・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7																																																																																																																																																			
・インシュレーション ボード	IB	A級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																																																																																																																																			
備考	<p>株式会社 三宅設計</p> <p>TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 品 信 第68278号</p> <p>承認 設計 設計年月日 No.</p> <p>工事名 可見市立今渡小学校児童貸借校舎トイレ・渡り廊下増築工事 工事設計図 図面名 特記仕様書-4 scale A2: 1/100 A0: 1/200</p>																																																																																																																																																				



真北
6.30°

市道
(建築基準法の道路に該当せず)

市道
(建築基準法の道路に該当せず)

市道
(建築基準法の道路に該当せず)

市道
(建築基準法の道路に該当せず)

市道
(建築基準法の道路に該当せず)

市道
(建築基準法の道路に該当せず)

市道
(建築基準法の道路に該当せず)

市道
(建築基準法の道路に該当せず)

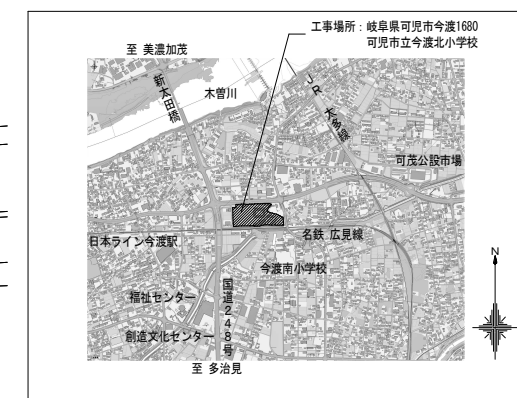
市道
(建築基準法の道路に該当せず)

市道
(建築基準法の道路に該当せず)

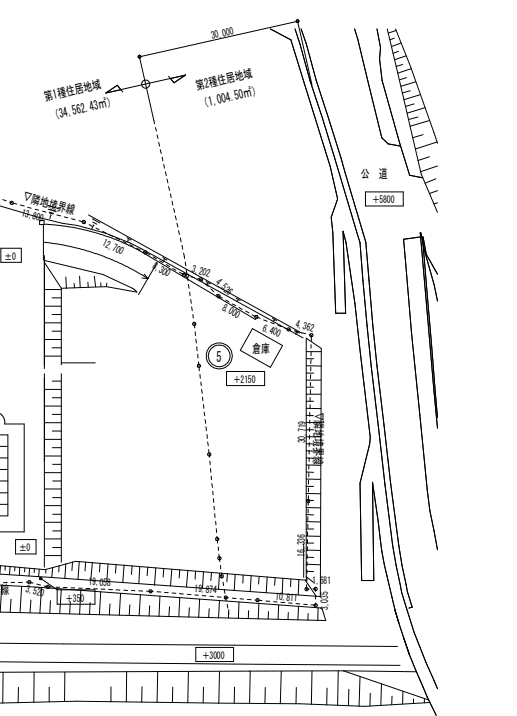
市道
(建築基準法の道路に該当せず)

市道
(建築基準法の道路に該当せず)

市道
(建築基準法の道路に該当せず)



付近見取図



配置図

今回新築建物

既設建物

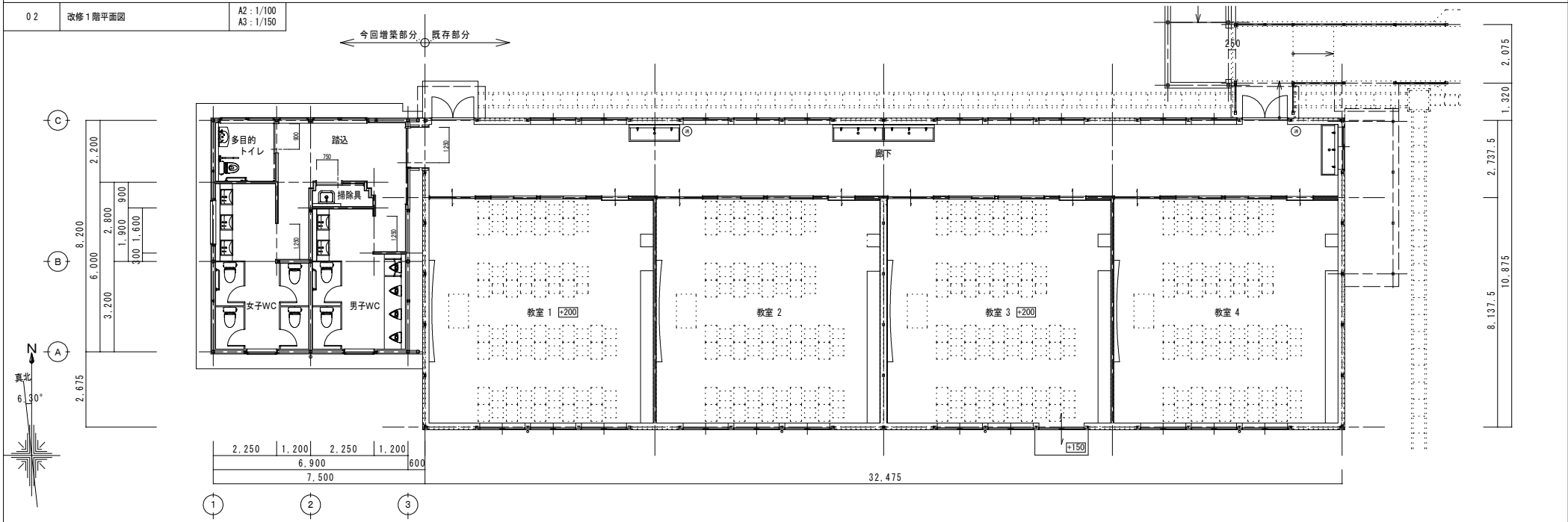
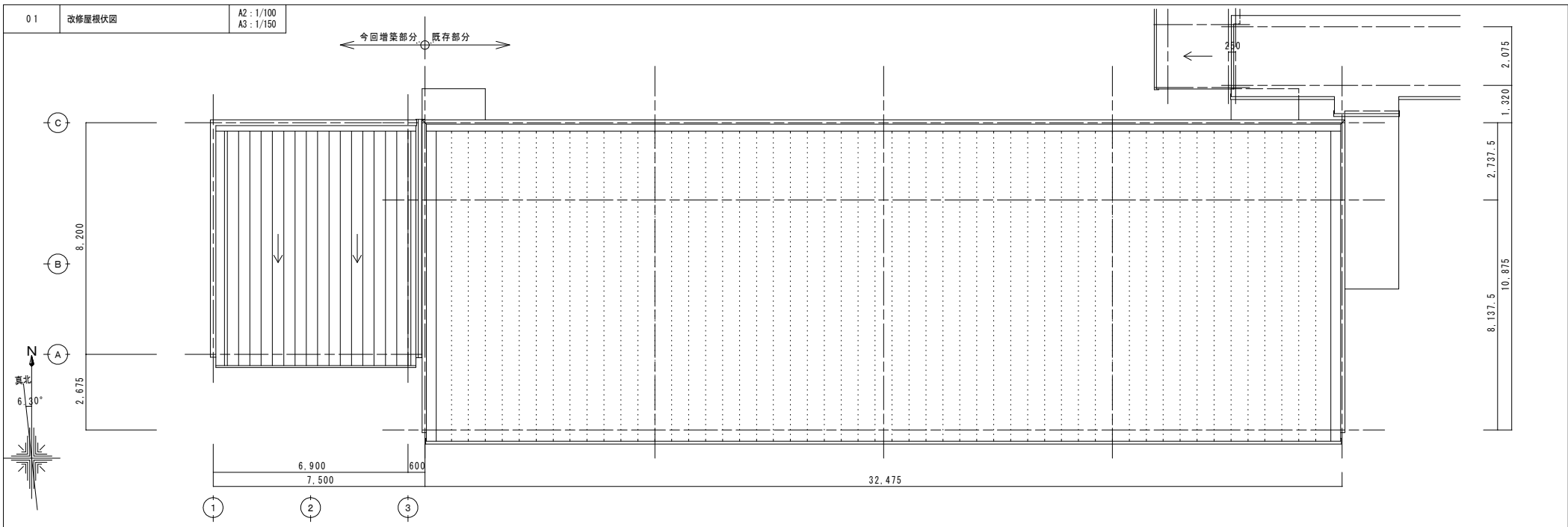
備考	株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 品 借 第68278号	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	可児市立今渡北小学校貸借校舎トイレ・渡り廊下増築工事	工事設計図
				2022-03	A-05	図面名	配置図・付近見取図	scale A2 : 1/700 A3 : 1/1,050

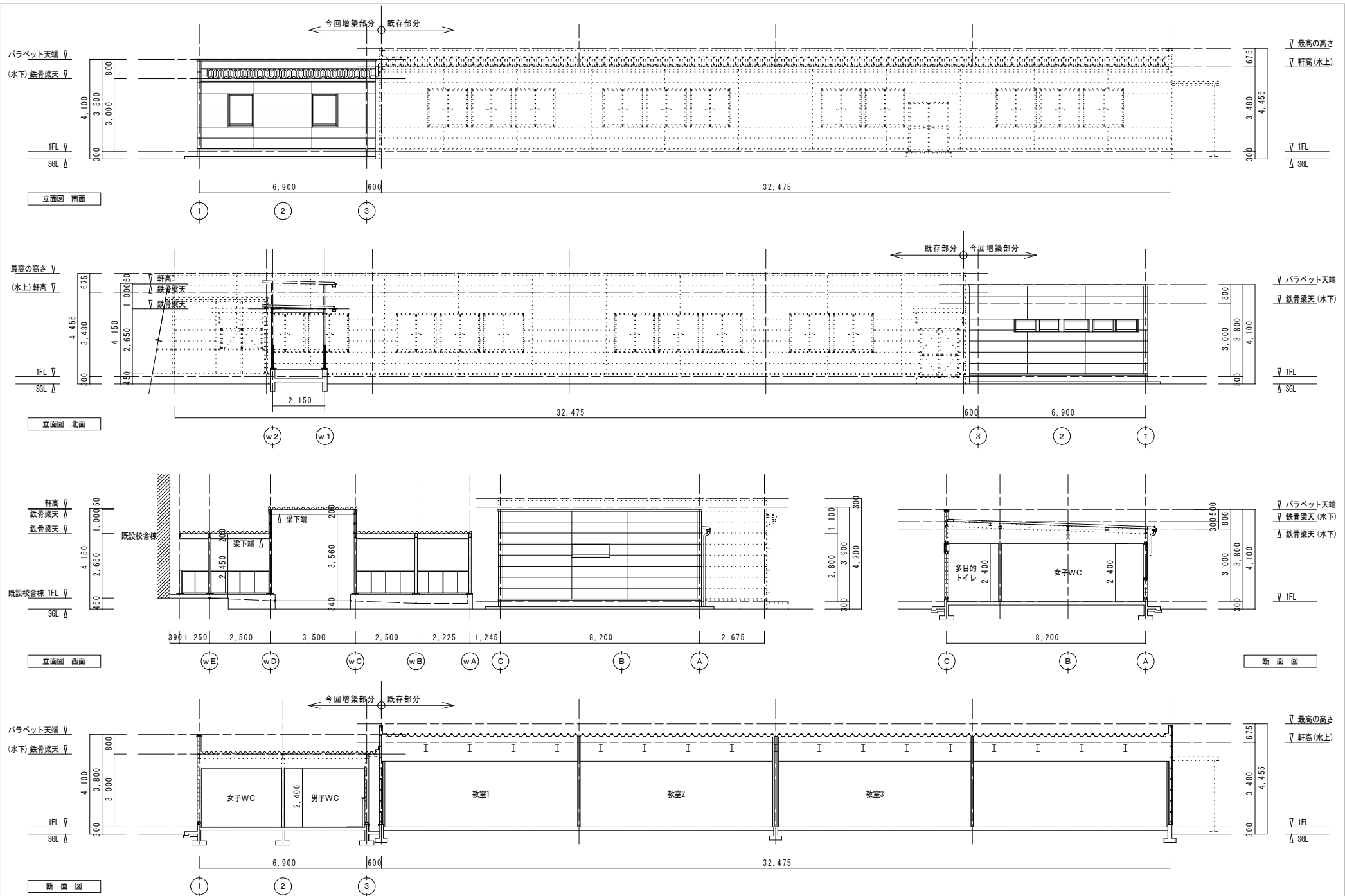
■ 外部仕上表		渡り廊下棟	
教室棟		屋根	着色ガルバニウム鋼板 t=0.6 折版葺 山高90 はげ締めタイプ 裏面無機質系不燃断熱材t=4.0 張り
軒 種	鉄芯入着色硬質塩化ビニル樹脂製角軒種 (Panasonic: 前高165WIDE同等品以上) 吊金物共	軒 種	鉄芯入着色硬質塩化ビニル樹脂製角軒種 (Panasonic: 前高165WIDE同等品以上) 吊金物共
落し口	自在ドレン (硬質塩化ビニル樹脂製) φ100	落し口	自在ドレン (硬質塩化ビニル樹脂製) φ75
縦 種	着色硬質塩化ビニル管 (VP) φ100 ステンレス製掘り金物@1000内外	縦 種	着色硬質塩化ビニル管 (VP) φ75 下部1500養生管 (SGP) ステンレス製掘り金物@1000内外
外 壁	窯業系サイディングボード t=6 張り (通気金具止め工法) 透湿防水シート下張り ※ ニテハ: モエンエクセラード16同等品	中央下がり壁	着色ガルバニウム鋼板 t=0.5 角波サイディング張り
巾 木	コンクリート化粧打放し仕上 アクリルシリコン樹脂クリアー塗装	腰 壁	着色ガルバニウム鋼板 t=0.4 張り (接着剤併用ビス留め) 下張材: FK 6
庇下土間・建物周囲犬走り	コンクリート金こて仕上 目地切	腰壁天端笠木	□-75×45×2.3 溶融亜鉛めっき表なし
		巾木・立上り壁	コンクリート化粧打放し仕上 アクリルシリコン樹脂クリアー塗装
		土間・建物周囲犬走り	Cコテ 目地切 (スロープ部: 刷毛引き処理)

■ 内部仕上表															
区分	室名	床高	床			巾木 (特記無き限りH=75)	壁			天井			廻り縁	天井高	備考
			スラブ天端	下地	基材		仕上	下地	基材	仕上	下地	基材			
1階	男子WC	±0	C	Cコテ	ビニル床シート (A)	ステンレス巾木	L	GB-S 12.5	不燃メラミン化粧板	L		GB-D 9.5	塩ビ	2.400	
		—													
	女子WC	±0	C	Cコテ	ビニル床シート (A)	ステンレス巾木	L	GB-S 12.5	不燃メラミン化粧板	L		GB-D 9.5	塩ビ	2.400	
		—													
	多目的トイレ	±0	C	Cコテ	ビニル床シート (A)	ステンレス巾木	L	GB-S 12.5	不燃メラミン化粧板	L		GB-D 9.5	塩ビ	2.400	
—															
掃除具	±0	C	Cコテ	ビニル床シート (A)	ステンレス巾木	L	GB-S 12.5	不燃メラミン化粧板	L		GB-D 9.5	塩ビ	2.400		
	—														
踏込	±0	C	Cコテ	ビニル床シート (B)	ビニル巾木	L	GB-R 12.5+9.5	ビニルクロス	L		GB-D 9.5	塩ビ	2.400		
	—														

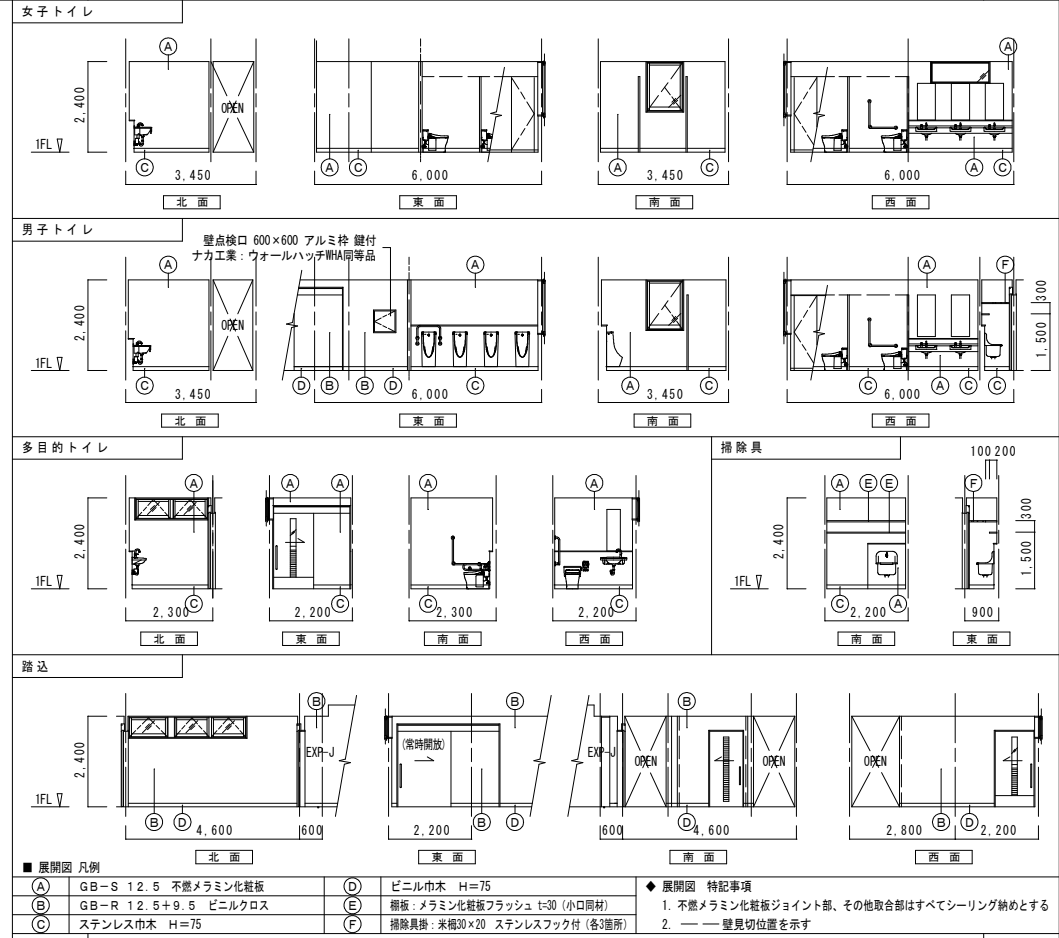
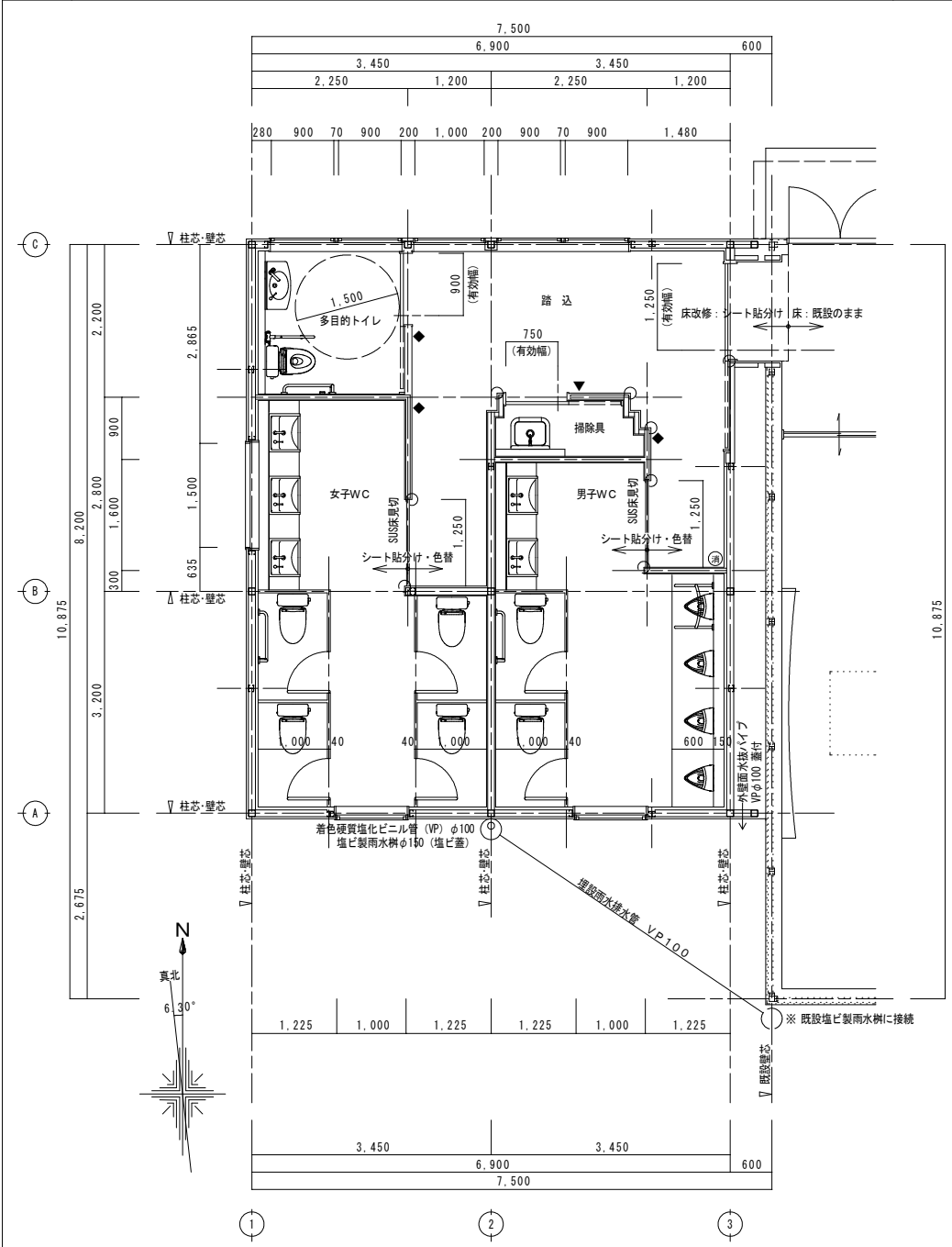
■ 仕上材料等の符号と名称				■ 塗料・吹付材料の符号と名称				■ 教室棟 面積表 S=1/400				■ 渡り廊下棟 面積表 S=1/400																																																																																				
区分	符号	名称		符号	JIS	名称		教室棟				渡り廊下棟																																																																																				
床	ビニル床シート (A)	超防汚染・消臭性ノーワックスビニル床シート (FS) t=2.0		SOP	K5516	合成樹脂調合ペイント																																																																																										
		ロンシール: サニタリウム同等品以上		EP	K5663 (1種)	合成樹脂エマルジョンペイント (1種)																																																																																										
	ビニル床シート (B)	撥菌ノーワックスビニル床シート (FS) t=2.0		EP-G	K5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント																																																																																										
		タジマ: パーマリウムストリート (木目調) 同等品以上		QL	K5531	クリアーラッカー																																																																																										
				WP		木部保護着色塗料塗り																																																																																										
				DP		耐候性塗料塗り (ふっ素)																																																																																										
				吹付タイル	A6909	複層塗材 E																																																																																										
			アクリルシリコンクリアー		アクリルシリコン樹脂クリアー塗装 透湿性吸水防止材下塗 低汚染着色防止仕様																																																																																											
壁・天井	GB-R	石膏ボード (数字は厚みを示す)						<table border="1"> <thead> <tr> <th>符号</th> <th>計算式</th> <th>小計 (㎡)</th> <th>既設</th> <th>建築面積</th> <th>①+<A>++<C></th> <th>363.845625</th> <th>符号</th> <th>計算式</th> <th>小計 (㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>32.4750 × 10.8750</td> <td>353.165625</td> <td>既設</td> <td>建築面積</td> <td>①</td> <td>363.165625</td> <td>③</td> <td>2.1500 × 11.9750</td> <td>25.74625</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>7.5000 × 8.2000</td> <td>61.500000</td> <td>新設</td> <td>建築面積</td> <td>②</td> <td>61.500000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2">■ 面積集計表</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2">建築面積 (㎡)</td> <td>合計</td> <td>425.35</td> <td>既設</td> <td>建築面積</td> <td>③</td> <td>25.74625</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2">延床面積 (㎡)</td> <td>合計</td> <td>414.67</td> <td>新設</td> <td>延床面積</td> <td>③</td> <td>25.74625</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2">■ 面積集計表</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2">建築面積 (㎡)</td> <td>合計</td> <td>414.67</td> <td>延床面積 (㎡)</td> <td>合計</td> <td>25.75</td> </tr> </tbody> </table>				符号	計算式	小計 (㎡)	既設	建築面積	①+<A>++<C>	363.845625	符号	計算式	小計 (㎡)	①	32.4750 × 10.8750	353.165625	既設	建築面積	①	363.165625	③	2.1500 × 11.9750	25.74625	②	7.5000 × 8.2000	61.500000	新設	建築面積	②	61.500000								■ 面積集計表										建築面積 (㎡)		合計	425.35	既設	建築面積	③	25.74625					延床面積 (㎡)		合計	414.67	新設	延床面積	③	25.74625					■ 面積集計表										建築面積 (㎡)		合計	414.67	延床面積 (㎡)	合計	25.75
	符号	計算式	小計 (㎡)	既設	建築面積	①+<A>++<C>	363.845625					符号	計算式	小計 (㎡)																																																																																		
	①	32.4750 × 10.8750	353.165625	既設	建築面積	①	363.165625					③	2.1500 × 11.9750	25.74625																																																																																		
	②	7.5000 × 8.2000	61.500000	新設	建築面積	②	61.500000																																																																																									
					■ 面積集計表																																																																																											
					建築面積 (㎡)		合計					425.35	既設	建築面積	③	25.74625																																																																																
					延床面積 (㎡)		合計					414.67	新設	延床面積	③	25.74625																																																																																
					■ 面積集計表																																																																																											
					建築面積 (㎡)		合計					414.67	延床面積 (㎡)	合計	25.75																																																																																	
	GB-S	耐水石膏ボード (数字は厚みを示す)		■ 耐火・防火・不燃等の指定番号・認定番号																																																																																												
GB-D	化粧石膏ボード (数字は厚みを示す)		区分	番号	名称																																																																																											
FK	珪酸カルシウム板 (数字は厚みを示す)		不燃	NM-8619	石膏ボード t=12.5																																																																																											
不燃メラミン化粧板	不燃メラミン化粧板 t=3 アイカ工業: セラール同等品以上			NM-1864	化粧石膏ボード t=9.5																																																																																											
ビニルクロス	無機質不燃ビニルクロス サンゲツ: 不燃クロス同等品以上			NM-1217	珪酸カルシウム板 t=6																																																																																											
				NM-2183	メラミン不燃化粧板																																																																																											
			NM-3992	不燃ビニルクロス																																																																																												
			準不燃	QM-0898	耐水石膏ボード t=12.5																																																																																											
				QM-9828	石膏ボード t=9.5																																																																																											

下地凡例		壁下地凡例				天井下地凡例				注記事項
C	コンクリート下地を示す	Cコテ	コンクリート金こて	C	コンクリート打ちはがし	Cコテ	コンクリート金こて	C	コンクリート打ちはがし	
L	軽鋼鉄骨下地 (LGS) を示す	M	モルタル下地	CK	コンクリート化粧打ち放し	Mコテ	モルタル金こて	CK	コンクリート化粧打ち放し	
S	鉄骨下地を示す	Mコテ	モルタル金こて	M		G L	石膏ボード G L 工法			
W	木組下地を示す									

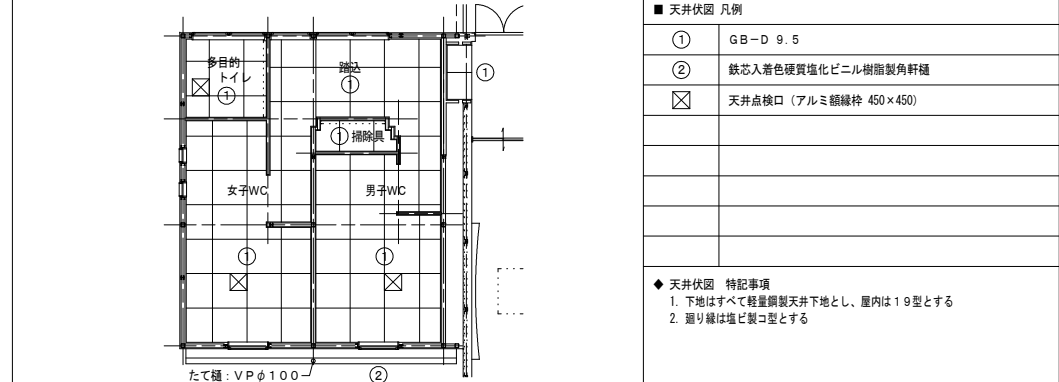




備考	株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 品 借 第68278号	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	可児市立今渡北小学校貸借校舎トイレ・渡り廊下増築工事	工事設計図
				2022-03	A-08	図面名	校舎トイレ立面図・断面図	scale A2: 1/100 A3: 1/150



03 天井伏図 A2:1/100 A3:1/150



■ 平面詳細図 凡例

○	木製コーナー壁見切 CL	◆	ビクトサイン
⊕	消火器 ABC10型 (スタンド共)	▼	室名札

◆ 展開図 特記事項
1. 下地はすべて軽量鋼製壁下地とし、2通りのみ100型、その他の部分については65型とする

株式会社 三宅設計

TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 晶 第68278号

承認 設計 設計年月日 2022-03

NO. A-10

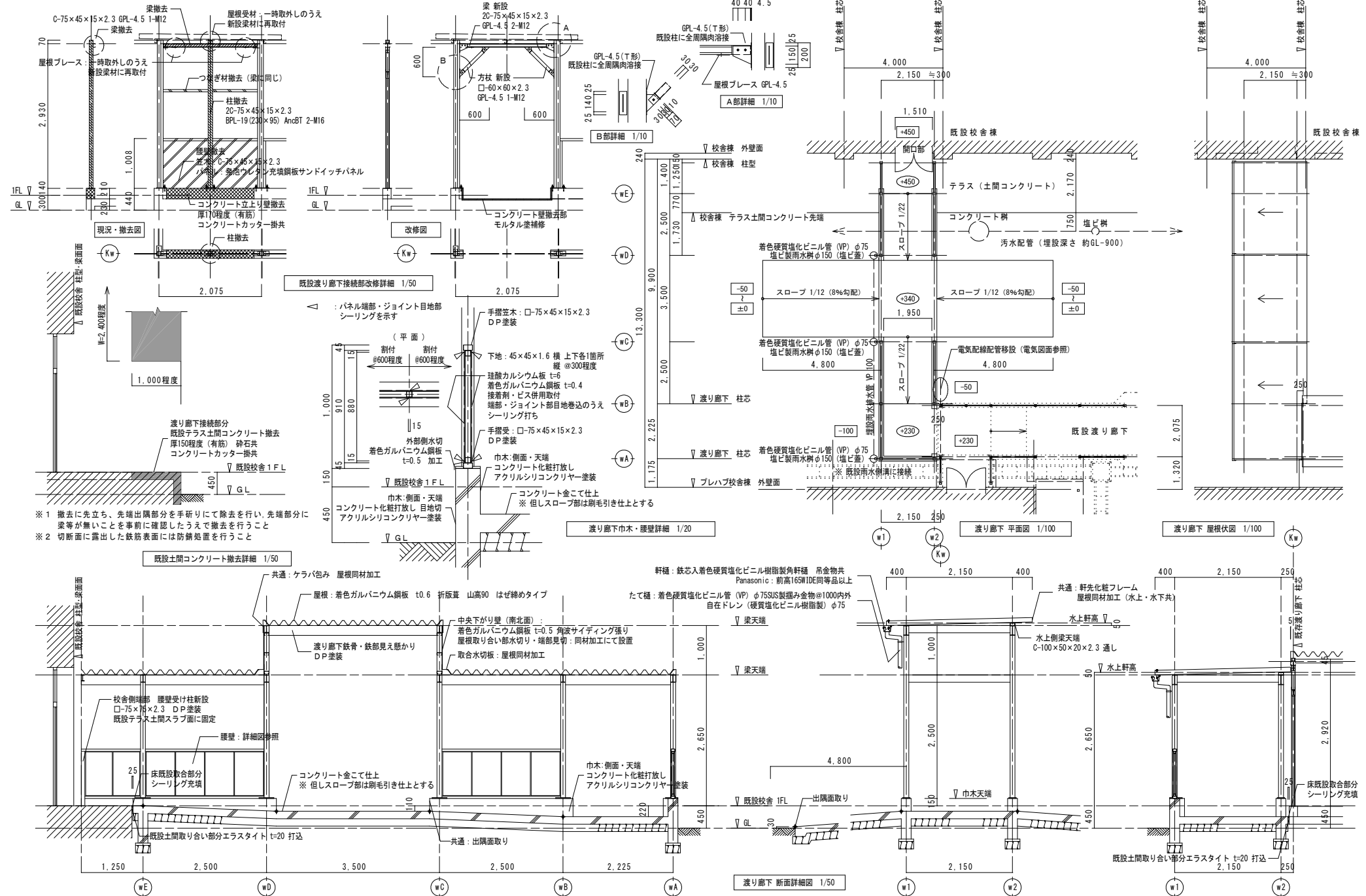
工事名 可児市立今渡北小学校貸借校舎トイレ・渡り廊下増築工事 工事設計図

図面名 校舎トイレ平面詳細図・展開図・天井伏図 scale A2:1/50-100 A3:1/75-150

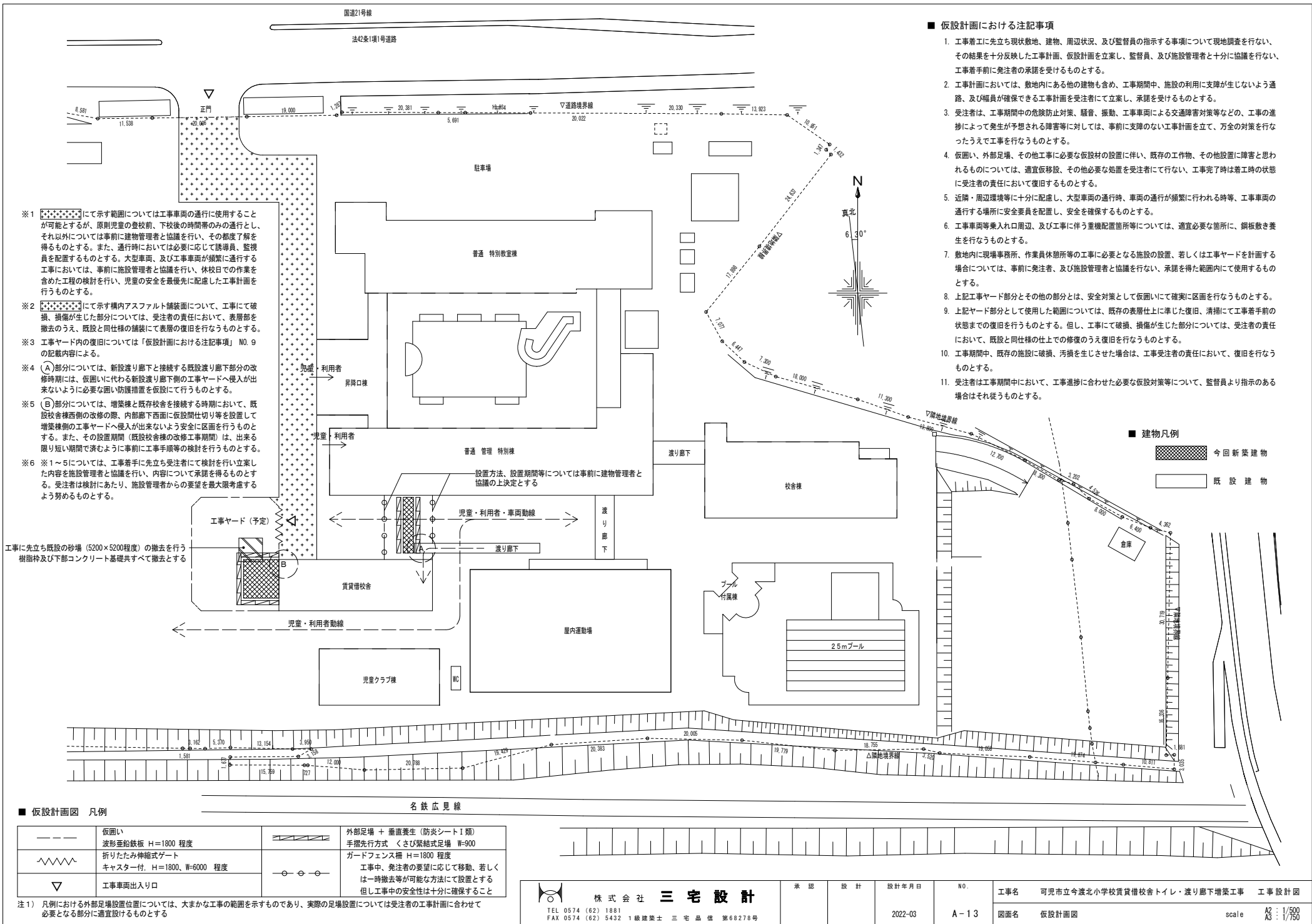
■ 建具特記事項		■ 建具符号図		符号 場所 数量		AW 1 踏込		AW 2 男子WC・女子WC	
1. 設計図及び本図に示す寸法は概略を示すものであり施工にあたっては現場寸法の確認を行うものとする 2. 扉の開き勝手は平面図による 3. 戸当りは床付とし原則すべてに取り付けるものとし、位置は現場指示による 4. 図中特記無き限りドアガラリはH型とし、材質はアルミニウム製（焼付塗装にて建具同色仕上）とする 5. 握り玉はレバーハンドルとする 6. ガラスシーリングはシリコン系とする 7. 網戸はステンレス製とする 8. 建具塗装は監督員の指示する指定色とする 9. メラミン化粧板その他表面仕上材料の色は監督員の指示する指定色とする 10. 棒取手はステンレス製ヘアライン仕上とする									
形式・機構 アルミニウム製突出し5連窓		形式・機構 アルミニウム製たすべり出し窓		形式・機構 アルミニウム製たすべり出し窓		形式・機構 アルミニウム製たすべり出し窓		形式・機構 アルミニウム製たすべり出し窓	
内法寸法(W×H) 5,140 × 500		内法寸法(W×H) 5,140 × 500		内法寸法(W×H) 5,140 × 500		内法寸法(W×H) 5,140 × 500		内法寸法(W×H) 5,140 × 500	
ガラス 網入り型板ガラス t=6.8		ガラス 網入り型板ガラス t=6.8		ガラス 網入り型板ガラス t=6.8		ガラス 網入り型板ガラス t=6.8		ガラス 網入り型板ガラス t=6.8	
材質・仕上 着色陽極酸化塗装複合被膜 (B-2種) 標準突出し金物一式・ステイダンパー・アルミ水切 オペレーター装置 (隠蔽式・操作ボックス埋込型) アルミ縁線・ステンレス製網戸 (ケドンド式) ビル用・鉄骨半外付タイプ		材質・仕上 着色陽極酸化塗装複合被膜 (B-2種) 標準突出し金物一式 アルミ水切・アルミ縁線 ステンレス製網戸 (片開き式・アルミ縁線に固定) ビル用・鉄骨半外付タイプ		材質・仕上 着色陽極酸化塗装複合被膜 (B-2種) 標準突出し金物一式 アルミ水切・アルミ縁線 ステンレス製網戸 (片開き式・アルミ縁線に固定) ビル用・鉄骨半外付タイプ		材質・仕上 着色陽極酸化塗装複合被膜 (B-2種) 標準突出し金物一式 アルミ水切・アルミ縁線 ステンレス製網戸 (片開き式・アルミ縁線に固定) ビル用・鉄骨半外付タイプ		材質・仕上 着色陽極酸化塗装複合被膜 (B-2種) 標準突出し金物一式 アルミ水切・アルミ縁線 ステンレス製網戸 (片開き式・アルミ縁線に固定) ビル用・鉄骨半外付タイプ	
特殊金物・付属品 アルミ水切・ステンレス製網戸 (ケドンド式) ビル用・鉄骨半外付タイプ		特殊金物・付属品 アルミ水切・ステンレス製網戸 (ケドンド式) ビル用・鉄骨半外付タイプ		特殊金物・付属品 アルミ水切・ステンレス製網戸 (ケドンド式) ビル用・鉄骨半外付タイプ		特殊金物・付属品 アルミ水切・ステンレス製網戸 (ケドンド式) ビル用・鉄骨半外付タイプ		特殊金物・付属品 アルミ水切・ステンレス製網戸 (ケドンド式) ビル用・鉄骨半外付タイプ	
備考		備考		備考		備考		備考	

■ 既設改修詳細図		符号 場所 数量		HLD 3 女子WC		HLD 1 多目的トイレ		HLD 2 掃除具	
形式・機構 アルミニウム製嵌め込窓		形式・機構 アルミニウム製嵌め込窓		形式・機構 アルミニウム製嵌め込窓		形式・機構 アルミニウム製嵌め込窓		形式・機構 アルミニウム製嵌め込窓	
内法寸法(W×H) 1,500 × 500		内法寸法(W×H) 1,500 × 500		内法寸法(W×H) 1,500 × 500		内法寸法(W×H) 1,500 × 500		内法寸法(W×H) 1,500 × 500	
ガラス 網入り型板ガラス t=6.8		ガラス 網入り型板ガラス t=6.8		ガラス 網入り型板ガラス t=6.8		ガラス 網入り型板ガラス t=6.8		ガラス 網入り型板ガラス t=6.8	
材質・仕上 着色陽極酸化塗装複合被膜 (B-2種) アルミ水切・アルミ縁線		材質・仕上 着色陽極酸化塗装複合被膜 (B-2種) アルミ水切・アルミ縁線		材質・仕上 着色陽極酸化塗装複合被膜 (B-2種) アルミ水切・アルミ縁線		材質・仕上 着色陽極酸化塗装複合被膜 (B-2種) アルミ水切・アルミ縁線		材質・仕上 着色陽極酸化塗装複合被膜 (B-2種) アルミ水切・アルミ縁線	
特殊金物・付属品 ビル用・鉄骨半外付タイプ		特殊金物・付属品 ビル用・鉄骨半外付タイプ		特殊金物・付属品 ビル用・鉄骨半外付タイプ		特殊金物・付属品 ビル用・鉄骨半外付タイプ		特殊金物・付属品 ビル用・鉄骨半外付タイプ	
備考		備考		備考		備考		備考	

※ 撤去にはガス等の火気を使用した切断による撤去は不可（厳禁）とする



※ 1 撤去に先立ち、先端出隅部分を手すりにて除去を行い、先端部分に梁等が無いことを事前に確認したうえで撤去を行うこと
※ 2 切断面に露出した鉄筋表面には防錆処理を行うこと



- ※1 [点線]にて示す範囲については工事車両の通行に使用することが可能とするが、原則児童の登校前、下校後の時間帯のみの通行とし、それ以外については事前に建物管理者と協議を行い、その都度了解を得るものとする。また、通行時には必要に応じて誘導員、監視員を配置するものとする。大型車両、及び工事車両が頻りに通行する工事においては、事前に施設管理者と協議を行い、休校日での作業を含めた工程の検討を行い、児童の安全を最優先に配慮した工事計画を行うものとする。
- ※2 [点線]にて示す構内アスファルト舗装面について、工事にて破損、損傷が生じた部分については、受注者の責任において、表層部を撤去のうえ、既設と同仕様の舗装にて表層の復旧を行なうものとする。
- ※3 工事ヤード内の復旧については「仮設計画における注記事項」 NO. 9 の記載内容による。
- ※4 (A)部分については、新設渡り廊下と接続する既設渡り廊下部分の改修時期には、仮囲いに代わる新設渡り廊下側の工事ヤードへ侵入が出来ないように必要な圍い防護措置を仮設で行うものとする。
- ※5 (B)部分については、増築棟と既存校舎を接続する時期において、既設校舎棟西側の改修の際、内部廊下西面に仮設間仕切り等を設置して増築棟側の工事ヤードへ侵入が出来ないように安全に区画を行うものとする。また、その設置期間（既設校舎棟の改修工事期間）は、出来る限り短い期間で済むように事前に工事手順等の検討を行うものとする。
- ※6 ※1～5については、工事着手に先立ち受注者にて検討を行い立派した内容を施設管理者と協議を行い、内容について承諾を得るものとする。受注者は検討にあたり、施設管理者からの要望を最大限考慮するよう努めるものとする。

- 仮設計画における注記事項
1. 工事着手に先立ち現状敷地、建物、周辺状況、及び監督員の指示する事項について現地調査を行い、その結果を十分反映した工事計画、仮設計画を立案し、監督員、及び施設管理者と十分に協議を行ない、工事着手前に発注者の承諾を受けるものとする。
 2. 工事計画においては、敷地内にある他の建物も含め、工事期間中、施設の利用に支障が生じないよう通路、及び幅員が確保できる工事計画を受注者に立案し、承諾を受けるものとする。
 3. 受注者は、工事期間中の危険防止対策、騒音、振動、工事車両による交通障害対策等などの、工事の進捗によって発生が予想される障害等に対しては、事前に支障のない工事計画を立て、万全の対策を行なうたうえで工事を行なうものとする。
 4. 仮囲い、外部足場、その他工事に必要な仮設材の設置に伴い、既存の工作物、その他設置に障害と思われるものについては、適宜仮移設、その他必要な処置を受注者にて行ない、工事完了時は着工時の状態に受注者の責任において復旧するものとする。
 5. 近隣・周辺環境等に十分に配慮し、大型車両の通行時、車両の通行が頻りに行われる時等、工事車両の通行する場所に安全要員を配置し、安全を確保するものとする。
 6. 工事車両等乗入れ口周辺、及び工事に伴う重機配置箇所等については、適宜必要な箇所に、鋼板敷き養生を行なうものとする。
 7. 敷地内に現場事務所、作業員休憩所等の工事に必要となる施設の設置、若しくは工事ヤードを計画する場合については、事前に発注者、及び施設管理者と協議を行ない、承諾を得た範囲内にて使用するものとする。
 8. 上記工事ヤード部分とその他の部分とは、安全対策として仮囲いに確実に区画を行なうものとする。
 9. 上記ヤード部分として使用した範囲については、既存の表層仕上に準じた復旧、清掃にて工事着手前の状態までの復旧を行うものとする。但し、工事にて破損、損傷が生じた部分については、受注者の責任において、既設と同仕様の仕上の修復のうえ復旧を行なうものとする。
 10. 工事期間中、既存の施設に破損、汚損を生じさせた場合は、工事受注者の責任において、復旧を行なうものとする。
 11. 受注者は工事期間中において、工事進捗に合わせた必要な仮設対策等について、監督員より指示のある場合はそれ従うものとする。

■ 建物凡例

[点線] 今回新築建物

[実線] 既設建物

■ 仮設計画図 凡例

[点線]	仮囲い 波形垂鉛鉄板 H=1800 程度	[斜線]	外部足場 + 垂直養生 (防炎シートI類) 手摺先行方式 くさび緊結式足場 W=900
[折りたたみ伸縮式ゲート]	折りたたみ伸縮式ゲート キャスター付、H=1800、W=6000 程度	[丸印]	ガードフェンス柵 H=1800 程度
[▽]	工事車両出入口	[丸印]	工事中、発注者の要望に応じて移動、若しくは一時撤去等が可能な方法にて設置とする 但し工事中の安全性は十分に確保すること

注1) 凡例における外部足場設置位置については、大まかな工事の範囲を示すものであり、実際の足場設置については受注者の工事計画に合わせて必要となる部分に適宜設けるものとする

<p>株式会社 三宅設計</p> <p>TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅信 第68278号</p>	承認	設計	設計年月日	No.	工事名	可児市立今渡北小学校貸借校舎トイレ・渡り廊下増築工事 工事設計図
	2022-03	A-13	図面名	仮設計画図	scale	A2 : 1/500 A3 : 1/750

B. 工事仕様書		
1 一般仕様	1) 新設工事共通仕様書（A. 7 工事種目において新設・増設一式とあるもの） （1）特記仕様、図面及び現場説明書（現場説明に対する質問回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）及び公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（最新版）による。 （2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事の仕様書を適用する。 2) 改修工事共通仕様書（A. 7 工事種目において改修・撤去一式とあるもの） （1）特記仕様、図面及び現場説明書（現場説明に対する質問回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）及び公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（最新版）による。 （2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事の仕様書を適用する。 3) 設計図書間に相違がある場合の優先順位は、次の（1）～（5）の順番とおとする。 （1）質問回答書 （2）現場説明書 （3）特記仕様 （4）図面 （5）標準仕様書及び標準図	
2 特記仕様	1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 2) 特記事項のうち選択する事項は、◎印の付いたものを適用する。	

章	項目	特記事項
一般共通事項	① 書類の書式等	本工事の施工に関して提出する書類は、発注者が受注者に提示する「工事の施工にかかる提出書類について（依頼）」に基づき作成する。
	② 工事実績情報の登録	
	③ 概成工期	総合試運転を行う上で、関連工事を含めた各工事が工期のおおむね10日前までに支障のない状況まで完了していること。
	④ 電気保安技術者	◎ 配置する。 ● 配置しない。
	⑤ 事故報告	工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通知するとともに、事故発生報告書を監督員に速やかに提出すること。
	⑥ 機材等	1) 本工事に使用する設備機材等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。ただし、仮設工事材料、リサイクル製品及び特に指定したものは新品でなくともよい。また、これらの設備機材等は、監督員の承諾を受ける。 2) 主要材料については、契約後、速やかに主要機材の製作所名等一覧表を提出し、監督員の確認を受ける。 3) 設計図書に記載してあるもの及び監督員の指示する材料、仕上げの程度、色合い等は、あらかじめ見本を提出して確認を受ける。
	⑦ 機材の品質・性能証明	使用する機材が、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿」による場合は、評価書の写しをもって、標準仕様書第1編第1章第4節1.4.2(b)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。
	⑧ 材料搬入報告書の省略について	材料搬入報告書の作成対象は機器類のみとして、配管及び配線資材については報告書の作成を省略する。ただし、当該資材の使用に際しては、設計仕様への適合について事前に監督員の確認を受けることとする。
	⑨ 機器姿図	姿図の形状及び寸法は、概略を示す。
	⑩ 産業廃棄物の適正処理について	産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認する。
	11 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書の提出	建設リサイクル法の実施に係る岐阜県指針に基づき、工事着手時に再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を、また、工事完了時に同計画書の実施報告書を監督職員に提出するものとする。
	⑫ 騒音・振動の防止	本工事においては、「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定」（平成9年7月31日建設省告示第1536号、最終改正平成13年4月9日国土交通省告示第487号）に基づき指定された低騒音型・低振動型建設機械を使用する。ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。
	13 排出ガス対策	本工事においては、「排出ガス対策型建設機械指定要領」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用する。ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。
	⑬ 電気工事士	● 最大電力500kW以上の場合、第一種電気工事士により施工を行う。 ◎ 最大電力500kW未満の場合、第一種電気工事士又は認定電気工事従事者により施工を行う。
	⑭ 工事写真	本工事においては、「営繕工事写真撮影要領（平成31年改訂）」及び「デジタル工事写真の小黑板情報電子化について」による他、監督員の指示により撮影し提出する。
	⑯ 監督職員事務所	◎ 設けない ● 設ける（ 号） ● 既設建物を使用
	⑰ 工事用電力・水その他	本工事に必要な工事用電力・水等及び諸手続きなどに要する費用はすべて受注者の負担とする。
	⑱ 工事用仮設備	すべて受注者の負担とする。 ただし、設置条件は、構内につくることが（ ● できる ● できない ）。

一般共通事項	19 足場・桟橋類	◎ 別契約の関係受注者の設置する足場、桟橋の類は、無償で使用できる。 ● 本工事で設置する。 足場を設ける場合は、「『手すり先行工法に関するガイドライン』について」（厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、同ガイドライン「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中きん及び幅木の機能を有する足場とし、同ガイドライン「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の（2）手すり設置方式または（3）手すり先行専用足場方式により、足場の組立て、解体または変更の作業を行う。
	20 施工計画書	◎ 総合施工計画書 工事の総合的な計画をまとめた総合施工計画書を工事の着手に先立ち作成し、監督員に提出する。 ● 工種別施工計画書 次の工種について作成し、監督員に提出する。 ● 受変電設備 ● 発電設備 ● 電力貯蔵設備
	21 施工図等	施工図等の著作権にかかる使用権は、発注者に移譲するものとする。
	22 完成図等	完成図等は、標準仕様書第1編第1章第7節「完成図等」により作成する。 完成図をCADにより作成する場合の保存形式及び保存媒体は、監督員の指示による。 ● 既存完成図（CADデータ）修正
	23 営繕工事電子納品	営繕工事電子納品要領による。
	24 火災保険等	工事施工中、火災保険または、それに代わる請負賠償責任保険等に加入し、証書の写しを提出する。
	25 軽微な変更等	現場の納まり、取合いなどの関係による協議の中で、設計図書によることが困難又は、不都合な場合の軽微な変更は、監督員の指示による。この場合、請負金額の変更は行わない。
	26 不当介入における通報義務	妨害又は不当要求に対する通報義務 1) 受注者は契約の履行に当たって、暴力団関係者等から事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報をしなければならない。なお、通報がない場合は入札参加資格を停止することがある。 2) 受注者は暴力団等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に業務を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長を請求することができる。
	27 残土処分	建設発生土を構外搬出（または搬入）する場合は、「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」（平成19年4月1日施行）を遵守して、適正に処理すること。 ● 監督員が指示する構内の場所に敷きならしとする。 ● 別途 ● 構外搬出とする（※土壌検査を ● 実施する ● 実施しない）。
	28 他工事との工事区分	図面に特記なき場合、別表「C. 工事区分表」による。ただし、これにより難しい場合は監督員と協議する。
	29 合成樹脂管配線	合成樹脂製可とう管（PＦ管）及び付属品は、タイプ-25のものを使用する。なお、電力用位置ボックス類は原則として合成樹脂製とするが、コンクリート打込み部分は金属製としても良い。ただし、金属製とする場合は当該ボックスには接地を施すものとする。また、ボックス類を外側に面した壁に打込む場合はボックスに保温・結露対策の処置を施すこと。
	30 薄鋼電線管	薄鋼電線管は表示されているものと同一外形のねじなし電線管を使用しても良い。
	31 電線本数・管路等	分電盤、制御盤、端子盤などの二次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径等は監督員の承諾を受けて変更しても差し支えない。また、機械室等の床配線は図面PＦ管で記載している場合であっても、立上り部分等の露出配管部分は金属管とし、その場合は全長にわたって接地線を設ける。
	32 金属製電線管の塗装	次の露出配管は塗装を行う。 ● 屋外（ ） ● 屋内（ ）
	33 保護管	ケーブル配線の保護管は、標準仕様書の金属管配線、合成樹脂管配線の項による。
	34 最上階の埋込配管	最上階の天井スラブへの埋込配管は、原則として避けるものとする。
	35 呼び線	長さ1m以上の入線しない電線管には、電線太さ1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。
	36 プレートの材質	フラッシュプレートは、図面に特記なき場合は次による。 ● 金属製（ステンレス・新金属製を含む） ● 樹脂製
37 位置ボックス等	ケーブルころがレ配線で送り配線端子のある場合は、照明器具、スピーカー、感知器の位置ボックスは、不要とする。	
38 E-M-E-E-Fケーブルの仕様について	3心以上のE-M-E-E-Fケーブルについて、1心を接地線として使用する場合は当該心線絶縁体の識別色が緑色である材料を使用すること。	
39 地中配線の埋設深さ等	地中配線で、特記なき埋設深さは0.6m以上とする。なお、地中配線には標識シート等（2倍長以上重ね）を設ける。	
40 地中線の埋設標	構内線路における埋設標の材質及びその個数は、図面に記載のない場合は、次による。 ● 鉄製（ 箇所） ● コンクリート製（ 箇所）	
41 ハンドホールの鉄蓋	ハンドホール等の鉄蓋は、鋳型流し込みで用途名を表示する。 ● 構内配電線路の用途名（ ● 電力 ● 高圧 ） ● 構内通信線路の用途名（ ● 通信 ● ） ● 共用する場合の用途名（ ● 電気 ● ）	
42 電力・電話等の引き込み	電力及び電話等引き込み線の引回方法、位置については電力会社及び電気通信事業者等と打合せのうえ監督員と協議により施工する。	

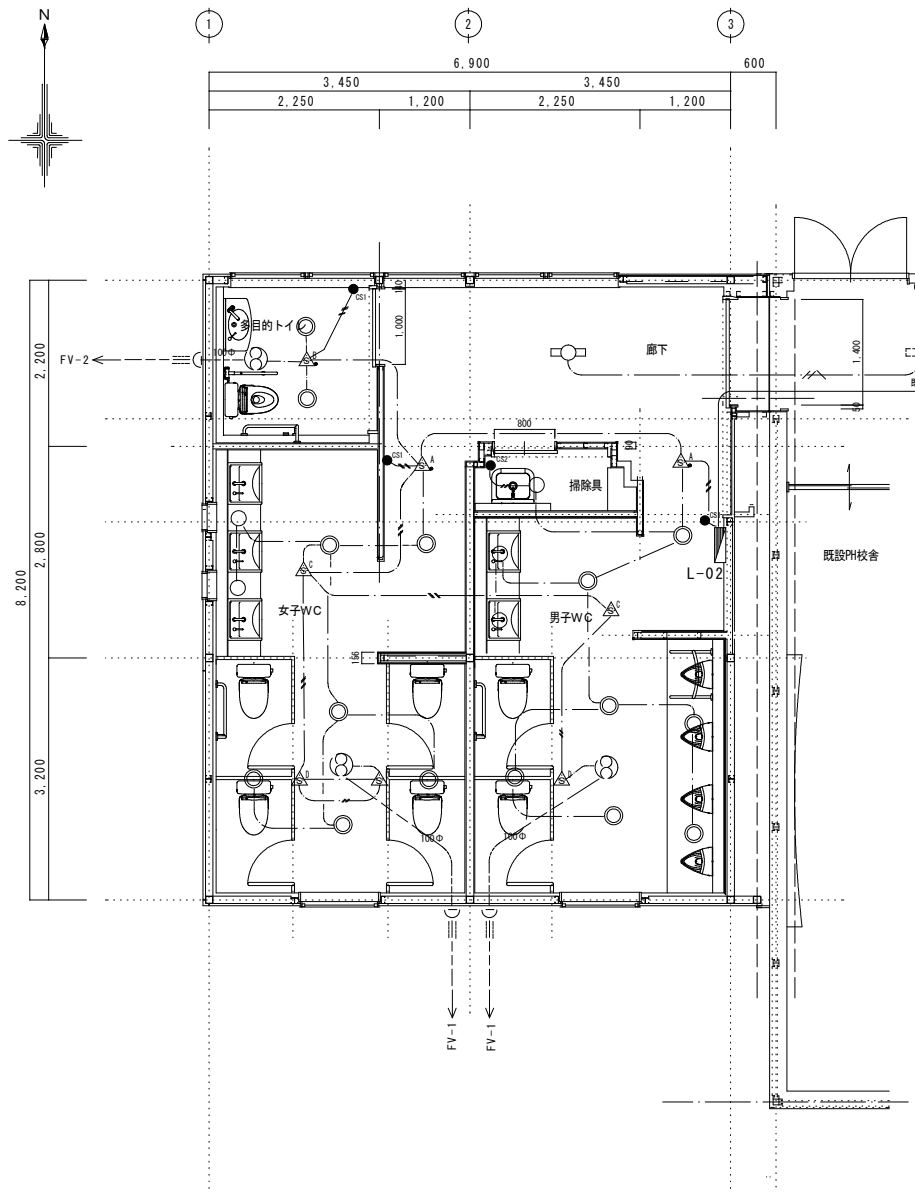
1.	④③ 接地種	図面に特記無き場合は、次表の「接地種一覧表」による。																																																																																																																																																																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記号</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接地種の規格・数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>● 共同接地</td> <td>E_{A,B,C,D}</td> <td>Ω以下</td> <td>E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組</td> </tr> <tr> <td>● 共同接地</td> <td>E_{A,C,D}</td> <td>1 0 Ω以下</td> <td>E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組</td> </tr> <tr> <td>● A 種</td> <td>E_A</td> <td>1 0 Ω以下</td> <td>E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組</td> </tr> <tr> <td>● B 種</td> <td>E_B</td> <td>Ω以下</td> <td>E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組</td> </tr> <tr> <td>● C 種</td> <td>E_C</td> <td>1 0 Ω以下</td> <td>E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組</td> </tr> <tr> <td>● D 種</td> <td>E_D</td> <td>Ω以下</td> <td>E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 1 組</td> </tr> <tr> <td>● D 種</td> <td>E_D</td> <td>1 0 0 Ω以下</td> <td>E B (D=10, L=1,000 または W=30, L=900) × 1</td> </tr> <tr> <td>● 高圧避雷器</td> <td>E_{LH}</td> <td>1 0 Ω以下</td> <td>E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組</td> </tr> <tr> <td>● 交換装置用</td> <td>E_t</td> <td>1 0 Ω以下</td> <td>E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組</td> </tr> <tr> <td>● 通信用</td> <td>E_{A,t}</td> <td>1 0 Ω以下</td> <td>E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組</td> </tr> <tr> <td>● 通信用</td> <td>E_{D,t}</td> <td>1 0 0 Ω以下</td> <td>E B (D=10, L=1,000 または W=30, L=900) × 1</td> </tr> <tr> <td>● 電話引込口の保安器用</td> <td>E_{D,t}</td> <td>1 0 0 Ω以下</td> <td>E B (D=10, L=1,000 または W=30, L=900) × 1</td> </tr> <tr> <td>● 測定用</td> <td>E_D</td> <td>1 0 0 Ω以下</td> <td>E B (D=10, L=1,500 または W=30, L=1,200) × 3 連→ 1 組</td> </tr> <tr> <td>● 構造体接地</td> <td></td> <td>Ω以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 等電位接地</td> <td></td> <td>Ω以下</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地種の規格・数量	● 共同接地	E _{A,B,C,D}	Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組	● 共同接地	E _{A,C,D}	1 0 Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組	● A 種	E _A	1 0 Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組	● B 種	E _B	Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組	● C 種	E _C	1 0 Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組	● D 種	E _D	Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 1 組	● D 種	E _D	1 0 0 Ω以下	E B (D=10, L=1,000 または W=30, L=900) × 1	● 高圧避雷器	E _{LH}	1 0 Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組	● 交換装置用	E _t	1 0 Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組	● 通信用	E _{A,t}	1 0 Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組	● 通信用	E _{D,t}	1 0 0 Ω以下	E B (D=10, L=1,000 または W=30, L=900) × 1	● 電話引込口の保安器用	E _{D,t}	1 0 0 Ω以下	E B (D=10, L=1,000 または W=30, L=900) × 1	● 測定用	E _D	1 0 0 Ω以下	E B (D=10, L=1,500 または W=30, L=1,200) × 3 連→ 1 組	● 構造体接地		Ω以下		● 等電位接地		Ω以下																																																																																																															
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地種の規格・数量																																																																																																																																																																													
● 共同接地	E _{A,B,C,D}	Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組																																																																																																																																																																													
● 共同接地	E _{A,C,D}	1 0 Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組																																																																																																																																																																													
● A 種	E _A	1 0 Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組																																																																																																																																																																													
● B 種	E _B	Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組																																																																																																																																																																													
● C 種	E _C	1 0 Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組																																																																																																																																																																													
● D 種	E _D	Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 1 組																																																																																																																																																																													
● D 種	E _D	1 0 0 Ω以下	E B (D=10, L=1,000 または W=30, L=900) × 1																																																																																																																																																																													
● 高圧避雷器	E _{LH}	1 0 Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組																																																																																																																																																																													
● 交換装置用	E _t	1 0 Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組																																																																																																																																																																													
● 通信用	E _{A,t}	1 0 Ω以下	E B (D=14, L=1,500 または W=40, L=1,200) × 3 連→ 2 組																																																																																																																																																																													
● 通信用	E _{D,t}	1 0 0 Ω以下	E B (D=10, L=1,000 または W=30, L=900) × 1																																																																																																																																																																													
● 電話引込口の保安器用	E _{D,t}	1 0 0 Ω以下	E B (D=10, L=1,000 または W=30, L=900) × 1																																																																																																																																																																													
● 測定用	E _D	1 0 0 Ω以下	E B (D=10, L=1,500 または W=30, L=1,200) × 3 連→ 1 組																																																																																																																																																																													
● 構造体接地		Ω以下																																																																																																																																																																														
● 等電位接地		Ω以下																																																																																																																																																																														
	④④ 機器取付高さ	図面に特記なき場合は、次にによる。																																																																																																																																																																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>測点</th> <th>取付高さ(mm)</th> <th>名称</th> <th>測点</th> <th>取付高さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>積算計器</td> <td>地上～窓中心</td> <td>1,800～2,000</td> <td>情報表示盤</td> <td>床上～中心</td> <td>天井高×0.9</td> </tr> <tr> <td>引込開閉器</td> <td>地上～中心</td> <td>1,800～2,000</td> <td>壁付発信機</td> <td>床上～中心</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ベル・ブザー・チャイム</td> <td>床上～中心</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td>分電盤</td> <td>床上～中心</td> <td>1,500 (上増1,900以下)</td> <td>壁付押印(一般)</td> <td>床上～中心</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>スイッチ</td> <td>床上～中心</td> <td>1,300</td> <td>壁付インターホン(一般)</td> <td>床上～中心</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>スイッチ(自動扉)</td> <td>床上～中心</td> <td>1,800</td> <td>〃(身体障害者)</td> <td>床上～中心</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>スイッチ(人感センサ)</td> <td>床上～中心</td> <td>1,800</td> <td>壁付アウトレット(一般)</td> <td>床上～中心</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>(一般)</td> <td>床上～中心</td> <td>300</td> <td>壁付アウトレット(和室)</td> <td>床上～中心</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>(和室)</td> <td>床上～中心</td> <td>150</td> <td>呼出印(多目的便所)</td> <td>床上～中心</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>(台上)</td> <td>台上～中心</td> <td>150～200</td> <td>復帰印</td> <td>床上～中心</td> <td>1,500～1,800</td> </tr> <tr> <td>(土間)</td> <td>床上～中心</td> <td>500</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(外壁・屋外)</td> <td>地上～中心</td> <td>800</td> <td>機器収容箱</td> <td>天井下～上端</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>(一般)</td> <td>床上～中心</td> <td>2,100～2,300</td> <td>直列ユニット(一般)</td> <td>床上～中心</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>(踊場)</td> <td>床上～中心</td> <td>2,000～2,500</td> <td>直列ユニット(和室)</td> <td>床上～中心</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>(鏡上)</td> <td>鏡上端～中心</td> <td>150</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>壁掛形制御盤</td> <td>床上～中心</td> <td>1,500 (上増1,900以下)</td> <td>受信機・副受信機</td> <td>床上～中心</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>手元開閉器</td> <td>床上～中心</td> <td>1,500</td> <td>機器収容箱・発信機</td> <td>床上～中心</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>制御スイッチ</td> <td>床上～中心</td> <td>1,300</td> <td>警報ベル</td> <td>床上～中心</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>室内端子盤</td> <td>床上～下端</td> <td>300</td> <td>表示灯</td> <td>床上～中心</td> <td>2,100</td> </tr> <tr> <td>集合保安器箱</td> <td>天井下～上端</td> <td>200</td> <td>ガス用検知器(LPG)</td> <td>床上～上端</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>壁付電話機</td> <td>床上～中心</td> <td>1,300</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(一般)</td> <td>床上～中心</td> <td>300</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(和室)</td> <td>床上～中心</td> <td>150</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>壁掛形時計</td> <td>床上～中心</td> <td>1,500 (上増1,900以下)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>子時計</td> <td>床上～中心</td> <td>天井高×0.9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>壁掛形スピーカー</td> <td>床上～中心</td> <td>天井高×0.9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>壁付アッチネータ</td> <td>床上～中心</td> <td>1,300</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	測点	取付高さ(mm)	名称	測点	取付高さ(mm)	積算計器	地上～窓中心	1,800～2,000	情報表示盤	床上～中心	天井高×0.9	引込開閉器	地上～中心	1,800～2,000	壁付発信機	床上～中心	1,300				ベル・ブザー・チャイム	床上～中心	2,300	分電盤	床上～中心	1,500 (上増1,900以下)	壁付押印(一般)	床上～中心	1,300	スイッチ	床上～中心	1,300	壁付インターホン(一般)	床上～中心	1,300	スイッチ(自動扉)	床上～中心	1,800	〃(身体障害者)	床上～中心	1,100	スイッチ(人感センサ)	床上～中心	1,800	壁付アウトレット(一般)	床上～中心	300	(一般)	床上～中心	300	壁付アウトレット(和室)	床上～中心	150	(和室)	床上～中心	150	呼出印(多目的便所)	床上～中心	900	(台上)	台上～中心	150～200	復帰印	床上～中心	1,500～1,800	(土間)	床上～中心	500				(外壁・屋外)	地上～中心	800	機器収容箱	天井下～上端	200	(一般)	床上～中心	2,100～2,300	直列ユニット(一般)	床上～中心	300	(踊場)	床上～中心	2,000～2,500	直列ユニット(和室)	床上～中心	150	(鏡上)	鏡上端～中心	150				壁掛形制御盤	床上～中心	1,500 (上増1,900以下)	受信機・副受信機	床上～中心	800～1,500	手元開閉器	床上～中心	1,500	機器収容箱・発信機	床上～中心	800～1,500	制御スイッチ	床上～中心	1,300	警報ベル	床上～中心	800～1,500	室内端子盤	床上～下端	300	表示灯	床上～中心	2,100	集合保安器箱	天井下～上端	200	ガス用検知器(LPG)	床上～上端	300	壁付電話機	床上～中心	1,300				(一般)	床上～中心	300				(和室)	床上～中心	150										壁掛形時計	床上～中心	1,500 (上増1,900以下)				子時計	床上～中心	天井高×0.9				壁掛形スピーカー	床上～中心	天井高×0.9				壁付アッチネータ	床上～中心	1,300			
名称	測点	取付高さ(mm)	名称	測点	取付高さ(mm)																																																																																																																																																																											
積算計器	地上～窓中心	1,800～2,000	情報表示盤	床上～中心	天井高×0.9																																																																																																																																																																											
引込開閉器	地上～中心	1,800～2,000	壁付発信機	床上～中心	1,300																																																																																																																																																																											
			ベル・ブザー・チャイム	床上～中心	2,300																																																																																																																																																																											
分電盤	床上～中心	1,500 (上増1,900以下)	壁付押印(一般)	床上～中心	1,300																																																																																																																																																																											
スイッチ	床上～中心	1,300	壁付インターホン(一般)	床上～中心	1,300																																																																																																																																																																											
スイッチ(自動扉)	床上～中心	1,800	〃(身体障害者)	床上～中心	1,100																																																																																																																																																																											
スイッチ(人感センサ)	床上～中心	1,800	壁付アウトレット(一般)	床上～中心	300																																																																																																																																																																											
(一般)	床上～中心	300	壁付アウトレット(和室)	床上～中心	150																																																																																																																																																																											
(和室)	床上～中心	150	呼出印(多目的便所)	床上～中心	900																																																																																																																																																																											
(台上)	台上～中心	150～200	復帰印	床上～中心	1,500～1,800																																																																																																																																																																											
(土間)	床上～中心	500																																																																																																																																																																														
(外壁・屋外)	地上～中心	800	機器収容箱	天井下～上端	200																																																																																																																																																																											
(一般)	床上～中心	2,100～2,300	直列ユニット(一般)	床上～中心	300																																																																																																																																																																											
(踊場)	床上～中心	2,000～2,500	直列ユニット(和室)	床上～中心	150																																																																																																																																																																											
(鏡上)	鏡上端～中心	150																																																																																																																																																																														
壁掛形制御盤	床上～中心	1,500 (上増1,900以下)	受信機・副受信機	床上～中心	800～1,500																																																																																																																																																																											
手元開閉器	床上～中心	1,500	機器収容箱・発信機	床上～中心	800～1,500																																																																																																																																																																											
制御スイッチ	床上～中心	1,300	警報ベル	床上～中心	800～1,500																																																																																																																																																																											
室内端子盤	床上～下端	300	表示灯	床上～中心	2,100																																																																																																																																																																											
集合保安器箱	天井下～上端	200	ガス用検知器(LPG)	床上～上端	300																																																																																																																																																																											
壁付電話機	床上～中心	1,300																																																																																																																																																																														
(一般)	床上～中心	300																																																																																																																																																																														
(和室)	床上～中心	150																																																																																																																																																																														
壁掛形時計	床上～中心	1,500 (上増1,900以下)																																																																																																																																																																														
子時計	床上～中心	天井高×0.9																																																																																																																																																																														
壁掛形スピーカー	床上～中心	天井高×0.9																																																																																																																																																																														
壁付アッチネータ	床上～中心	1,300																																																																																																																																																																														

備考	
④⑤ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針(国土交通省)2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
46 天井上区分	() 書き、または△を頭に付した室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
④⑥ 安全施設の使用・設置	1) 安全施設の使用・設置は関係法令等を順守するほか次のとおり講じなければならない。 (1) 原則、昇降用梯子で作業しないこと。ただし、やむを得ず作業する場合は、作業する高さに関わらず安全带を使用しなければならない。 (2) 墜落制止用器具は一連の作業において観綱の架け替え等が生じる場合は、本作業用、補助用の2丁掛としなければならない。
④⑧ その他	1) ディーゼルエンジン車両の適正燃料の使用について (1) ディーゼルエンジンを動力とする車両には、JIS規格の軽油を使用すること。 (2) ディーゼルエンジンを動力とする車両の燃料検査があった場合には、協力すること。 2) コンセントプレート、中継ボックス及びOAフロア内ハーネスジョイントボックスには、行先分電盤名、回路名を表示すること。 3) キュービクル及び各分電盤には幹線系統図を作成し、各々に添付すること。

2.	① 照明制御 総合動作試験	照明制御の総合動作試験は次に示す事項について行い、監督員に試験成績書を提出し承諾を受けること。 ● 目標照度設定のための各調光センサー(夜間及び日中) ● 在不在制御機能の動作及び動作時間設定のための調光人感センサー ● タイムスケジュール制御における点滅及び調光制御の動作確認 ● 外光センサーによる点滅及び調光制御のための動作確認 注)上記試験項目は全数確認とする。																															
		② 照度測定	一般照明の照度測定を(1箇所)測定し、監督員に報告する。なお、測定場所は、監督員との協議による。																														
		3 発電機回路	発電機回路に接続されるコンセントは、回路種別が識別できるものとする。なお、特記なき場合、自家発電装置に接続する回路は原則として赤色コンセントとする。また、発電機回路用ケーブルの被覆も色分けすること。																														
		4 自家発電設備の配管工事等	原動機・発電機と付属各機器間の燃料油、冷却水などの配管、制御用配線は監督員の承諾を受けて多少相違しても差し支えない。																														
		5 電動機等の接地	金属管配管において、電動機容量7.5kw以下は金属管を接地線とする。																														
		⑥ 分電盤等	本工事の分電盤、OA盤、実験盤で、分岐に用いる配線用遮断器の寸法と定格は、JIS C 8201-2-1:付属書C(参考)「電灯分電盤用協約形回路遮断器」によるものとし、特記なき場合、JIS協約形のIPサイズ(100V2P1E、200V2P2E)とする。 また、漏電遮断器の寸法と定格は、JIS C 8201-2-2:附属書C(参考)「電灯分電盤協約形回路遮断器」によるものとし、特記なき場合、JIS協約形のIPサイズ(100V2P2E)とする。																														
		7 OA盤・端子盤	OA盤の端子盤部及び端子盤には、換気口を設けるものとする。																														
		8 インバータ装置の規約効率	三相可変速運転用インバータ装置の規約効率は、次の数値以上とする。 <table border="1"> <tr> <td>電動機出力(kW)</td> <td>0.4</td> <td>0.75</td> <td>1.5</td> <td>2.2</td> <td>3.7</td> <td>5.5</td> <td>7.5</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>18.5</td> <td>22</td> <td>30</td> <td>37</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>規約効率(%)</td> <td>86.0</td> <td>88.5</td> <td>92.0</td> <td>93.0</td> <td>94.0</td> <td>94.0</td> <td>94.5</td> <td>94.5</td> <td>95.0</td> <td>95.5</td> <td>95.5</td> <td>95.5</td> <td>95.5</td> <td>95.5</td> </tr> </table>	電動機出力(kW)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11	15	18.5	22	30	37	45	規約効率(%)	86.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.0	94.5	94.5	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5
		電動機出力(kW)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11	15	18.5	22	30	37	45																	
		規約効率(%)	86.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.0	94.5	94.5	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5																	
9 低圧配電盤	低圧配電盤に用いる配線用遮断器は埋込型(フラッシュプレートタイプ)とする。																																
⑩ 設備機器容量等	本工事及び別契約の関連工事において設備機器容量等が相違する場合は、関連する設備の施工及び機器製作前に監督員と協議し、指示を受けること。																																
3.	① ケーブル	EM-CPEEケーブルは、EM-FCPEEを使用しても良い。 EM-UTPケーブルは、使用用途が判別できるようシース色等を変えること。																															
		2 非常放送用スピーカ	1W (L 級 M 級 S 級) 3W (L 級 M 級 S 級)																														
		3 電界強度の測定	最上階フロアのコンクリート打設前に、受信電波の電界強度測定を1ヶ所以上行うこと。 また、その報告書を監督員まで提出すること。																														
4.	① 施工調査	下記によるほか、改修工事標準仕様書による。 事前調査 調査項目 (● 既存資料調査 ● 既存配線ルート) 調査範囲 (● 図示 ● 工事範囲) 調査方法 (● 図示 ● 目視)																															
		② 仮設備	仮設備項目 (● 受変電 ● 発電) 仮設備期間 (● 図示 ● ヶ月)																														
		③ 養生	既存部分の養生は、改修標準仕様書第1編第1章による。 養生範囲 () 養生方法 ()																														
		4 発生材の処理	● 引き渡しを要するもの (● 再使用可能な撤去機器類) ● PCB含有調査を要するもの (● 照明器具 ● 変圧器) ● 再生資源化を図るもの (● 蛍光灯 ● 白熱灯、HID灯 ● 金属類 ● 梱包材) ● 石綿含有品 (● ● ●) ※照明器具安定器にPGBが使用されている場合は、安定器を本体より分離し金属筒等に収納し表示を付けて建物管理者に引き渡す。																														
		⑤ はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。																														
		6 再使用機器	取外し再使用機器は、原則として清掃及び絶縁抵抗測定を行った後、取付ける。ただし、絶縁劣化等使用に耐えない場合は、監督員に報告する。																														
⑦ 既設との取り合い	本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は、本工事とする。																																

備考		承認	設計	設計年月日	No.	工事名	可児市立今渡北小学校貸賃借校舎トイレ・渡り廊下増築工事	工事設計図
				2022-03	E-02	図面名	電気設備 特記仕様書-2	scale A2 : 1/100 A3 : 1/150





A LED直付け FHF32W×2 相当 1台	B LED (昼白色) 15台
公共形番 RSS9-4900LN	
<ul style="list-style-type: none"> ●LED (昼白色) ●LEDバー: ポリカーボネート 乳白 ●本体: 鋼板 白 ●寸法: 幅120×1.250×高さ53 ●定格電圧: AC100V~242V ●消費電力: 19.5W (AC200V時) ●器具光束: 3.200 lm 固有エネルギー消費効率: 164.1 lm/W ●寿命: 40,000時間 (光束維持率90%) ●非調光 ●質量: 1.8kg ◆LEDベースライトTENQOシリーズ 直付形 幅120 	<ul style="list-style-type: none"> ●埋込寸法: Φ100 ●電源ユニット内蔵 ●器具寸法: 幅115×271×埋込高99 ●本体: アルミダイカスト ●化粧枠: プラスチック (パーズンホワイト) ●定格電圧: AC100V~242V ●消費電力: 10.6W (AC200V時) ●器具光束: 1.350lm 固有エネルギー消費効率: 127.3lm/W ●寿命: 40,000時間 (光束維持率85%) ●質量: 0.7kg ●非調光 ◆LEDユニット交換形ダウンライト 一般形 (高効率 広角タイプ)
LEKT412323N-LS9同等品	LEKD153013N-LS9 同等品
C LED (昼白色) 5台	D LED直付け 3台
<ul style="list-style-type: none"> ●埋込寸法: Φ100 ●電源ユニット内蔵 ●器具寸法: 幅115×271×埋込高99 ●本体: アルミダイカスト ●化粧枠: プラスチック (パーズンホワイト) ●定格電圧: AC100V~242V ●消費電力: 8.0W (AC200V時) ●器具光束: 920lm 固有エネルギー消費効率: 115.0lm/W ●寿命: 40,000時間 (光束維持率85%) ●質量: 0.7kg ●非調光 ◆LEDユニット交換形ダウンライト 一般形 (高効率 広角タイプ) 	<ul style="list-style-type: none"> ●LEDバー: ポリカーボネート 乳白 ●本体: 鋼板 白 ●器具サイズ: 幅67×632×高さ89 ●定格電圧: AC100V~242V ●消費電力: 21.6W (AC200V時) ●器具光束: 3.100 lm 固有エネルギー消費効率: 143.5 lm/W ●寿命: 40,000時間 (光束維持率90%) ●非調光 ●質量: 1.3kg ●TENQO直付2.0形V7.0防水 ●保護等級: IP23
LEKD103013N-LS9 同等品	LEKTW207324N-LS9

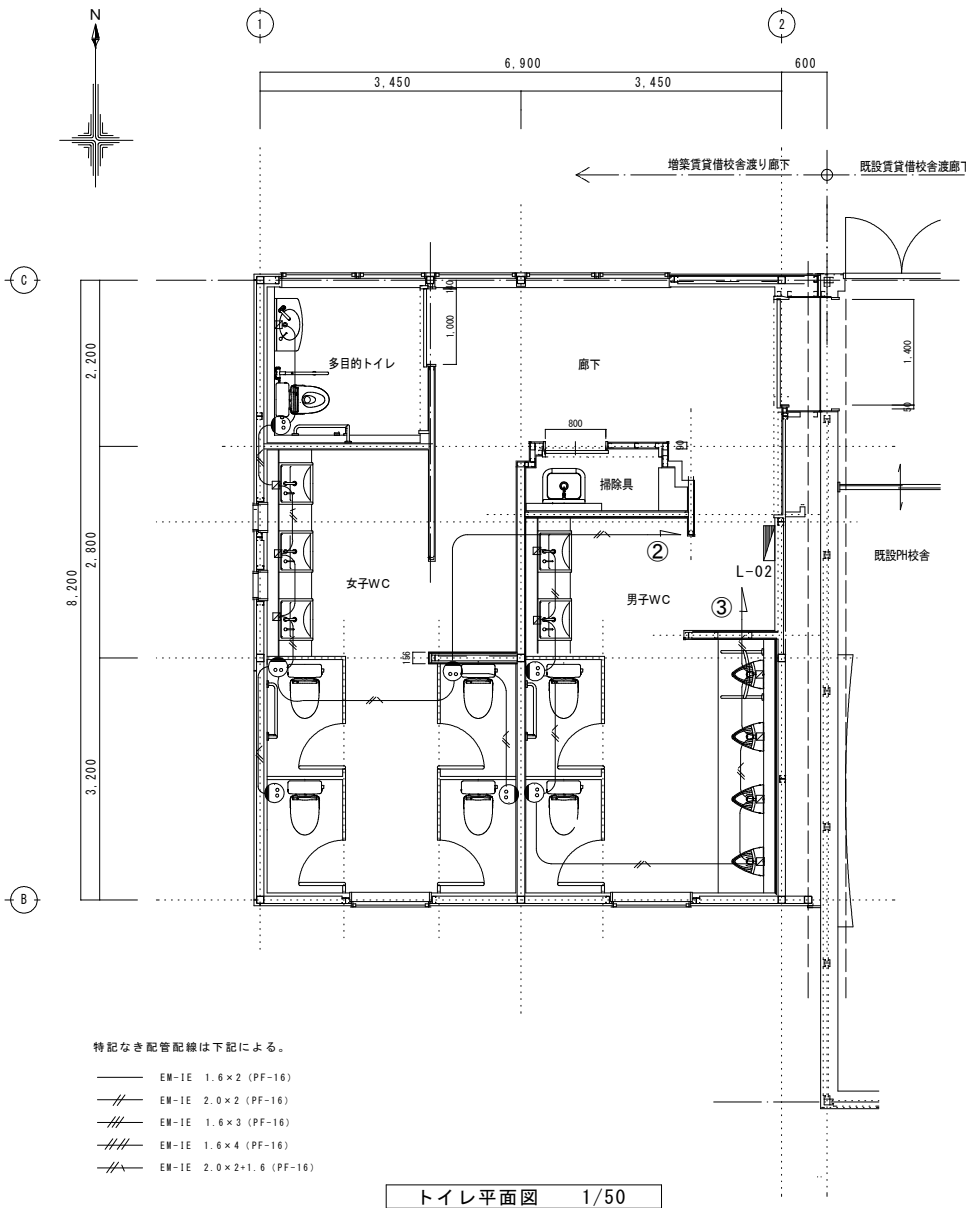
特記なき機器は下記による。

- 人感センサー取換 N06-1871相当品可
- 人感センサー取換 (換気付) N061832相当品可
- 人感センサー子機 N06-18716K相当品可
- 人感センサー (換気) 子機 N06-1881相当品可
- ^{OS1} 2倍用コントロールスイッチ WTC-25822W相当品可
- ^{OS2} 1倍用コントロールスイッチ WTC-25820W相当品可
- ^{OS3} 1倍用コントロールスイッチ (換気付) WTC-58207W相当品可
- FV-1 天井埋込換気扇 DVF-S14H4 (相当品可)
スチレスベンドキャップ・7â性フレキシブルダクト100φ
- FV-2 天井埋込換気扇 DVF-14FPND8 (相当品可)
スチレスベンドキャップ・7â性フレキシブルダクト100φ

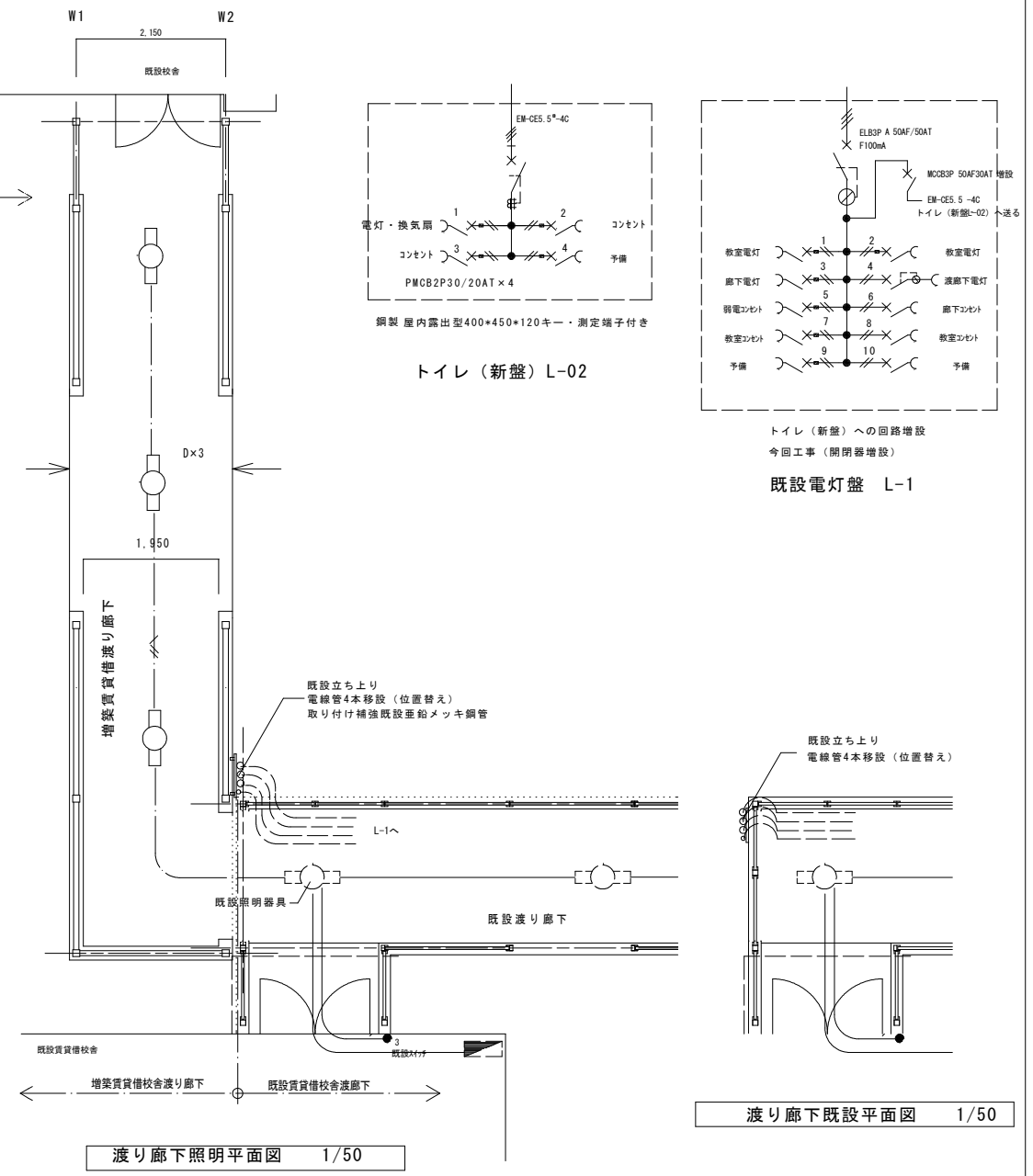
特記なき配線配管は下記による。

- EM-EEF1.6×2 (PF16) 天井内隠ぺいころがし
- EM-EEF1.6-2C×2 (PF16) 天井内隠ぺいころがし
- EM-EEF1.6-2C+3C (PF22) 天井内隠ぺいころがし
- EM-EEF1.6-3C×2 (PF22) 天井内隠ぺいころがし
- EM-EEF 1.6-3C 天井隠ぺいころがし
- EM-EEF 1.6-2C×2 天井隠ぺいころがし
- EM-EEF 1.6-3C×2 天井隠ぺいころがし

コントロールスイッチはガードプレートを取り付けのこと。



- 特記なき配管配線は下記による。
- EM-1E 1.6×2 (PF-16)
 - EM-1E 2.0×2 (PF-16)
 - EM-1E 1.6×3 (PF-16)
 - EM-1E 1.6×4 (PF-16)
 - EM-1E 2.0×2+1.6 (PF-16)



備考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (02) 1981
FAX 0574 (02) 5432
1級建築士 三宅 昌徳 第68278号

承認 設計
設計年月日 2022-03
NO. E-04

工事名 可児市立今渡北小学校貸借校舎トイレ・渡り廊下増築 工事設計図
図面名 トイレコンセント・渡り廊下照明平面図
・移設立ち上り配管図 scale 1/50

機械設備工事 特記仕様書
(○または●を適用する。)

1. 工事名称 可見市立今渡北小学校賃貸借校舎トイレ・渡り廊下増築工事 (衛生設備工事)

2. 工事場所 可見市今渡 地内

3. 建物概要 建築面積: 87.25 m²、延床面積: 87.25 m²
 建築構造: 鉄骨造 R C 平屋建
 用途地域: 第一種住居・第二種住居
 主要用途: 学校
 防火地域: 指定なし
 防火対象物: 消防法施行令別表第1(12)項(イ) 無窓廊・有窓廊

4. 一般事項
 1) 適用規準等
 本工事は本特記仕様書ならびに設計図のほか、下記に準拠して施工する。
 1) 工事請負契約書
 2) 質疑応答書
 3) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)」(最新版)
 4) 同 「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」(最新版)
 5) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 「環境課監修 「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)」(最新版)
 6) 同 「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)」(最新版)
 7) 関係法規ならびに供給事業者諸規程、諸工事規準
 設計図書に関する疑義は原則として、入札執行前に質疑の提出によって確かめるものとする。
 2) 請手続等
 3) 主任技術者等の資格
 工事の施工に必要な官公署その他への手続きは受注者の責任にて遅滞なく行う。
 標準仕様書にいう・ 資格区分Ⅰを有する者 資格区分Ⅱを有する者
 4) 施工図等
 ◎工事の施工に必要な図書(施工図、機器類承認図)及び見本は施工前に作成の上、監督職員の承認を受けること。
 ◎設計図及び本特記仕様書に明記なき事項でも本工事完成のため技術上、納り上、当然施工を要する事項及び軽微な変更は、監督職員の指示に従い受注者負担にて施工する。
 ◎本工事施工にあたり、不明不審の箇所または現場の納り上設計図と一致しない場合は必ず監督職員の判定指示を受けて受注者の負担にて施工するものとし、独断にての施工は厳禁とする。
 5) 工事写真等(工事着手前及び工事中)
 ◎工事写真、工程写真は国土交通大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方」建築設備編に従って、下図に示す黒板及びスケールとともに綿密に撮影し、工事写真帖に整理のうえ適時監督職員に提出し、承認を受けること。
 (カラーサービズ版 ファイル部数1部)
 6) 竣工写真
 ◎竣工写真は監督職員の指示する箇所を撮影する。
 (カラーサービズ版 ファイル部数1部)
 7) 提出書類
 ・ 工事内訳明細書 工事工程表
 ・ その他工事施工に関し必要なもの
 ◎監督職員の指示する書類
 5. 完成検査 工事引渡
 完成期日前に監督職員立ち回りの上、各設備の外観・性能につき検査を行う。
 完成検査前に各種の検査・試験に合格し、諸官公署の検査にも合格すること。
 工事完成前に次の図書を作成し提出する。
 1) 完成図(データにて)
 2) 完成図のA2版2ツ折製本2部
 3) 完成図のA3版2ツ折製本2部
 4) 施工図の2ツ折製本2部
 5) 取扱説明書1部
 6) 保守指導案内書1部
 7) 保証書1部
 8) 試験成績書
 9) その他保全に関する資料

6. 見積工事項目 給排水衛生設備工事
 ●衛生器具設備
 ●給水設備
 ○給湯設備
 ●排水通気設備
 ○LPG設備
 ○消火設備
 ○蒸気供給設備
 ○浄化槽設備

7. 別途工事
 ・ なし
 ・

8. 工事見積区分 下記の工事または工事の部分については、下記に○印を付した工事に含むものとする。

No	工 事 項 目	建築	電気	機械衛生空調	別 途	備 考
1	設備スリーブ箱入れ		○			
2	同上用構造体補強	○				
3	設備スリーブ防水処理		○	○		
4	屋上設置機器用鉄骨基礎					
5	一般部分機器用コンクリート基礎					
6	機器用アンカーボルト及び箱入れ					
7	天井・壁・床の設備用点検口		○			
8	天井埋込器具の天井穴明け・墨出					
9	同上用天井下地補強		○			
10	外壁取付給排水用ガラリ		○			
11	外壁取付ベントキャップ類			○		
12	ドアガラリ					
13	吹出口・吸込口					
14	排気フード					
15	換気扇及び取付枠・ウェザーカバー			○		
16	ルーフトレン及び立柱		○			
17	雨水側溝		○			
18	雨水側及び埋設雨水横引管		○			
19	フロアドレン		○			
20	流し台・ガス台					
21	吊戸棚・水切棚		○			
22	ガス湯沸器・電気温水器					
23	洗面カウンター			○		
24	消火器					
25	消火器用埋込ボックス					
26	機器一次側電源供給工事					
27	エアコン・全熱交換器二次側制御配線					
28	天井扇用スイッチ配線					
29	給湯器リモコンスイッチ					
30	同上用配管					
31	同よりモコン取付及び配線					
32	電動シャッター・オートドア					
33	同上電気配管配線					
34	上水道の本管接続費					
35	下水道の本管接続費					
36	下水公共料					
37	上水道負担金					
38	本受電後竣工引渡迄の電気の基本・従量料金		○	○	○	
39	給排水本設後竣工引渡迄の使用料金					

9. 機械製造者 本工事に使用する機械は全て新品とし、別紙メーカーリストより選定し監督職員の承諾を得るものとする。
 メーカーリスト以外を使用する場合は監督職員と協議し決定する。
 管材、管継手、垂鉛鉄板、保温材等のJIS規格・JWWA規格を指定した製品については各規格認定工場の製品を選定するものとする。

10. 仮設
 ・ 別契約の関係受注者が設置した足場、さん橋類は無償で使用できる。
 ・ 監督職員事務所を設置する。
 ・ 工所用仮設物はすべて受注者の負担とする。

給排水衛生設備 工事概要・仕様
(●を適用する。)

●衛生器具設備 ●陶器色 [白色] カラー (打合せによる)
 ○金具メッキ ニッケルクロム() ブロンズ ゴールド 鉛 銅
 ●形 式 設計図衛生器具表参照

●給水設備 ○給水事業者 ()
 ○給水本管径 (50)mm
 ○引込管径 (25)mm
 ○量水器 借用品:()mm ()個 私設品:()mm ()個
 ○給水方式 方式 水道直結式○高置水槽式 定圧給水装置式 圧力タンク式 可変速ポンプ式
 ○機器仕様 建設者仕様 メーカー標準仕様
 ●管材質 設計図中凡例参照
 ●その他仕様 配管施工一般、保温工事、塗装工事は標準仕様書による

○給湯設備 ○給湯方式 中央式 局所式
 ○熱 源 電気 L Pガス 灯油 A 重油 その他()
 ○機器仕様 国土交通省仕様 メーカー標準仕様
 ○管材質 設計図中凡例参照
 ○その他仕様 設計図中凡例参照
 配管施工一般、保温工事、塗装工事は標準仕様書による

●排水通気設備 ○下水事業者 ()
 ○下水方式 合流式 分流式
 ○下水本管径 ()mm 本管接続径 ()mm
 ●排水方式 [運力排水式] [汚水雑排水合流式(屋外)] [汚水雑排水分流式(屋内)]
 ポンプ排水
 ●通気方式 各個通気式 [ルーブ通気式] 伸頂通気式 その他()
 ●管材質 設計図中凡例参照
 ●その他仕様 配管施工一般、保温工事、塗装工事は標準仕様書による

ガス設備 供給事業者 ()ガス 種別 () 発熱量 () kcal/Nm³
 ○ガス本管
 ○L P G ボンベ()kg ()本
 ○ガス設備工事の施工は供給事業者の責任施工とする

汚水処理施設 ○処理方式 単独処理 合併処理()方式
 ○処理人員 ()人 処理水量()m³/日
 ○放流水質 BOD()ppm SS()ppm
 放流先 ()

消火設備 ○消火設備 パッケージ形消火設備 スプリンクラー()
 泡消火 () 粉末消火 ()
 ハロン消火() ○CO₂消火 ()
 屋外消火栓() その他 (粉末式消火器)
 ○消防設備 連結送水管設備() 連結散水設備()
 ○管材質 設計図中凡例参照
 ○その他仕様 配管施工一般、保温工事、塗装工事は標準仕様書による

厨房器具設備 ○種 別 自家用 営業用
 ○形 式 設計図厨房器具表参照

蒸気供給設備 蒸気ボイラ (貫流簡易ボイラ)
 ○熱源機器
 ○熱 源 電気 L Pガス 灯油 A 重油 その他()
 ○管 種 蒸気管 給水管 温水管 排水管 冷却水管 ドレン管 油管
 ○管材質 設計図中の凡例参照
 ○その他仕様 配管施工一般、保温工事、塗装工事は共通仕様書による

エア配管設備 ○管材質 設計図中の凡例参照
 ○その他仕様 配管施工一般、保温工事、塗装工事は共通仕様書による

●保温(共通工事) 保温工事は下記とする。

区分	種 別		衛 生 設 備	
	給水管	排水管		
屋 内 露 出	a1・(D)・VII	a1・(D)・VII		
天 井 ・ P S 内	c2・(D)・VII	c2・(D)・VII		

凡 例

記号	名称	摘要
— — — — —	給水管	一般：ステンレス鋼管
— — — — —	汚水管	埋設：耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1VP
— — — — —	雑排水管	硬質塩化ビニル管 VP
— — — — —	通気管	〃
— — — — —	通気管	〃
⊙	自動洗浄弁	
●	自動給水栓	
⊕	給水栓	
— M — G V	仕切弁	JIS 10K
— ⊕ —	〃	JIS 10K 弁ボックス VC-P
⊙ C I R	床上掃除口	非防水層用 長尺シート対応
← ⊕ — V C	通気口	深型フード SUS製
◆	地中埋設標	鉄製(舗装面) コンクリート製(土面)
○	塩ビ小口径樹	塩ビ蓋

器具表

名称	参考品番		主要付属品・仕様	女子便所	男子便所	多目的WC	掃除具	計
	TOTO	LIXIL						
洋風便器	CFS498BYC	BC-P110PMA	フラッシュタンク式 掃除口付 暖房便座TCF226V6(ふた無し・着座センサー付) SUS製棚付二連紙巻器YH702 クイックタンク式 掃除口付 タンクDQ-PA150PQH 暖房便座CF21ALP-C(ふた無し・着座センサー付) SUS製棚付二連紙巻器CF-63HS	4	2	1		7
小便器	UFS900JS	U-A51AP	低リップタイプ 掃除口付 自動洗浄機能付き 超節水タイプ AC100V 〃 〃 〃 〃 〃		4			4
洗面器	L270C	L-275FCR	カウンター一体形 自動水栓(単水栓)TENA12A 壁排水金具T7PW1 〃 〃 自動水栓(単水栓)AM-300V1 〃 LF-WN7PF			1		1
〃	L350CM	L-2150FC	カウンター式 台付自動単水栓TENA40A(AC100V ワンプッシュなし) 壁排水金具TLD2105J オーバーカウンター式 台付自動単水栓AM-320CV1(AC100V ワンプッシュなし) 壁排水金具LF-WN7PF	3	2			5
カウンター	ML45	MB-450M	奥行き450 1方エプロン プレーンタイプ L=2700 洗面器3個用 〃 〃 ベイスタイプ 〃 〃	1				1
〃	ML45	MB-450M	奥行き450 1方エプロン プレーンタイプ L=1800 洗面器2個用 〃 〃 ベイスタイプ 〃 〃		1			1
掃除用流し	SK22A	S-202A	レバーハンドル横水栓T23AE020C アンクル止水栓TN114 床排水金具(Sトラップ)T378GEP バックハンガー-T9R レバーハンドル横水栓LF-7EZ-19 給水ホースSF-202 床排水金具(Sトラップ)SF-202SAF-P バックハンガーSF-10E				1	1
手すり	T112CL10	KF-920AE70D12J	L型固定式 700W×700H×120D 樹脂被覆タイプ 〃 700W×700H×120D 樹脂被覆タイプ	1	1			2
〃	T112CL11	KF-926AE80D25J	L型固定式 800W×800H×230D 樹脂被覆タイプ 〃 800W×800H×250D 樹脂被覆タイプ			1		1
〃	T112CU22	KF-H701AEJ	小便器用 樹脂被覆タイプ 600W×550D×470H 〃 〃 600W×550D×410H		1			1
〃	T112HG6R	KF-471EH60J	跳ね上げ式 ロック付 600L 樹脂被覆タイプ 〃 〃 600L 〃			1		1
鏡	YMK52K	KF-5010AG	480×1100H 500×1000H	3	2			5
〃	YMK51K	KF-3610AS	360×1100H 360×1000H			1		1

備考



株式会社 三宅設計

TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 品 信 第68278号

承認

設計

設計年月日

NO.

工事名 可児市立今渡北小学校貸借校舎トイレ・渡り廊下増築工事 工事設計図

図面名 機械設備 凡例 器具表

scale A2 : N.S.
A3 : N.S.

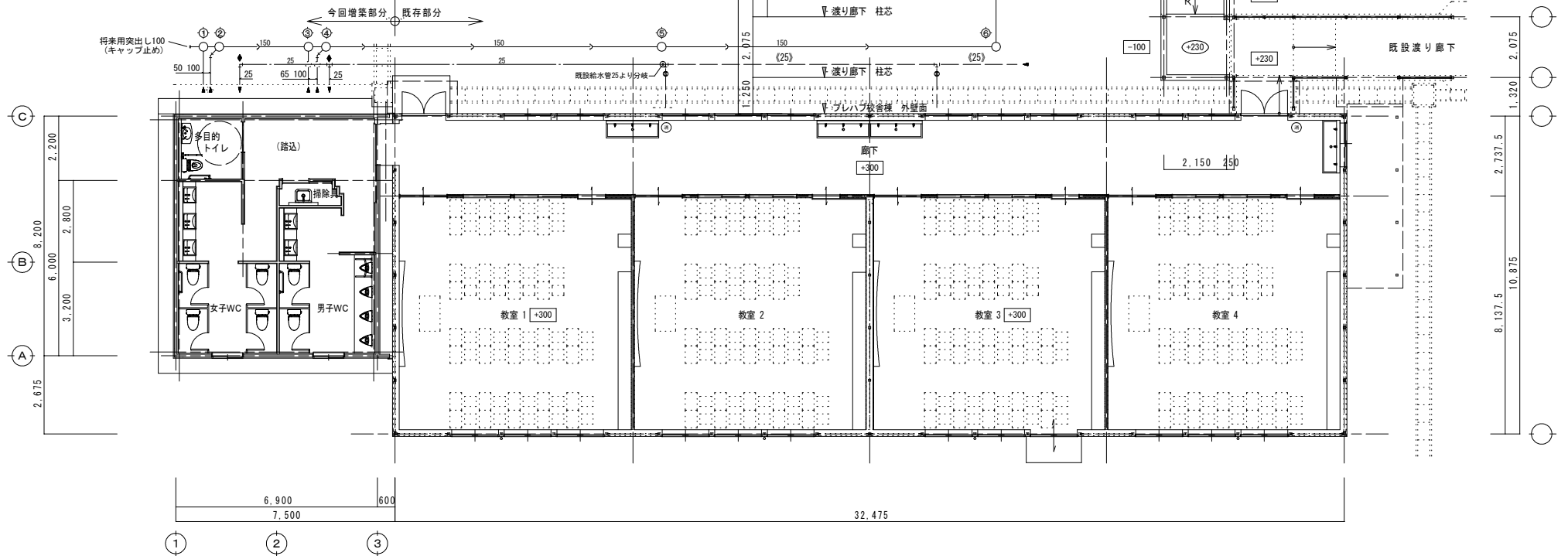
2022-03

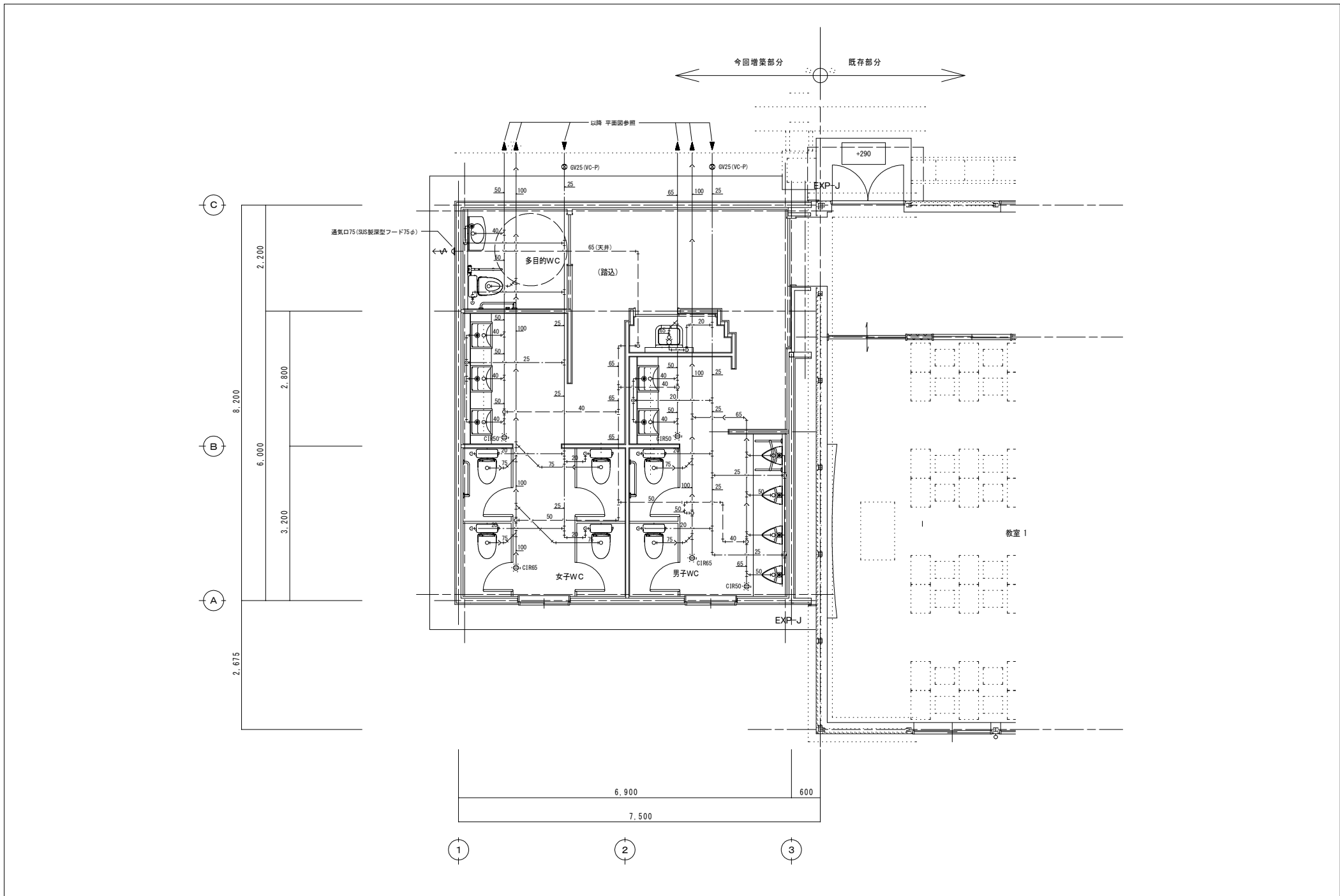
M-02

樹リスト(塩ビ小口径樹)

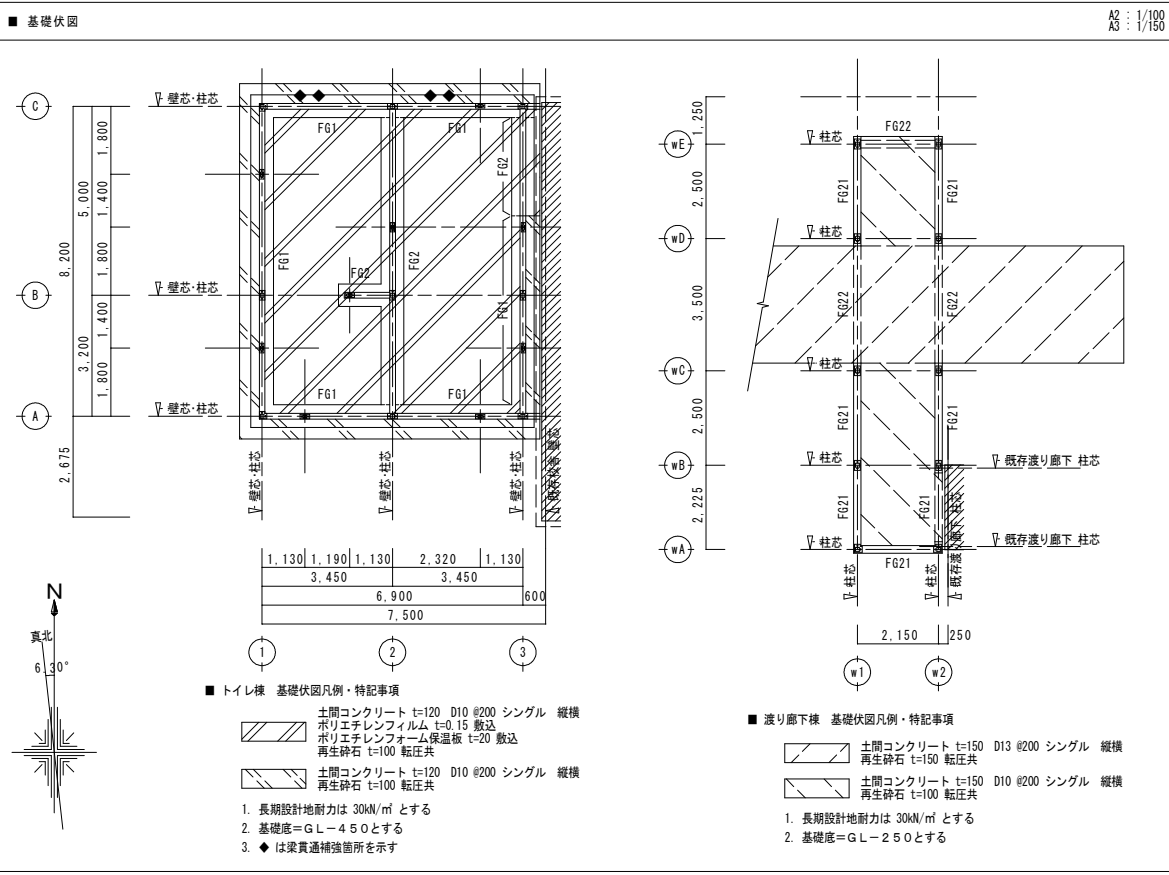
記号	種別	口径	管底高	樹深さ	樹間距離	勾配	蓋	備考
①	90Y	150-200	-400	400	600	1/60	塩ビ蓋	
②	45Y	"	-410	410	3100	1/78	"	
③	90Y	"	-450	450	600	1/60	"	
④	45Y	"	-460	460	11500	1/96	"	
⑤	ST	"	-580	580	11500	1/96	"	
⑥	90L	"	-700	700	7500	1/94	"	
⑦	"	"	-780	780	8200	1/91	"	
⑧	45L	"	-870	870	1000	1/100	"	
⑨	45Y	"	-880	880				

1. 配管勾配は1/50~1/100を標準とする。
2. 地盤高、管底レベル、樹深さは標準値とする。





備考	株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 品 信 第68278号	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	可児市立今渡北小学校貸借校舎トイレ・渡り廊下増築工事	工事設計図
				2022-03	M-04	図面名	機械設備 便所平面詳細図	scale A2 : 1/50 A3 : 1/75



■ 鉄骨部材リスト表 (ボルトはすべて高力ボルトとする)

■ 柱リスト

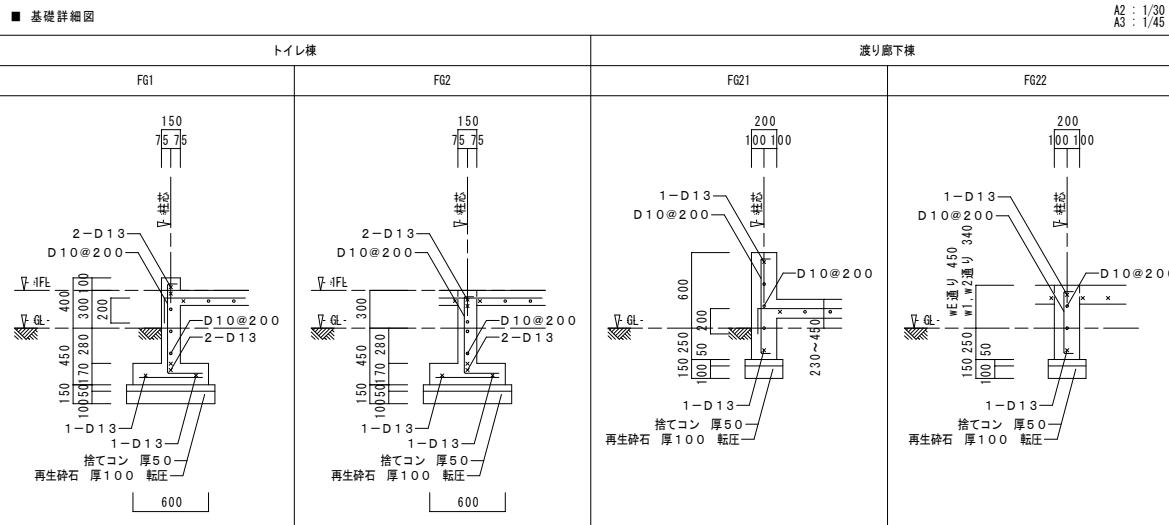
符号	部材	BPL	AncBT	材料規格	備考
C1	□-100×100×3.2	BPL-16 260×140	2-M16 L=320 180°フック付 DN締め	STKR400	柱頭:TPL-6
P1	2C-75×45×15×3.2	BPL-16 235×110	2-M16 L=320 180°フック付 DN締め	SSC400	柱頭:GPL-6 (T形) 1-M16
C21	□-100×100×3.2	BPL-12 260×120	2-M16 L=320 180°フック付 DN締め	STKR400	柱頭:TPL-6

■ 大梁リスト

符号	部材	フランジ継手	ウエブ継手	材料規格	備考
G1	H-200×100×5.5×8	—	GPL-6 2-M16	SS400	
G2	H-175×90×5×8	—	GPL-6 2-M16	SS400	
CG1	C-100×50×20×2.3	溶接止め (工場溶接)	溶接止め (工場溶接)	SSC400	
G21	H-200×100×5.5×8	—	GPL-6 2-M16	SS400	
G22	H-175×90×5×8	—	GPL-6 2-M16	SS400	
CG21	2C-100×50×20×3.2	—	GPL-4.5 2-M12	SSC400	

■ 小梁・ブレースリスト

符号	部材	仕口	材料規格	備考
B1	2C-100×50×20×3.2	GPL-6 (T形) 1-M16	SSC400	
V1	M16	GPL-6 1-M16 羽子板PL ターンバックル共	JISブレース	
V2	M16	GPL-6 1-M16 羽子板PL ターンバックル共	JISブレース	
鋼縁 1	C-100×50×20×2.3	最下段 AncBt 1-M12 @900 L=240 L型 DN締め	SSC400	
鋼縁 2	C-100×50×20×2.3	鋼縁 1 に溶接止め (工場溶接)	SSC400	
鋼縁 3	□-75×75×3.2	2GPL-4.5 1-M12 小口PL-4.5	STKR400	
B21	2C-100×50×20×3.2	GPL-4.5 (T形) 1-M12	SSC400	
V21	M16	GPL-6 1-M16 羽子板PL ターンバックル共	JISブレース	
V22	M12	GPL-4.5 1-M12 羽子板PL ターンバックル共	JISブレース	
鋼縁 21	C-75×45×15×2.3	ピッチ300以下 GPL-4.5 1-M12	SSC400	



■ 使用材料一覧【JIS規格があるものはすべてJIS規格品とする】

■ 梁貫通補強

A2 : 1/30
A3 : 1/45

コンクリート

- 躯体 設計基準強度 $F_c = 21\text{N/mm}^2$ $S_L = 18\text{cm}$
- 粗骨材: 最大径 25mm 混和剤: A E 剤及び A E 減水剤
- 土間 設計基準強度 $F_c = 21\text{N/mm}^2$ $S_L = 15\text{cm}$
- 粗骨材: 最大径 25mm 混和剤: A E 剤及び A E 減水剤
- 捨てコン 設計基準強度 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ $S_L = 15\text{cm}$
- 粗骨材: 最大径 25mm 混和剤: A E 剤

鉄筋

- D10~16 SD295A 重ね継手

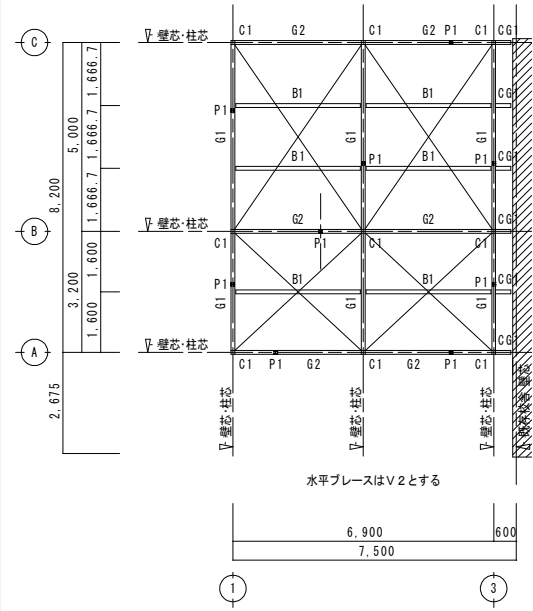
鉄骨

- 柱材 STKR400
- 間柱材 SSC400
- 梁材 SS400・SSC400
- 鋼板・その他 SS400
- ボルト 高力ボルト: S10T (トルシヤ型) 大臣認定品とする
- アンカーボルト SNR490B
- 錆止塗装 JIS K 5674 1種 工場2回塗

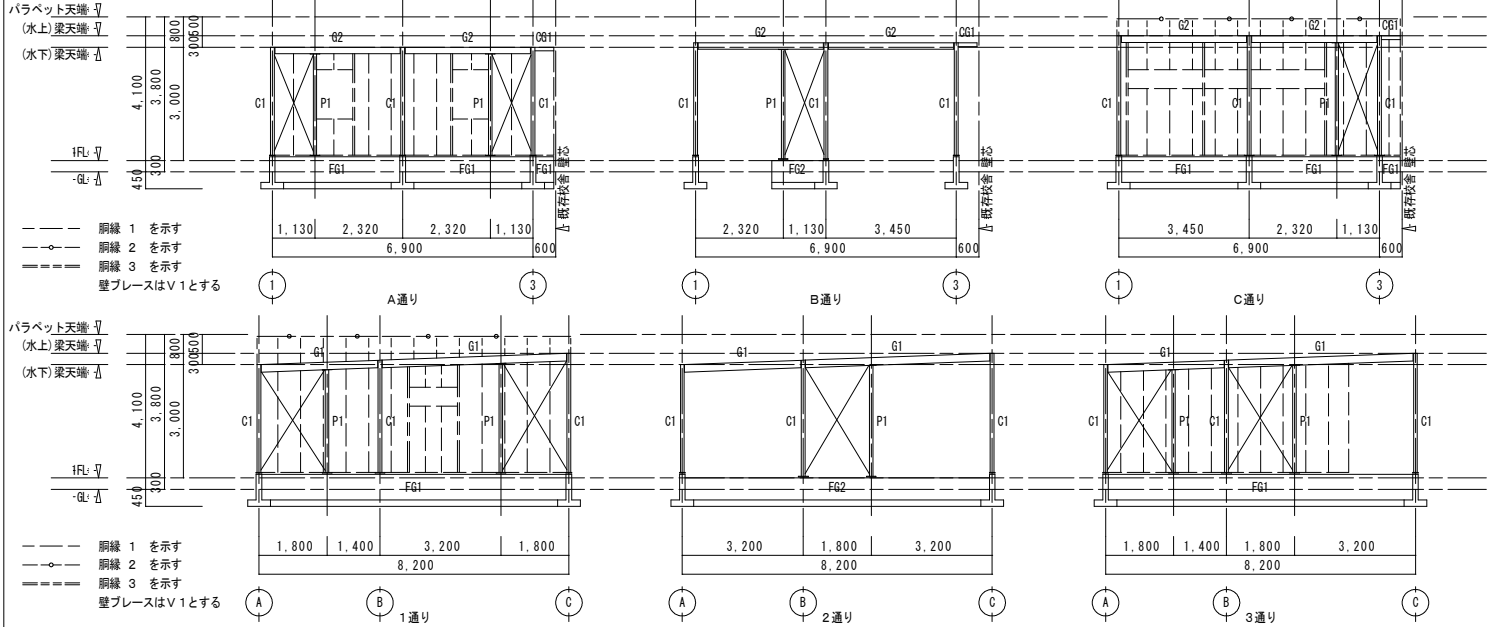
原則基礎梁鉄筋は切断せずにゆかに曲げたうえ上記補強筋を配置すること

トイレル棟 梁伏図

A2 : 1/100
A3 : 1/150

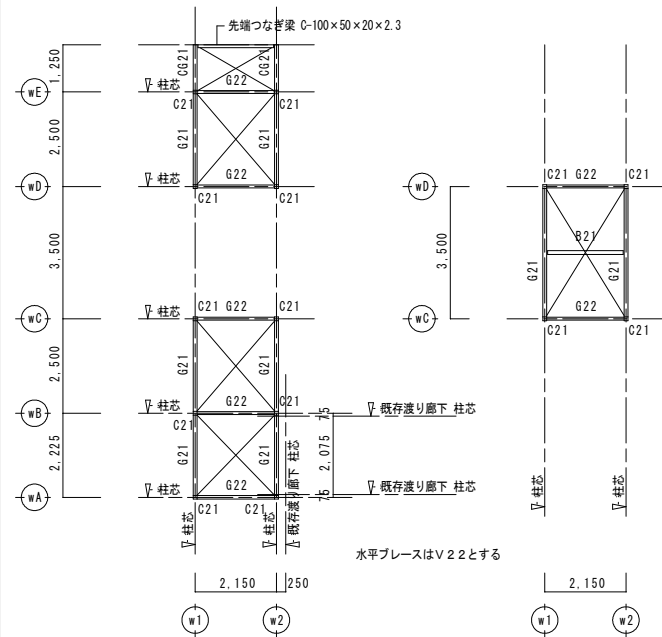


トイレル棟 軸組図



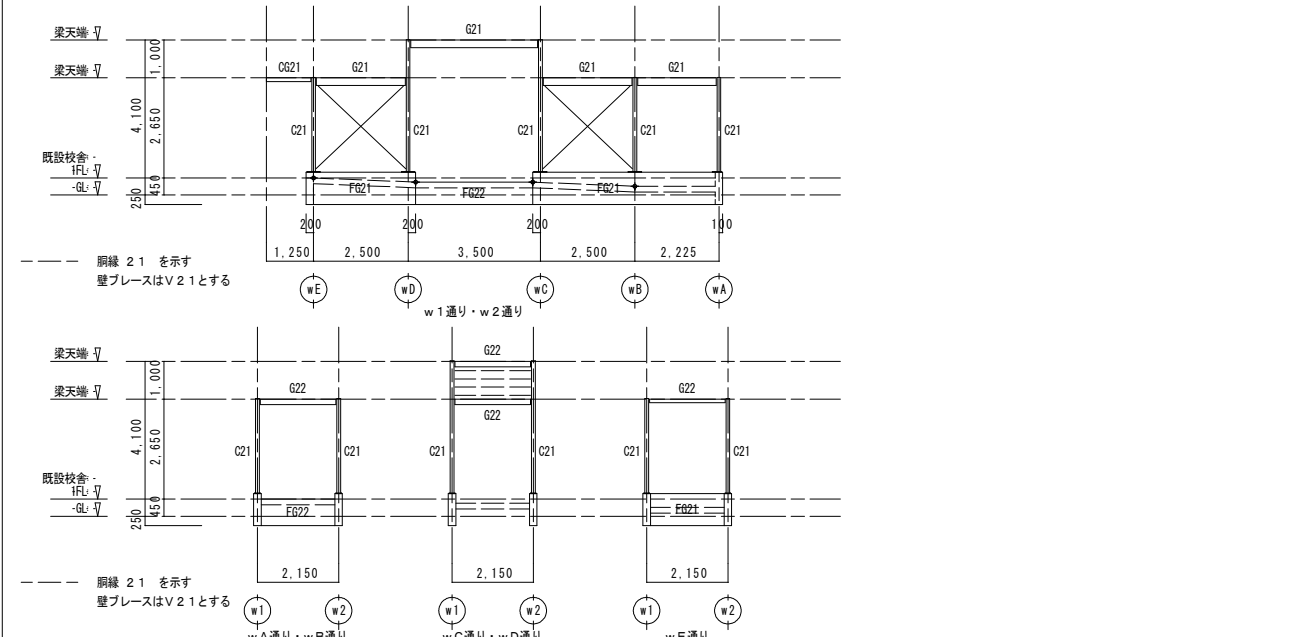
渡り廊下棟 梁伏図

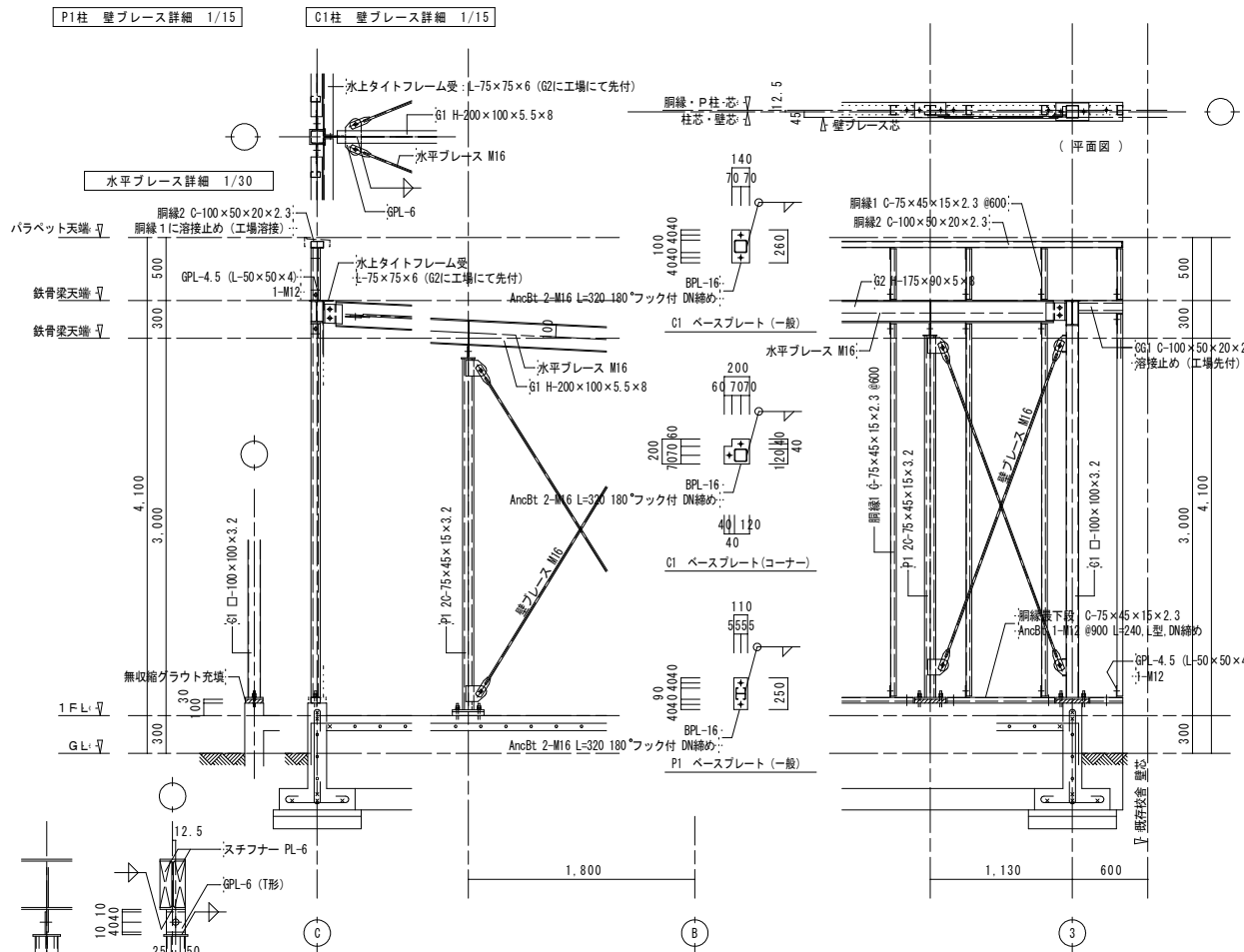
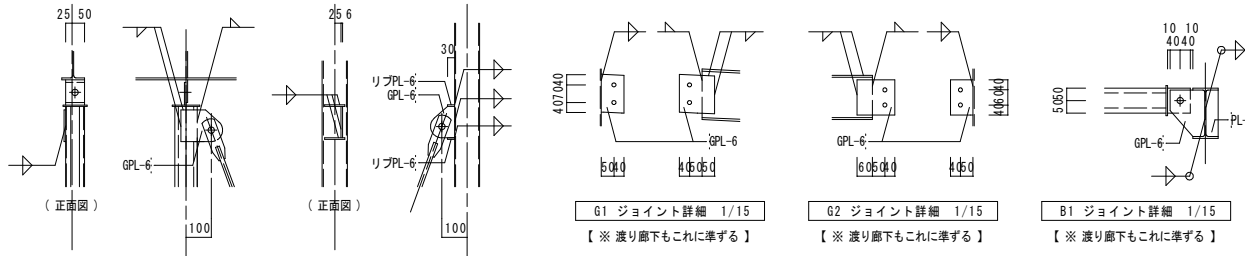
A2 : 1/100
A3 : 1/150



渡り廊下棟 軸組図

A2 : 1/100
A3 : 1/150



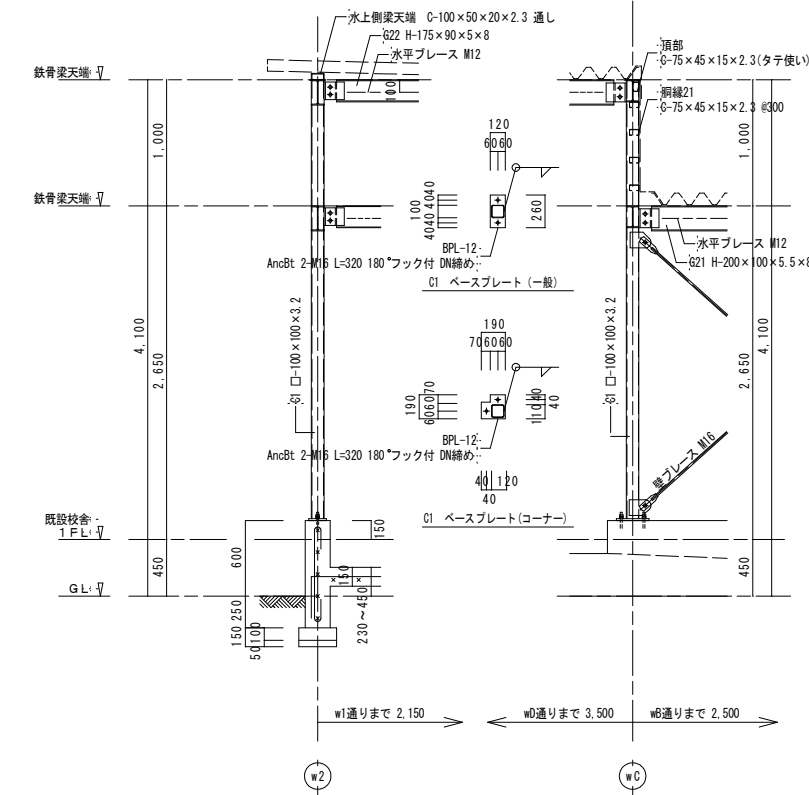
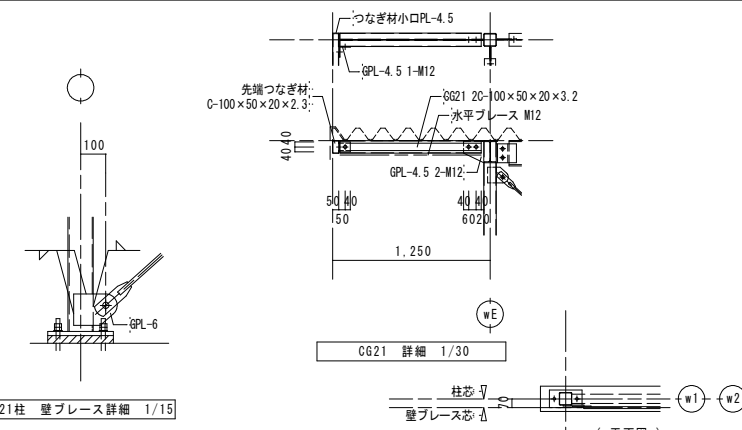


隅肉溶接のサイズは板厚×0.7 (以下表の数値) とする

t	4.5	6	9	12
S	4.5	5	7	9

図中に特記無き限り高力ボルトのピッチ、はしあきは下表による

径	高力ボルト	M12	M16	M20	M22
ピッチ		60	60	60	60
はしあき		40	40	40	40



隅肉溶接のサイズは板厚×0.7 (以下表の数値) とする

t	4.5	6	9	12
S	4.5	5	7	9

図中に特記無き限り高力ボルトのピッチ、はしあきは下表による

径	高力ボルト	M12	M16	M20	M22
ピッチ		60	60	60	60
はしあき		40	40	40	40